（表紙ノ內面）

記號		番號	
被保險者ノ氏名			
生年月	年　月	男女別	男女
資格取得年月日	昭和　年　月　日		
事業所 名稱			
事業所 所在地			

何　廳　府　縣　印
（何職員健康保險組合　印）
昭和何年何月何日交付

臺本

臺本

（第一頁乃至第十二頁）

療養記錄

傷病名	開始日	終了日	終了事由
①	年　月　日	年　月　日	
②	年　月　日	年　月　日	
③	年　月　日	年　月　日	

傷病番號	診療又ハ調劑ノ日	被保險者支拂額	備考	認印
	年　月　日	圓		
	年　月　日			
	年　月　日			
	年　月　日			
	年　月　日			
	年　月　日			
	年　月　日			
	年　月　日			
	年　月　日			
	年　月　日			

第1頁

（裏表紙）

自　住所	署　氏名

臺本

臺本

備考

一　本證ハ縦約十三糎、横約九糎ノ大サトシテ表紙及裏表紙ハ厚キ紙ヲ用ヒ左綴ト爲スベシ

二　被保險者ガ男子ナルトキハ表紙ノ内面ノ「男女別」欄ノ「男女」トアル「女」ノ文字ヲ、女子ナルトキハ其ノ「男」ノ文字ヲ抹消スヘシ

三　「療養記錄」欄ハ之ヲ十二頁設ケ「傷病名」欄ノ圓内ノ數字ハ第二頁ハ「4」、「5」、「6」、第三頁ハ「7」、「8」、「9」トシ以下之ニ準ズルモノトス

四　「療養記錄」欄ノ事項ハ保險醫又ハ保險藥劑師ニ於テ之ヲ記載スルモノトス但シ保險醫又ハ保險藥劑師以外ノ者ニ就キ受ケタル療養ニ付テハ廳府縣又ハ組合ニ於テ之ヲ記載スルモノトス

五　「療養記錄」欄ノ記載ニ付テハ左ニ依ルベシ

イ　商ニ付療養ヲ爲シタル場合ニ於テハ患商ノ部位ヲモ「傷病名」欄ニ記載スベシ

ロ　「開始日」欄ニハ療養ヲ開始シタル年月日ヲ記載スベシ

ハ　「終了日」欄ニハ治癒、期間滿了又ハ死亡ニ因リ療養ヲ終リタル年月日ヲ記載スベシ

ニ　「終了事由」欄ニハ治癒、期間滿了又ハ死亡ノ別ヲ記載スベシ

ホ　「傷病番號」欄ニハ當該傷病名ヲ記載シタル「傷病名」欄ノ番號ヲ「1」、「2」等ノ如ク記載スベシ

ヘ　「診療又ハ調劑ノ日」欄ニハ診察、藥劑若ハ治療材料ノ支給（處方箋ニ依ル藥劑ノ支給ヲ含ム）又ハ處置、手術其ノ他ノ治療ヲ爲シタル日ヲ記載スベシ但シ入

院診療ノ場合ニ於テハ入院及退院ノ日ヲ記載シ其ノ間ノ日ノ記載ヲ省略スルモ妨ゲズ

ト　「被保險者支拂額」欄ニハ保險醫又ハ保險藥劑師ガ被保險者ヨリ其ノ療養ニ付被保險者ノ負擔スベキ金額トシテ支拂ヲ受ケタル金額ヲ記載スベシ

チ　「認印」欄ニハ本事項ノ記載ヲ爲シタル保險醫又ハ保險藥劑師ニ於テ捺印スベシ

リ　投藥シタル場合ニ於テハ其ノ投藥日數ヲ、入院診療ノ場合ニ於テハ入院又ハ退院ノ旨ヲ「備考」欄ニ記載スベシ

ヌ　保險醫又ハ保險藥劑師以外ノ者ニ就キ受ケタル療養ニ在リテハ其ノ旨ヲ「備考」欄ニ記載スベシ

六　被保險者證ヲ再交付スル場合ニ於テ其ノ被保險者又ハ被保險者タリシ者ガ現ニ療養ヲ受クルトキハ其ノ傷病名及其ノ傷病ニ付療養ヲ開始シタル年月日ヲ廳府縣又ハ組合ニ於テ記載スベシ

七　法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ニ對シテ交付スベキ被保險者證ハ事業所ノ名稱及所在地ヲ抹消シ且表紙ノ內面ノ餘白ニ法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ナル旨竝ニ其ノ住所及資格喪失豫定年月日（引續キ被保險者ト爲リタル日ヨリ六月ヲ經過シタル日）ヲ朱書シテ之ヲ交付スベシ

八　組合ニ於テハ本樣式ニ依ラザルコトヲ得但シ表紙ノ內面ノ所定事項及「自署」欄ヲ省略スルコトヲ得ズ

臺本

（裏表紙ノ內面）

注意事項

一　保險醫に就き診療を受け又は保險藥劑師に就き藥劑を受けるときは必ず此の證を保險醫又は保險藥劑師に提示して必要事項の記載を受けて下さい。

二　同一の疾病又は負傷に付ては受診開始日から六月を過ぎるとその後の療養に付ての療養費を受けられません。

三　被保險者の資格がなくなつたとき又は轉勤したときは遲滯なく此の證を事業主に返さなければなりません。併し資格がなくなつても引續き療養費を受ける資格のある者は被保險者の資格がなくなつてから遲滯なく此の證を道府縣廳（東京府では警視廳）又は廳府縣出張所（組合）に差出して必要事項の記載を受けることになつてゐます。

右に違反した者は五十圓以下の罰金か科料の處分を受けます。

四　詐つて此の證で療養を受けた者は詐欺罪として十年以下の懲役の處分を受けます

五　此の證の記載欄の餘白がなくなつたり此の證が毀損したりしたときは直に道府縣廳（東京府では警視廳）又は廳府縣出張所（組合）に差出して再交付を受けて下さい。又此の證を滅失したときは直にその旨を屆出でて再交付を受けて下さい。

六　此の證の表紙の內面の記載事項に變更があつた場合には直に事業主に差出して訂正を受けて下さい。

臺本

七　「自署」欄には自分の住所と氏名とを被保險者自身で書いて下さい。尙變更があつた場合には直に訂正して下さい。

被保險者證滅失屆ノ樣式

樣式　被保險者證滅失屆

（職員健康保險法施行規則第三十二條第七項同第三十三條第一項）

被保險者證ノ記號及番號	第　號	被保險者ノ氏名
事務所ノ名稱及所在地		
事業主ノ氏名及住所		
滅失年月日	昭和　年　月　日	
滅失事由		

右及御屆候也

昭和　年　月　日

返納義務者

臺本

臺本

殿

住所　氏名印

注意　一　本屆書ハ資格喪失ノ際被保險者證ヲ滅失（遺失、盜難、燒失）シ事業主ニ提出スルコト能ハザルトキ又ハ保險者ニ返納スルコト能ハザルトキノ屆出ニ用フル樣式ナリ

二　返納義務者ニツイテハ職員健康保險法施行規則第三十三條第六項參照ノコト

被保險者證再交付願ノ樣式

樣式　被保險者證再交付願

（職員健康保險法施行規則第三十二條第七項）

被保險者證ノ記號及番號	第　號	被保險者ノ氏名
事業所ノ名稱及所在地		
滅失、毀損ノ無餘白ノ別	滅失、毀損ノモノニアリテハ其ノ年月日　昭和　年　月　日	
滅失、毀失ノモノニアリテハ其ノ事由		

右再交付被成下度此段及御願候也

昭和　年　月　日

被保險者
住所氏名印
事業主
住所氏名印

殿

注意　一　本願書ニハ事業主連署スルコト
　　二　滅失ノ場合ヲ除キ被保險者證ノ添附ヲ要ス

施行規則第三十三條　被保險者（法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ヲ除ク）ハ其ノ資格ヲ喪失シタルトキ又ハ其ノ被保險者ニ變更アリタルトキハ其ノ被保險者證ヲ提出スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

施行規則第三十三條　被保險者證ノ提出

被保險者證ノ返納

被保險者（法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ヲ除ク）カ其ノ資格ヲ喪失シタルトキ又ハ其ノ保險者ニ變更アリタルトキハ事業主ハ遲滯ナク被保險者證ヲ回收シ之ヲ地方長官又ハ組合ニ返納スヘシ

被保險者ノ資格喪失ニ因リ事業主ノ返納スヘキ被保險者證ハ之ヲ資格喪失屆ニ添附スヘシ但シ已ムヲ得サル事由アル場合ハ此ノ限ニ在ラス此ノ場合ニ於テハ其ノ事由ヲ資格喪失屆ニ附記スヘシ第一項但書ノ規定ニ依リ被保險者證ヲ返納

臺本

臺本

シ能ハサルトキ亦同シ

法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者カ其ノ資格ヲ喪失シタルトキ又ハ其ノ保險者ニ變更アリタルトキハ其ノ者ニ於テ被保險者證ヲ五日以内ニ地方長官又ハ組合ニ返納スヘシ

第六十條第一項ニ掲クル者カ其ノ給付ヲ受ケサルニ至リタルトキハ其ノ者ニ於テ被保險者證ヲ五日以内ニ地方長官又ハ組合ニ返納スヘシ

第一項若ハ前二項ノ資格喪失ノ原因死亡ナルトキ又ハ第一項ノ規定ニ依リ被保險者證ヲ提出スヘキ者若ハ前二項ノ規定ニ依リ被保險者證ヲ返納スヘキ者カ死亡シタルトキハ埋葬料又ハ法第五十一條第二項若ハ法第五十七條第二項ノ埋葬費ノ支給ヲ受クヘキ者ニ於テ其ノ請求ノ際被保險者證ヲ地方長官又ハ組合ニ返納スヘシ

被保險者證回收不能屆ノ樣式

樣式

被保險者證回收不能屆（職員健康保險法施行規則第三十三條第二項）

被保險者證ノ記號及番號	第　號	被保險者ノ氏名
事業所ノ名稱及所在地		
資格喪失年月日	昭和　年　月　日	

回收不能ノ事由

右及御屆候也

昭和　年　月　日

事業主
住所　氏名印

殿

罰則

施行規則第八十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

三　第三十三條第四項乃至第六項ノ規定ニ依ル被保險者證ノ返納又ハ同條第一項若ハ第六十條第一項ノ規定ニ依ル被保險者證ノ提出ヲ怠リタル者

第三章　保險者

第二十九條　職員健康保險ノ保險者ハ政府及職員健康保險組合トス

第二十九條　保險者

第三十條　政府管掌ノ被保險者

施行規則第一條　地方長官ノ管轄

廳府縣健康保險出張所ノ名稱、所在地及管轄區域表

第三十條　政府ハ職員健康保險組合ノ組合員ニ非サル被保險者ノ保險ヲ管掌ス

施行規則第一條　政府ノ管掌スル保險ハ職員健康保險法（以下法ト稱ス）第十八條、法第二十條又ハ法第二十二條ノ規定ニ依ル被保險者ニ付テハ其ノ使用セラルル事業所ノ所在地ヲ管轄スル地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下之ニ同シ）ニ於テ、法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ニ付テハ其ノ住所地ヲ管轄スル地方長官ニ於テ之ヲ掌ル

參照

廳府縣健康保險出張所ノ名稱、所在地及管轄區域表

名稱	所在地	管轄區域
北海道廳函館健康保險出張所	函館市元町一丁目渡島支廳內	函館市、渡島支廳管內、檜山支廳管內
北海道廳旭川健康保險出張所	旭川市八條通一七丁目	旭川市、上川支廳管內、留萌支廳管內、宗谷支廳管內、網走支廳管內
北海道廳釧路健康保險出張所	釧路市浦見町釧路支廳內	釧路市、釧路支廳管內、十勝支廳管內、根室支廳管內
警視廳麹町健康保險出張所	東京市麹町區霞ヶ關一ノ二警視廳內	麹町區、神田區、日本橋區、京橋區、芝區、麻布區、赤坂區及大島、八丈竝小笠原各支廳管內
警視廳兩國健康保險出張所	東京市本所區東兩國一ノ二ノ一〇	下谷區、淺草區、本所區、深川區

警視廳龜戸健康保險出張所	東京市城東區龜戸町六ノ一〇〇	向島區、城東區、葛飾區、江戸川區	
警視廳王子健康保險出張所	東京市王子區王子町一〇〇	荒川區、王子區、足立區	
警視廳板橋健康保險出張所	東京市板橋區板橋町二ノ五三九	板橋區、豐島區、瀧野川區	
警視廳新宿健康保險出張所	東京市四谷區三光町八	四谷區、牛込區、小石川區、本郷區、目黑區、世田谷區、澁谷區、淀橋區、中野區、杉並區	
警視廳品川健康保險出張所	東京市品川區大井立會町五六五	品川區、大森區、荏原區	
警視廳蒲田健康保險出張所	東京市品川區大井立會町五六五警視廳品川健康保險出張所內	蒲田區	
警視廳八王子健康保險出張所	八王子市元横山町四三	八王子市、西多摩郡、南多摩郡、北多摩郡	
長野縣岡谷健康保險出張所	長野縣岡谷市	岡谷市、飯田市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡、西筑摩郡	
愛知縣熱田健康保險出張所	名古屋市熱田區神戸町八八	熱田區、昭和區、中川區、港區、南區、半田市、愛知郡、知多郡、海部郡	
愛知縣一宮健康保險出張所	一宮市城崎通五ノ一三	一宮市、丹羽郡、葉栗郡、中島郡	
愛知縣岡崎健康保險出張所	岡崎市朝日町字西浦一ノ一	岡崎市、碧海郡、幡豆郡、額田郡、西加茂郡、東加茂郡	
愛知縣豐橋健康保險出張所	愛知縣豐橋市	豐橋市、北設樂郡、南設樂郡、寶飯郡、渥美郡、八名郡	
大阪府大手前健康保險出張所	大阪市東區大手前之町一	東區、天王寺區、南區、東成區、布施市、中河內郡、北河內郡	
大阪府天滿健康保險出張所	大阪市北區浪花町一四四ノ一	北區、東淀川區、旭區、三島郡	
大阪府淀川健康保險出張所	大阪市西淀川區海老江中一ノ一一一岡澤ビル內	此花區、西淀川區、豐中市、豐能郡	
大阪府泉尾健康保險出張所	大阪市大正區大正通一大正橋三和ビル內	西區、港區、大正區、浪速區	
大阪府玉出健康保險出張所	大阪市西成區玉出田端通二ノ三玉出衞生會館內	住吉區、西成區、堺市、南河內郡	
大阪府貝塚健康保險出張所	大阪府泉南郡貝塚町西六六四	岸和田市、泉南郡、泉北郡	
兵庫縣尼崎健康保險出張所	尼崎市東本町一ノ五〇大日本紡績尼崎構內	尼崎市、西宮市、川邊郡、武庫郡、有馬郡、多紀郡、氷上郡	
兵庫縣姫路健康保險出張所	姫路市直養町一一ノ八	姫路市、赤穗郡、佐用郡、宍粟郡、揖保郡、飾磨郡、神崎郡、朝來郡、養父郡、城崎郡、出石郡、美方郡、印南郡、加古郡、加東郡、加西郡、多可郡	
福岡縣小倉健康保險出張所	小倉市砂津一七二ノ二	門司市、小倉市、戸畑市、八幡市、若松市、京都郡、築上郡、企救郡	
福岡縣久留米健康保險出張所	久留米市東町四七三	久留米市、大牟田市、朝倉郡、三井郡、浮羽郡、八女郡、山門郡、三潴郡、三池郡	

臺本

第三十一條　組合管轄ノ被保險者

第三十二條

法第三十一條　第三十二條

第三十一條　職員健康保險組合ハ其ノ組合員タル被保險者ノ保險ヲ管掌ス

第三十二條　職員健康保險組合ハ事業主及其ノ事業所ニ使用セラルル被

臺本

組合ノ組織
組合ノ法人格

保險者ヲ以テ之ヲ組織ス
職員健康保險組合ハ法人トス

組合ノ設立

第三十三條
組合ノ設立（任意設立）

組合ノ設立

第三十三條　一又ハ二以上ノ事業所ニ付被保險者常時三百人以上ヲ使用スル事業主ハ職員健康保險組合ヲ設立スルコトヲ得
被保險者ヲ使用スル二以上ノ事業主ハ共同シテ職員健康保險組合ヲ設立スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ被保險者ノ員數ハ合算シテ常時三百人以上タルコトヲ要ス

第三十四條
被保險者ノ同意ト主務大臣ノ認可

第三十四條　職員健康保險組合ヲ設立セントスルトキハ組合員タル資格ヲ有スル被保險者ノ二分ノ一以上ノ同意ヲ得規約ヲ作リ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

臺本

第三十五條
任意包括加入ト同時ニ組合ヲ設立スル場合

施行令第十三條
被保險者ノ同意ヲ求ムル書面

二　以上ノ事業所ニ付職員健康保險組合ヲ設立セントスル場合ニ於テハ前項ノ同意ハ各事業所ニ付之ヲ得ルコトヲ要ス

第三十五條　前二條ノ規定ニ於テ被保險者トアルハ第十九條第一項又ハ第二十一條第一項ノ規定ニ依ル認可ノ申請ト同時ニ職員健康保險組合ノ設立認可ノ申請ヲ爲ス場合ニ在リテハ被保險者ト爲ルヘキ者トス

施行令第十三條　事業主ハ職員健康保險組合ヲ設立スル爲職員健康保險法第三十四條ノ同意ヲ求ムル場ニ於テハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル書面ヲ同條ノ被保險者（職員健康保險法第三十五條ノ場合ニ在リテハ被保險者ト爲ルヘキ者）全部ニ送付スヘシ

一　組合員タルヘキ者ノ範圍
二　組合ノ組織ノ概要
三　保險料ノ概要
四　保險給付ノ概要
五　其ノ他事業計畫ノ概要

臺本

書例

施行令第十三條ノ書面例

書例

職員健康保險法施行令第十三條ノ書面例

今般何職員健康保險組合ヲ設立シタイト思ヒマスカラ左ノ事項ヲ讀ンデ同意シテ下サイ

同意ノオ方ハ末尾ニアル「同意書」ヲ切取リソレニ氏名ヲ書イテ何月何日迄ニ事務所（何々）ヘ提出シテ下サイ。

昭和何年何月何日

事業主
（事業主　何　某
社長　取締役　何會社　何　某）

一　組合員ニナル者
事業主ト何事業所ニ便用セラレテ居ル被保險者（被保險者トナル者）

二　組合ノ組織ノ概要
組合ニハ組合會ト理事トガアッテ組合ノ事務ヲ行ヒマス。
組合會ニハ議員ヲ何人置キマス。其ノ内何人ハ事業主ガ定メ、何人ハ被保險者ガ被保險者ノ中カラ選ビマス。理事ノ數ハ何人デソノ内何人ハ事業主ノ定メタ議員ノ中カラ、何人ハ被保險者ノ選ンダ議員ノ中カラオ互ニ選ビマス。

三　保險料ノ概要
被保險者ノ負擔スル保險料率ハ標準報酬月額十圓ニ付一月何拾何錢何厘ノ割合デス。

四　保險給付ノ概要
（一）被保險者ガ疾病ヤ負傷ノ爲組合ノ指定シタ保險醫又ハ保險藥劑師ニ就イテ療養ヲ

受ケタ場合ニハ組合ハ被保險者ニ代ッテ療養ニ要スル費用ノ何割ヲ當該ノ保險醫又ハ保險藥劑師ニ支拂ヒマス。從ッテ被保險者ハ殘リノ何割ヲ自分デ支拂ヘバ宜シイコトニナリマス。又保險醫又ハ保險藥劑師以外ノ者ニ就イテ療養ヲ受ケタ場合ニハ被保險者ガ一應自分デ其ノ醫療報酬ノ全額ヲ支拂フコトニナリマスガ、其ノ後デ組合ニ療養費ヲ請求スレバ組合ハ療養ニ要スル費用ヲ算定シテ其ノ何割ヲ支給シマス。

療養費ハ同一ノ傷病ニ付テハ六月間ヲ限リ支給サレマス。

此ノ外ニ療養ノ爲勤ガ出來ナクテ休ンデ居ル間ハ傷病手當金トシテ四月目（日給者ニ付テハ十一日目）カラ標準報酬日額ノ五割ニ相當スル金額ガ支給サレマス。但シ同一ノ傷病ニ付テハ原則トシテ三月間（日給者ニ付テハ六月間）デ打切ラレマス。

（二）女子被保險者ガ分娩シタ場合ニハ分娩費トシテ二十圓ガ支給サレマス。但シ產院ニ收容シ又ハ助產ノ手當ヲシタ場合ニハ分娩費ノ額ハ十圓トナリマス。

ナホ分娩費ノ外ニ分娩前四週間、分娩後六週間ノ間ニ勤ヲ休ンダ期間中標準報酬日額ノ五割ノ出產手當金ガ支給サレマス。

（三）被保險者ガ死亡シタ場合ハ被保險者ニ依ッテ生計ヲ維持シテヰタ者ニ埋葬料トシテ最低三十圓ノ金額ガ支給サレマス。若シコノ埋葬料ノ支給ヲ受ケル者ガナイ時ハ埋葬ヲ行ッタ者ニ對シテ右ノ埋葬料ノ範圍内デ實費ガ支給サレマス。

五　其ノ他組合ノ事業計畫ノ概要
被保險者ノ健康ヲ保持增進スル爲ニ健康診斷ヤ豫防注射等適切ナ施設ヲスル豫定デス。
（又組合デ診療所（保養所）ヲ建設スル豫定デス）
……（切　取　線）……

同　意　書

何職員健康保險組合ノ設立ニ同意シマス

昭和　年　月　日

事業主何某殿

（事業主何會社御中）

（コノ下ニ氏名ヲ書クコト）

施行令第十四條　組合ノ規約

書　例

規約例

施行令第十四條　規約ニハ左ニ掲クル事項ヲ規定スヘシ

一　組合ノ名稱

二　事務所ノ所在地

三　組合ノ設立アル事業所ノ名稱及所在地

四　公示ノ方法

五　其ノ他組合ニ關シ重要ナル事項

書　例

職員健康保險組合規約例

何職員健康保險組合規約

（昭和十五年二月十五日官報彙報欄登載）

第一章　總　則

第一條　本組合ハ職員健康保險法ニ基キ組合員タル被保險者ノ健康保險ヲ管掌スルヲ以テ目的トス

臺本

第二條　本組合ハ何職員健康保險組合ト稱ス

第三條　本組合ノ事務所ハ左ノ場所ニ之ヲ置ク

（主タル事務所）

何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地

從タル事務所

何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地

何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地

第四條　本組合ノ設立アル事業所ノ名稱及所在地左ノ如シ

何會社何々　何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地

何會社何々　何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地

何會社何々　何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地

第五條　本組合ニ於テ公示スベキ事項ハ組合ノ掲示場ニ掲示（何々ニ掲載）ス

第六條　本組合ノ帳簿及書類ノ保存ニ關スル規定ハ組合會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第二章　組　合　員

第七條　本組合ノ組合會議員ノ定數ハ何人トス

第八條　左ニ掲グル者ハ議員タルコトヲ得ズ

一　十八歲未滿（何歲未滿）ノ者

二　職員健康保險法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者

三　何々

臺本

第九條　議員ノ任期ハ二年（何年）トス〔但シ事業主タル議員（事業主ノ選定シタル議員）ノ任期ハ無期限（何年）トス〕

議員ノ任期ハ選定又ハ總選擧ノ日ヨリ之ヲ起算ス

補缺ノ爲選定又ハ選擧セラレタル議員ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

第十條　總選擧ハ議員ノ任期終リタル日ノ翌日之ヲ行フヲ例トス但シ特別ノ事情アル場合ニ於テハ議員ノ任期終リタル日ヨリ五日以内（何日以内）ニ之ヲ行フヲ妨ゲズ

第　條　被保險者タル組合員ノ互選スル議員ハ各選擧區ニ於テ之ヲ選擧ス

選擧區及各選擧區ニ於テ選擧スベキ議員ノ數左ノ如シ

何事業所　何人
何事業所　何人
何事業所　何人

第十一條　理事ハ選擧ノ期日前少クトモ七日間（何日間）投票及開票ノ日時、選擧會場竝ニ選擧スベキ議員ノ數ヲ公示スベシ

（理事ハ必要アリト認ムルトキハ一選擧區ニ付數箇所ノ投票所ヲ設クルコトヲ得此ノ場合理事ハ前項ノ規定ニ依ル公示ト併セテ投票所ノ位置及其ノ投票所ニ於テ投票スベキ選擧人ノ範圍ヲ公示スベシ）

（天災事變等ノ爲選擧ヲ行フコト能ハザルトキハ理事ハ其ノ選擧ヲ行フ選擧區ノミニ關シ更ニ期日ヲ定メ選擧ヲ行フベシ）

第十二條　理事（又ハ其ノ委任ヲ受ケタル者）ハ選擧長ト爲リ選擧會ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ズ

（投票所ヲ設ケタル場合ニ於テハ理事（又ハ其ノ委任ヲ受ケタル者）ハ投票官理事ト爲リ投票所ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ズ）

理事ハ選擧人ノ中ヨリ（一選擧區ニ付）四人（何人）ノ選擧立會人ヲ【一投票所ニ付四人（何人）ノ投票立會人ヲ】指名スベシ

第十三條　選擧人ハ選擧ノ當日自ラ選擧會場（又ハ投票所）ニ到リ投票用紙ノ交付ヲ受ケ之ニ被選擧人一人ノ氏名ヲ記載シテ投函スベシ

投票用紙ハ理事ノ定メタル一定ノ式ヲ用フルモノトス

第　條　投票了リタルトキハ投票管理者ハ投票錄ヲ作リ投票ニ關スル顚末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名ノ上投票函ト併セ遲滯ナク選擧長ニ送致スベシ

第十四條　左ノ投票ハ之ヲ無效トス

一　成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

二　現ニ組合會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

三　一票中二人以上ノ被選擧人ノ氏名ヲ記載シタルモノ

四　被選擧人ノ何人タルカヲ確認シ難キモノ

五　被選擧權ナキ者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

六　被選擧人ノ氏名ノ外他事ヲ記入シタルモノ但シ職業、身分、住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラズ

第十五條　投票ノ效力ハ選擧立會人之ヲ決定ス可否同數ナルトキハ選擧長之ヲ決ス

第十六條　議員ノ選擧ハ有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス但シ（各選擧區ニ於

テ）選擧スベキ議員ノ數ヲ以テ（其ノ選擧區ノ）有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ五分ノ一以上（何分ノ一何上）ノ得票アルコトヲ要ス

前項ノ規定ニ依リ當選者ヲ定ムルニ當リ得票ノ數同ジキトキハ年長者ヲ取リ年齢同ジキトキハ選擧會ニ於テ選擧長抽籤シテ之ヲ定ム

第十七條　選擧長ハ選擧錄ヲ作リ選擧ニ關スル顚末ヲ記載シ選擧立會人ト共ニ之ニ署名スベシ

第十八條　當選者定マリタルトキハ理事ハ直ニ當選者ニ當選ノ旨ヲ告知スベシ

當選者ガ當選ヲ辭セントスルトキハ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ五日以內（何日以內）ニ之ヲ理事ニ申出ヅベシ

第十九條　選擧スベキ議員ノ數ニ足ル當選者ヲ得ルコト能ハザルトキハ其ノ不足ノ員數ニ付三月以內（何月以內）ニ更ニ選擧ヲ行フ

第二十條　當選者當選ヲ辭シタルトキ、選擧ノ期日後ニ於テ被選擧權ヲ有セザルニ至リタルトキ又ハ死亡者ナルトキハ（其ノ選擧區ニ於テ）第十六條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者ヲ以テ順次當選者トス

前條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ當選者ヲ得ルコト能ハザル場合ニ之ヲ準用ス

第二十一條　選擧ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選擧ノ結果ニ異動ヲ生ズルノ虞アル場合ニ限リ其ノ選擧ヲ無效トス但シ當選ニ異動ヲ生ズルノ虞ナキ者ヲ區分シ得ルトキハ其ノ者ニ限リ當選ヲ失フコトナシ

第二十二條　第二十條ノ規定ハ當選無效ト確定シタル場合ニ之ヲ準用ス

臺本

第二十三條　被保險者タル組合員ノ互選スル議員中缺員ヲ生ジタルトキハ第二十條ノ例ニ依ル

前項ノ規定ノ適用ヲ受クル者ナク又ハ前項ノ規定ニ依ルモ仍缺員アルトキハ補缺選擧ヲ行フ

第二十四條　事業主ノ選定スル議員ハ補缺議員ヲ除クノ外各議員ニ付同時ニ之ヲ選定スベシ

事業主ノ選定スル議員ニ缺員ヲ生ジタルトキハ事業主ハ遲滯ナク補缺議員ヲ選定スベシ

（議員ノ選定ハ事業主ノ協議ニ依リ之ヲ爲スベシ）

第二十五條　事業主議員ノ選定ヲ爲シタルトキハ文書ヲ以テ之ヲ理事ニ通知スベシ

第二十六條　理事組合會ヲ招集セントスルトキハ會議ノ目的タル事項、開會ノ日時及場所ヲ、急施ヲ要スル場合ヲ除クノ外開會ノ日ヨリ少クトモ三日前（何日前）ニ議員ニ通知スベシ

議員定數ノ三分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ組合會招集ノ請求ヲ爲シタルトキハ理事ハ七日以內（何日以內）ニ之ヲ招集スベシ

第二十七條　互選議員又ハ選定議員會議ニ出席スルコト能ハザルトキハ豫メ書面ヲ以テ各互選議員又ハ選定議員ニ委任シテ表決ヲ爲スコトヲ得

第二十八條　會議ニ出席スル能ハザル議員ノ委任ヲ受ケテ表決ヲ爲ス議員ハ委任ヲ受ケタルコトヲ證スル書面ヲ議長ニ提出スベシ

第二十九條　組合員ハ組合會ノ會議ヲ傍聽スルコトヲ得但シ組合會ニ於テ傍聽禁止ノ議決アリタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第三十條　會議錄ニハ左ニ揭ゲル事項ヲ記載ス

臺本

一　開會ノ日時及場所
二　議員ノ定數
三　出席シタル互選議員ノ氏名（數）及選定議員ノ氏名（數）
四　會議ニ付シタル事項
五　議事ノ要領
六　議決シタル事項及賛否ノ數
七　其ノ他必要ナル事項

第三十一條　組合會ハ會議規則ヲ設クベシ

第三十二條　議員ノ旅費額及其ノ支給方法ハ組合會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第三十三條　被保險者タル議員其ノ職務ヲ行フニ因リ平常ノ業務ニ對スル報酬ヲ受クルコトヲ得ザル場合ニ於ケル補償ノ額ハ其ノ受クルコトヲ得ザル報酬額ヲ標準トシテ理事之ヲ定メ組合ノ設立アル事業所ニ於ケル報酬支拂日迄ニ之ヲ支給ス

第三章　理事

第三十四條　本組合ノ理事ノ定數ハ何人トス

第三十五條　理事ノ任期ハ何年トシ其ノ選擧ノ日ヨリ之ヲ起算ス
補缺ノ爲選擧セラレタル理事ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス
理事ハ任期滿了後ト雖モ後任者ノ就任スル迄仍其ノ職務ヲ行フモノトス

第三十六條　理事及理事長ノ選擧ハ組合會ノ議決ヲ經テ定メタル方法ニ依ル

第三十七條　理事長故障アルトキニ於ケル其ノ職務ヲ代理スベキ理事ハ理事長之ヲ指名ス

臺本

第　條　理事ノ決議ニ依リ理事中ニ就キ（事務所毎ニ）常務理事一人（何人）ヲ選ビ左ノ事務ヲ執行セシムルコトヲ得
一　被保險者ノ資格ノ得喪ニ關スル事項
二　被保險者ノ標準報酬ニ關スル事項
三　被保險者證ニ關スル事項
四　保險給付ノ決定ニ關スル事項
五　收入支出ノ決定ニ關スル事項
六　保健施設ニ關スル事項
七　其ノ他定例ニ屬スル事項及輕易ナル事項

第三十八條　第三十二條及第三十三條ノ規定ハ理事ノ受クベキ旅費及補償ニ付之ヲ準用ス

第三十九條　本組合ニ必要ナル事務員ヲ置キ理事之ヲ任免ス

第四章　事業

第　條　俸給、給料又ハ賃金ニ準ズルモノノ全部又ハ一部ガ金錢以外ノ給與其ノ他ノ利益ナル場合ニ於テハ其ノ價格ハ理事ノ定ムル標準價格ニ依リ之ヲ算定ス
前項ノ標準價格ハ毎年何月何日ノ現在ニ依リ之ヲ定メ何月何日ヨリ施行ス
標準價格ヲ決定シタルトキハ施行期日前十日目迄ニ之ヲ公示スベシ

第　條　標準報酬ハ毎年何月何日ノ現在ニ依リ之ヲ定メ何月何日ヨリ翌年何月何日迄其ノ效力ヲ有ス但シ被保險者ノ資格ヲ取得シタル際ニ於ケル標準報酬ハ其ノ資格ヲ取得シタル日ノ現在ニ依リ之ヲ定メ其ノ日ヨリ其ノ年何月何日（何月何日ヨリ十二月三十一日迄ノ間ニ

臺本

被保險者ノ資格ヲ取得シタル者ニ付テハ翌年何月何日）迄其ノ效力ヲ有ス

第　條　事業主ハ毎年何月何日現在ニ依リ被保險者ノ報酬月額算定ノ基礎ヲ職員健康保險法施行規則樣式第一號ニ依リ組合ニ屆出ヅベシ

第四十條　被保險者ノ報酬月額ガ職員健康保險法施行令第五條第一項ノ規定ニ依リ算定シ難キトキ又ハ同項ノ規定ニ依リ算定シタル額ガ著シク不當ナルトキハ理事ノ定ムル方法ニ依リ之ヲ算定ス

第四十一條　組合ニ於テ指定スル醫師、齒科醫師及藥劑師ノ範圍ハ組合會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第　條　被保險者ガ本組合ノ診療所ニ就キ療養ヲ受ケタル場合ニ於テハ職員健康保險法施行令第七十八條第一項ノ規定ニ依リ療養費ノ支給ニ代ヘテ療養ノ給付ヲ爲ス

前項ノ場合ニ於テ徵收スル一部負擔金ノ徵收方法ハ組合會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第四十二條　療養費、埋葬料、埋葬費及分娩費ハ其ノ都度之ヲ支給ス

傷病手當金及出產手當金ノ支給期日ハ毎月何日及何日トス（但シ毎月一回報酬ノ支拂ヲ受クル被保險者ニ付テハ毎月何日トス）

前項ノ期日休日ニ當ルトキハ之ヲ繰下ゲ（繰上ゲ）

毎支給期日ニ於テ支給スル傷病手當金又ハ出產手當金ハ其ノ支給期日ノ二日前（何日前）迄ニ請求アリタル分トス

第　條　保險料額ノ何分ノ何ハ事業主、何分ノ何ハ被保險者ニ於テ之ヲ負擔ス

第　條　標準報酬ノ等級ガ第何級ニ該當スル被保險者ニ關スル保險料ニ付テハ事業主ノ負擔額ハ標準報酬ノ等級ガ第何級ニ該當スル被保險者ニ關スル保險料ニ付事業主ノ負擔スベキ額ト同額トス但シ其ノ額ガ保險料ノ全額ヲ超過スル場合ニ於テハ事業主ノ負擔額ハ保險料ノ全額トス

第　條　事業主ハ被保險者ニ對シ毎月何日金錢ヲ以テ報酬ヲ支拂フ際被保險者ノ負擔スベキ其ノ月分ノ保險料ヲ其ノ報酬ヨリ控除ス

事業主ハ被保險者ガ其ノ事業ニ使用セラレザルニ至リタルトキハ前項ノ規定ニ拘ラズ報酬支拂ノ際ニ於テ被保險者ノ負擔スベキ其ノ月ノ保險料ヲ控除スルコトヲ得

第　條　毎月ノ保險料ハ其ノ月末日迄ニ之ヲ納付スベシ

第四十三條　本組合ノ施設ヲ被保險者タル組合員ニ非ザル者ヲシテ利用セシムル場合ニ於ケル利用方法及利用料ハ別ニ之ヲ定ム

第五章　財務

第四十四條　豫備費ヲ以テ充ツルコトヲ得ル費途左ノ如シ

一　保險給付費

二　保健施設費

第四十五條　準備金ハ郵便貯金ト爲シ、確實ナル銀行ニ預入レ又ハ信託會社ニ信託ス但シ總額ノ何分ノ何ヲ超エザル程度ニ限リ國債又ハ地方債ヲ以テ之ヲ保有スルコトヲ得

前項ノ國債又ハ地方債ノ證券ハ郵便局ニ保管ヲ託シ、確實ナル銀行ニ保護預トシ又ハ信託會社ニ信託ス

第四十六條　準備金以外ノ財產ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ管理ス

臺本

一　有價證券ハ郵便局ニ保管ヲ託シ、確實ナル銀行ニ保護預トシ又ハ信託會社ニ信託ス
二　現金ハ郵便貯金ト爲シ、確實ナル銀行ニ預入レ又ハ信託會社ニ信託ス
三　前各號ニ掲クル以外ノ財産ノ管理ハ組合會ノ議決ヲ經タル方法ニ依ル

（備考）
一　傍線ヲ附セル部分ハ規約ニ括弧ヲ書シテ記載スベキコトヲ示シタルモノトス
二　本規約例ニ記載シタルモノノ外必要ト認メラルル事項ハ別ニ條文ヲ設ケテ之ヲ記載スルコトヲ得

施行令第十五條　組合ハ其ノ名稱中ニ職員健康保險組合ナル文字ヲ用フヘシ
職員健康保險組合ニ非サルモノハ其ノ名稱中ニ職員健康保險組合ナル文字ヲ用フルコトヲ得ス

施行令第十六條　組合設立ノ際ニ於テ定ムヘキ保險料率及初年度ノ收入支出ノ豫算ハ事業主之ヲ定メ厚生大臣ノ認可ヲ受クヘシ

施行規則第三十四條　組合設立ノ認可申請書ニハ左ニ掲クル書類ヲ添附スヘシ但シ法第三十七條ノ規定ニ依リ組合設立ノ認可申請ヲ爲ス場合ニ於テハ第五號及第六號ノ書類ハ之ヲ添附スルコトヲ要セス
一　規約
二　事業計畫書
三　保險料率及其ノ計算ノ基礎ヲ示シタル書面

臺本

施行令第十五條　組合ノ名稱
施行令第十六條　組合設立ノ際ノ保險料率及初年度ノ收支豫算
施行規則第三十四條　組合設立認可申請書及添附書類

四　初年度ノ收入支出ノ豫算
五　令第十三條ノ書面ノ寫（被保險者ニ送付ノ年月日ヲ記載スルコト）
六　組合ノ設立ニ付法第三十四條第一項ノ同意アリタルコトヲ認ムルニ足ル書類

實例

職員健康保險組合設立手續ニ要スル書類記載例

第一　組合設立認可申請書例

（任意設立スル場合ノ例）

職員健康保險組合設立認可申請書

何職員健康保險組合設立致度候ニ付認可相成度左記關係書類相添ヘ申請候也

追テ本申請書ニ添附ノ保險料率及昭和何年度收入支出豫算併セテ認可相成度

昭和何年何月何日

何府縣何郡市何町村何番地
事業主　何　某㊞
（事業主　何會社
社長取締役　何　某㊞）

厚生大臣何某殿

記

臺本

實例
設立手續ニ要スル書類記載例
設立認可申請書例
任意設立スル場合ノ例

規約
事業計畫書
保險料率及其ノ計算ノ基礎ヲ示シタル書面
初年度ノ收入支出ノ豫算
職員健康保險法施行令第十三條ノ書面ノ寫
職員健康保險法第三十四條第一項ノ同意アリタルコトヲ認ムルニ足ル書類

命令ヲ受ケテ設立スル場合ノ例

（命令ヲ受ケテ設立スル場合ノ例）

職員健康保險組合立認設可申請書

昭和何年何月何日附第何號ノ命令ニ基キ何職員健康保險組合ヲ設立致度候ニ付認可相成度
左記關係書類相添ヘ申請候也

昭和何年何月何日

何府縣何郡市何町村何番地
事業主　何　某㊞
（事業主　何會社
社長取締役　何　某㊞）

厚生大臣何某殿

記

規約
事業計畫書

臺本

組合設立申請書添附書類ノ記載例

規約例

事業計畫例

保險料率及其ノ計算ノ基礎ヲ示シタル書面
初年度ノ收入支出ノ豫算

第二　組合設立申請書添附書類ノ記載例

（一）規約例

何職員健康保險組合規約

（記載例省略）一〇〇頁ニアリ參照

（二）事業計畫書例

何職員健康保險組合事業計畫書

一　常時ニ於ケル被保險者數

何百人

二　平常ニ於ケル一箇年度收支狀況

收入	
保險料	何程
國庫負擔金	何程
其ノ他	何程
計	何程
支出	
保險給付費	何程
保健施設費	何程

臺本

事務費　何程
其ノ他　何程
計　何程

三　療養組織

開業醫師、開業齒科醫師及開業藥劑師ニ就キ保險醫及保險藥劑師ヲ囑託スル豫定トス
（組合ニ於テ診療所ヲ設置シ醫師、齒科醫師、藥劑師及看護婦等ヲ常置シテ療養ニ當ラシムル豫定トス）

四　保健施設

衞生思想涵養ノ宣傳、健康診斷ノ施行、保養所ノ設置、體育施設等ヲ爲ス豫定トス

（三）保險料率及其ノ計算ノ基礎ヲ示シタル書面例

何職員健康保險組合保險料率及計算基礎

保險料率

被保險者標準報酬月額十圓ニ付　何程ノ割

計算ノ基礎

一　常時ニ於ケル被保險者數

被保險者 / 標準報酬月額	日給ヲ受クル者			其ノ他ノ者			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
十圓	人	人	人	人	人	人	人	人	人

平均標準報酬月額	計	百圓	九十圓	八十圓	七十圓	六十圓	五十圓	四十圓	三十圓	二十圓
圓										
圓										
圓										
圓										
圓										
圓										
圓										
圓										

二　療養費年額　被保險者一人ニ付　何程

三　傷病手當金支給日數

日給ヲ受ケル被保險者　一人ニ付年　何日

其ノ他ノ被保險者　一人ニ付年　何日

四　死亡率

男子被保險者　千人ニ付年　何　人
女子被保險者　千人ニ付年　何　人
平　均　千人ニ付年　何　人

五　女子被保險者分娩率　千人ニ付　何　人
有　夫　率　千人ニ付年　何　人
有夫女子分娩率　一人ニ付年　何　日

六　分娩シタル被保險者出産手當金支給日數

七　標準報酬月額中三十圓未滿ノモノヲ三十圓ト看做シタル場合ニ於ケル平均標準報酬月額　何　程

八　保險料率計算

業務費年額＝業務費一人當年額×被保險者數

傷病手當年額＝何程

内訳
- 日給ヲ受クル者＝平均標準報酬月額×$\frac{1}{30}$×$\frac{50}{100}$×傷病手當金一人當支給日數×日給ヲ受クル被保險者數
- 其ノ他ノ者＝平均標準報酬月額×$\frac{1}{30}$×$\frac{50}{100}$×傷病手當金一人當支給日數×其ノ他ノ被保險者數

埋葬料費年額＝標準報酬月額中三十圓未滿ノモノヲ三十圓ト看做シタル平均標準報酬月額×死亡率×被保險者數

分娩費年額＝20圓×有夫率×有夫女子分娩率×女子被保險者數

臺　本

出産手當金年額＝女子被保險者平均標準報酬月額×$\frac{1}{30}$×$\frac{50}{100}$×有夫率×有夫女子分娩率×分娩被保險者一人當出産手當金支給日數×女子被保險者數

保險給付費年額＝業務費年額＋傷病手當金年額＋埋葬料費年額＋分娩費年額＋出産手當金年額

保險料率＝{保險給付費年額×（1＋準備金積立ノ割合＋保健施設費額ノ割合＋事務費ノ割合）－國庫負擔金年額}÷（平均標準報酬月額×12×被保險者數）

注意

一　「計算ノ基礎」ノ「保險料率計算」ハ左ノ例ニ依リ記載スルコト

傷病手當金＝1,679円.167

- 日給ヲ受クル者　826.042円　平均標準報酬月額　$\frac{36.042円}{30.50円}$×$\frac{1}{30}$×$\frac{50}{100}$×傷病手當金一人當支給日數　$\frac{6.5日}{}$×
- 日給ヲ受クル被保險者數　250人
- 其ノ他ノ者　853.125円　平均標準報酬月額　$\frac{853.125円}{45.50円}$×$\frac{1}{30}$×$\frac{50}{100}$×傷病手當金一人當支給日數　$\frac{1.5日}{}$×
- 其ノ他ノ被保險者數　750人

二　計算ノ基礎ヲ決定スル爲採リタル材料ノ根據ノ說明ヲ各事項毎ニ詳細附記スルコト

臺　本

三　「計算ノ基礎」ノ「保險料率計算」ニ「準備金積立ノ割合」「保健施設費ノ割合」及「事務費ノ割合」トアルハ孰モ保險給付費年額ニ對スル割合ヲ謂フモノナルコト

四　保險料率ハ千分率ニ止ムルコト

（四）　收入支出豫算ノ記載例（年度ノ中途ニ組合ヲ設立スル場合ニ於テハ「昭和何年度」トアル下ニ「（自何月何日至何月何日）」ノ如ク記載スルコト）

收入支出豫算ノ記載例

昭和何年度何職員健康保險組合收入支出豫算書

收入豫算高

收入

一金何圓

支出豫算高

支出

一金何圓

豫算ヲ經常、臨時ノ二部ニ分チタル場合ハ次ノ如ク記載スルコト

收入

一金何圓　經常部豫算高

一金何圓　臨時部豫算高

合計何圓

支出

一金何圓　經常部豫算高

一金何圓　臨時部豫算高

合計何圓

臺本

昭和何年度何職員健康保險組合收入支出豫算

收入

豫算							
科目		豫算額	豫算說明				
款	項		種目	本年度豫算額	前年度豫算額	增減	附記
職員健康保險收入		四		四	四	四	
	一保險料		一保險料				被保險者一人當何程何人
	二國庫負擔金收入		一國庫負擔金收入				被保險者一人當何程何人
	三徵收金		一法第十二條徵收金				
			二法第六十二條徵收金				
	四一部負擔金收入		一一部負擔金收入				
二繰越金							

臺本

一繰越金	前年度	
三繰入金		
一繰入金	準備金	
二繰入金	何積立金	
四組合債		
一組合債		
五寄附金		
一寄附金		
一繰越金	前年度歳計剰餘金ノ中準備金積立額ヲ差引キタル殘額見込	前年度歳計剰餘繰越金
一組合債	何々ノ爲ノ組合債	一準備金限度外部分繰入
二繰入金	何積立金	一繰入金
三寄附金	何指定金	一寄附金

六財産收入		
一利子	準備金	一準備金利子
二利子	何積立金	一何積立金利子
七何々		
一何々		一何々
八雜收入		
一利子		二何々
二利用料		一何々
一利子		一支拂餘裕金利子
二利用料		一利用料
		一人當何程何人

三何々					
一何々					
二何々					
四雜入					
一不用品賣却代					
二何々					
三雜入					
收入合計					

豫算説明

科目 款	科目 項	豫算額 種目	本年度豫算額	前年度豫算額	增減	附記
一事務所費	四一俸給	一職員俸給				書記（何々）月俸平均何程何人

支出

臺本

二諸給					
一旅費					
二補理事報酬					理事旅費何程職員旅費何程
三雜給					一日平均何程何日
三需用費					雇給月給平均何程何人囑託給何程給仕給日給平均何程何人何々
一備品費					器具費何程圖書費何程
二消耗品費					用紙等代何程薪炭等代何程
三印刷費					通信費何程運搬費何程
四通信運搬費					
四雜費					
一電燈費					
二電話費					
三何々					
四雜費					

臺本

二組合會費			
一諸給			
一議員旅費			
二議員報酬補償			一日平均何程何日
三何々			
二需用費			
一備品費			器具費
二消耗品費			用紙等代何程
三印刷費			
四通信運搬費			通信費何程運搬費何程
三雜費			
一電燈費			
二何々			
三雜費			

三保險給付費			
一療養諸費			
一療養費			被保險者一人當何程何人
二療養給付費			被保險者一人當何程何人
二傷病手當金			
一傷病手當金			被保險者一人當何程何人
三埋葬諸費			
一埋葬料及埋葬費			被保險者一人當何程何人
四分娩費			
一分娩費			女子被保險者一人當何程何人
五助產費			
一助產費			女子被保險者一人當何程何人
六出產手當金			
一出產手當金			女子被保險者一人當何程何人

七何々		
一何々		
四診療所費		
一俸給	一醫員俸給	月俸平均何程何人
二藥局員俸給	月俸平均何程何人	
三事務員俸給	月俸平均何程何人	
二諸給		
一旅費	醫員旅費何程 事務員旅費何程	
二看護婦給	月給（日給）平均何程何人	
三宿直料	一夜平均何程何夜	
四雜給	給仕給日給平均何程 何人小使給日給平均何程何人何々	
三需用費		
一備品費	器具機械費何程 圖書費何程	
二消耗品費	用紙等代何程 薪炭等代何程	

三印刷費		
四通信運搬費	通信費何程 運搬費何程	
四診療費		
一藥劑及治療材料費	藥劑代何程 治療材料代何程	
二入院者食費	一日平均何程何日	
三何々		
五雜費		
一電燈費		
二電話費		
三何々		
四雜費		
五保健施設費		
一保健施設費		

		一保健宣傳費
		二健康診斷費
		三體育奬勵費
		四何々
六組合債費		
一元金償還		一元金償還
二利子		一利子
七營繕費		
一事務所營繕費		一修繕費
二診療所營繕費		

冊子配布費何程
講演會開催費何程
醫師手當何程
何運動競技會費何程
何費何程
昭和何年度何々ノ爲起債
昭和何年度何々ノ爲起債元金何程ニ對スル利子
何修繕一坪平均何程
何坪

臺本

		一新築費
		二土地購入費
		三設計監督費
		一何々
		二何々
八積立金		
一準備金繰入		一準備金繰入
二何積立金繰入		一何積立金繰入
三何々		

本館新築鐵筋コンクリート造（何造）二階建（平屋建延坪（建坪）何坪一坪平均何程
附屬建物新築木造（何造）平屋建（二階建建坪（延坪）何坪一坪平均何程
附屬設備費何程
敷地何坪一坪平均何程
設計費何程
工事監督費何程

臺本

九何々			
一何々		一何々	二何々
十雜支出			
一時借入金利子		一時借入金利子	一何々
二過年度支出		過年度保險給付金	何々何程
三何々		三過年度雜支出	何々何程
四雜費		二何々	一何々

臺本

十一何費本年度支出額			
一何費本年度支出額			
一何々		二雜費	
一何々			
二何々			
十二豫備費			
一豫備費		一豫備費	
支出合計			

注意

一　職員健康保險法施行規則樣式第八號備考ヲ參照スルコト

二　計上額ハ圓位ニ止ムルコト

三　收入合計額ト支出合計額トヲ一致セシムルコト

四　前年度豫算ニ計上セル科目ハ當年度豫算ニ計上セザル場合ト雖モ之ヲ掲ゲ（順序番號ヲ附セザルコト）「豫算額」欄及「本年度豫算額」欄ニハ「〇」又ハ「—」ヲ塡充シ「前

臺本

年度豫算額欄及「增減」欄ニハ各該當額ヲ記載スルコト

五　準備金限度外部分ノ繰入ハ準備金ガ法定限度（前三年度ノ保險給付費用ノ平均年額但シ既往ノ年度三年未滿ナルトキハ既往年度ノ保險給付費用ノ平均年額）ヲ超エタル場合ニ於テ其ノ限度ヲ超エタル部分ニ限リ之ヲ爲シ得ルコト尙此ノ場合ニ於テハ職員健康保險法施行令第五十七條ノ規定ニ依ル認可ヲ同時ニ申請スルコト又準備金限度內ノ繰入ハ當初豫算（年度初ノ豫算ヲ謂フ）ニ計上スルモノニ非ズシテ保險給付ニ要スル費用ニ不足ヲ生ジタル場合ニ其ノ都度豫算追加ノ手續ヲ爲スコト

六　收入ニ寄附金ヲ計上シタル場合ニ於テハ其ノ寄附金ノ額及寄附アルベキコトニ關スル證憑書類ノ寫ヲ添附スルコト又準備金ニ對スル指定寄附金ト雖モ豫算ニ計上スルコト

七　準備金及積立金以外ノ財產ヨリ生ズル收入アルトキハ收入第六款中ニ別ニ項ヲ設ケ必ズ豫算ニ計上スルコト

八　診療所費又ハ產院費ノ科目ヲ設クルハ組合ニ於テ診療所又ハ產院ヲ施設スル場合ニ限ルモノニシテ組合ノ設立アル事業所ノ附屬診療所等ヲ利用セル向ノ如キハ之ガ科目ヲ設クベキモノニ非ザルコト

九　準備金ノ繰替使用又ハ一時借入金ノ借入ハ豫算ニ計上スベキモノニ非ザルコト但シ一時借入金ノ利子ハ之ヲ計上スルコト

十　支出ノ第八款第一項準備金繰入ハ準備金ヨリ生ズル利子又ハ準備金指定寄附金等ヲ準備金ニ繰入ルル場合ノ例ナルコト

十一　支出ノ第十款第二項第一目過年度保險給付費ニハ診療所費ノ過年度支出ヲモ包含スルモノナルコト

十二　支出ノ第十一款ハ繼續費ノ當該年度支出額ヲ計上シタル場合ノ例ナルコト

十三　支出ノ第五款保健施設費ニ付テハ施設計畫ノ概要ヲ別紙ニ記載シテ添附スルコト

十四　「豫算說明」ノ「附記」欄ニ記載セル事項ノ計算ニ關シ參考トナルベキ事項アラバ之ヲ別紙ニ調製シテ添附スルコト

（五）　職員健康保險法施行令第十三條ノ書面ノ寫

（記載例省略）九八頁ニアリ參照

（六）　職員健康保險法第三十四條第一項ノ同意アリタルコトヲ認ムルニ足ル書類例

何職員健康保險組合設立同意表示者數

何職員健康保險組合ヲ設立セントスルコトニ付何事業所ニ於ケル組合員タル資格ヲ有スル被保險者（被保險者タルベキ者）何百何十何人ニ對シ同意ヲ求メタルニ內何百何十何人ハ同意シタリ

右相違無之候也

昭和何年何月何日

事業主　何　某　㊞
（事業主　何會社
社長　取締役　何　某　㊞）

施行令第十三條ノ書面ノ寫

法第三十四條第一項ノ同意アリタルコトヲ認ムルニ足ル書類例

施行規則第三十五條　認可ヲ受クベキ事項ヲ議決シタル場合　認可申請スベキ事項ヲ專決シタル場合

施行規則第三十五條　法又ハ法ニ基ク命令ニ依リ組合ニ於テ監督官廳ノ認可ヲ受クヘキ事項カ組合會ノ議決ヲ經タルモノナルトキハ申請書ニ其ノ會議錄ノ寫ヲ添附スヘシ

認可申請ヲ爲スヘキ事項カ令第四十二條ノ規定ニ依リ理事專決シタルモノナルトキハ申請書ニ專決ノ理由ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

第三十六條　組合ノ設立命令　强制設立

第三十六條　主務大臣ハ一又ハ二以上ノ事業所ニ付第十八條ノ規定ニ依ル被保險者常時五百人以上ヲ使用スル事業主ニ對シ職員健康保險組合ノ設立ヲ命スルコトヲ得

（註）設立ノ手續ハ任意設立ト殆ンド異ナル處ナシ、任意設立ノ部（一一一頁）參照

第三十七條　組合强制設立ノ認可

第三十七條　前條ノ規定ニ依リ職員健康保險組合ノ設立ヲ命セラレタル事業主ハ規約ヲ作リ設立ニ付主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

（註）尙本條ニ對スル罰則アリ第九十條參照

第三十八條　組合ノ成立時期

施行令第十七條　設立認可ノ告示

施行令第十八條　規約ノ公示

施行令第十九條　設立認可ト事業主ノ經過等報告

施行令第二十條　事業主理事ノ職務代行

第三十八條　職員健康保險組合ハ設立ノ認可ヲ受ケタル時ニ成立ス

施行令第十七條　組合設立ノ認可ヲ爲シタルトキハ厚生大臣ハ左ニ掲クル事項ヲ告示スヘシ

一　組合ノ名稱

二　事務所ノ所在地

三　組合ノ設立アル事業所ノ名稱及所在地

四　認可ノ年月日

前項各號ノ事項ニ關スル規約ノ變更ヲ認可シタルトキハ厚生大臣ハ其ノ事項ヲ告示スヘシ

施行令第十八條　組合設立ノ認可アリタルトキハ事業主ハ遲滯ナク規約ヲ公示スヘシ

施行令第十九條　組合設立ノ認可アリタルトキハ事業主ハ遲滯ナク組合會ヲ招集シ組合設立ノ經過、保險料率及初年度ノ收入支出ノ豫算其ノ他重要ナル事項ヲ報告スヘシ

施行令第二十條　組合設立後理事就職ニ至ル迄ハ事業主理事ノ職務ヲ行フ

第三十九條　組合員

第四十條　規約ノ變更ト認可

施行令第四十四條　規約變更ノ認可ト公示

組合ノ監督

第四十一條　（一）主務大臣ノ監督

第三十九條　職員健康保險組合成立シタルトキハ事業主及其ノ事業所ニ使用セラルル被保險者ハ總テ之ヲ組合員トス

第四十條　職員健康保險組合ノ規約ノ變更ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス

施行令第四十四條　規約變更ノ認可アリタルトキハ理事ハ遲滯ナク之ヲ公示スヘシ

組合ノ監督

第四十一條　主務大臣ハ職員健康保險組合ニ對シ其ノ事業及財產ニ關シ報告ヲ爲サシメ、其ノ狀況ヲ檢査シ、規約ノ變更ヲ命シ其ノ他監督上

第四十二條　（二）組合役員欠缺、故障ノ場合ニ於ケル事務代執行

第四十三條　（三）決議ノ取消　役員ノ解職及組合ノ强制解散

必要ナル命令又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

（註）尙本條ニ對スル罰則アリ（第九十一條參照）

第四十二條　職員健康保險組合ノ役員ニ欠缺若ハ故障アルトキ又ハ組合ノ役員カ保險給付其ノ他其ノ執行スヘキ職務ヲ執行セサルトキハ主務大臣ハ官吏其ノ他ノ者ヲ指定シテ其ノ職務ヲ執行セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ其ノ職務ノ執行ニ要スル費用ハ職員健康保險組合ノ負擔トス

第四十三條　主務大臣ハ職員健康保險組合ノ決議又ハ役員ノ行爲カ法令規約若ハ主務大臣ノ命令若ハ處分ニ違反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキ又ハ組合ノ事業若ハ財產ノ狀況ニ依リ其ノ事業ノ繼續ヲ困難ナリト認ムルトキハ決議ヲ取消シ、役員ヲ解職シ又ハ組

施行令第七十三條　組合員タル資格ノ一時停止
第四十四條　組合ノ解散ト政府ノ承繼
第四十五條　組合ニ關スル規定ノ勅令委任
組合ノ會議
施行令第二十一條

合ノ解散ヲ命スルコトヲ得

施行令第七十三條　職員健康保險法第四十三條ノ規定ニ依リ解職セラレタル者ハ二年間組合ノ役員タルコトヲ得ス

第四十四條　解散ニ因リテ消滅シタル職員健康保險組合ノ權利義務ハ政府之ヲ承繼ス

第四十五條　本法ニ規定スルモノノ外職員健康保險組合ノ管理財產ノ保管及利用方法、分合、解散其ノ他職員健康保險組合ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

組合ノ會議

施行令第二十一條　組合ニ組合會ヲ置ク

組合會組織
施行令第二十二條　議員定數　選定議員　互選議員
施行令第二十三條　就職異動ノ公示
施行令第二十四條　選舉
施行令第二十五條　選舉ニ關スル異議ノ申立　組合會ノ決定
訴願
施行令第二十六條

組合會ハ組合會議員ヲ以テ之ヲ組織ス

施行令第二十二條　議員ノ定數ハ十二人以上ノ偶數トシ其ノ半數ハ事業主ニ於テ事業主又ハ其ノ代理人及其ノ事業所ニ使用セラル者ノ中ニ就キ之ヲ選定シ他ノ半數ハ被保險者タル組合員ニ於テ之ヲ互選ス

施行令第二十三條　議員就職シタルトキハ理事ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ公示スヘシ議員退職又ハ死亡シタルトキ亦同シ

施行令第二十四條　議員ノ選擧ハ無記名投票ニ依リ之ヲ行フ

投票ハ一人一票ニ限ル

施行令第二十五條　選擧人タル組合員ハ議員ノ選擧又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ第二十三條ノ公示ノ日ヨリ七日以內ニ之ヲ理事ニ申立ツルコトヲ得

前項ノ申立アリタルトキハ理事ハ二十日以內ニ之ヲ組合會ノ決定ニ付シ其ノ決定アリタルトキハ遲滯ナク之ヲ公示スヘシ

前項ノ決定ニ不服アル者ハ決定アリタル日ヨリ三十日以內ニ監督官廳ニ訴願スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ職員健康保險組合ヲ訴願法ノ規定ニ依ル行政廳ト看做ス

議員ハ第二項ノ決定又ハ前項ノ訴願ノ裁決アル迄ハ會議ニ列席シ議事ニ參與スルノ權ヲ失ハス

施行令第二十六條　本令ニ規定スルモノノ外議員ノ定數、資格、任期、選定及選

規約ノ規定事項

舉ニ關スル事項ハ規約ノ定ムル所ニ依ル

施行令第二十七條　組合會ノ議決事項

施行令第二十七條　組合會ノ議決スヘキ事項ハ左ノ如シ

一　收入支出ノ豫算
二　事業報告及決算
三　收入支出豫算ヲ以テ定ムルモノノ外新ナル義務ノ負擔又ハ權利ノ拋棄
四　準備金ノ管理方法
五　準備金其ノ他重要ナル財産ノ處分
六　組合債
七　規約ノ變更
八　保險料率
九　訴願訴訟ノ提起及和解
十　其ノ他重要ナル事項

施行令第二十八條　組合會ノ執行機關ニ對スル監査權

施行令第二十八條　組合會ハ組合ノ事務ニ關スル書類ヲ檢閲シ、理事ノ報告ヲ請求シ又ハ事務ノ管理、決議ノ執行及出納ヲ檢査スルコトヲ得
組合會ハ議員中ヨリ委員ヲ選擧シ前項ノ組合會ノ權限ニ屬スル事項ヲ行ハシムルコトヲ得

施行令第二十九條　組合會ノ招集

施行令第二十九條　組合會ハ理事之ヲ招集ス
議員定數ノ三分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ組合會招集ノ請求ヲ

招集ノ請求

爲シタルトキハ理事ハ七日以内ニ之ヲ招集スヘシ

招集ノ期日

組合會ノ招集ハ會議ノ目的タル事項ヲ示シ急施ヲ要スル場合ヲ除クノ外開會ノ日ヨリ少クトモ三日前ニ之ヲ爲スヘシ
前二項ノ期間ニ付テハ規約ヲ以テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

急施事項ノ附議

組合會開會中急施ヲ要スル事項アルトキハ理事ハ直ニ之ヲ其ノ會議ニ付スルコトヲ得

組合會ノ開閉

組合會會ハ理事之ヲ開閉ス

施行令第三十條　組合會々議議長

施行令第三十條　組合會ノ議長ハ理事長ヲ以テ之ニ充ツ
理事長故障アルトキハ其ノ代理者議長ノ職務ヲ行フ

決算認定會議ノ議長

決算ノ認定ニ關スル會議ノ議長ハ前二項ノ規定ニ拘ラス理事以外ノ出席議員中ヨリ互選セラレタル者ヲ以テ之ニ充ツ

施行令第三十一條　定足數

施行令第三十一條　組合會ハ議員定數ノ半數以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開ク
議長ハ會議ヲ總理シ議長ノ秩序ヲ保持ス

施行令第三十二條　議決方法

施行令第三十二條　組合會ノ議事ハ出席議員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

施行令第三十三條　規約變更ノ議事

施行令第三十三條　規約變更ノ議事ハ議員定數ノ四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ之ヲ決ス

施行令第三十四條　議長及議員ノ除斥

施行令第三十四條　議長及議員ハ其ノ一身上ニ關スル事項ニ付テハ其ノ議事ニ參與スルコトヲ得ス但シ組合會ノ同意ヲ得タルトキハ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

施行令第三十五條　表決方法　委任表決

施行令第三十五條　議員ハ自ラ會議ニ出席シ表決ヲ爲スヘシ但シ病氣其ノ他已ムヲ得サル事由ニ因リ會議ニ出席スルコト能ハサル議員ハ規約ノ定ムル所ニ依リ豫メ書面ヲ以テ出席議員ニ委任シテ表決ヲ爲スコトヲ妨ケス此ノ場合ニ於テハ之ヲ會議ニ出席シタルモノト看做ス

施行令第三十六條　組合會ノ傍聽許可

施行令第三十六條　組合員ハ規約ニ定ムル特別ノ場合ヲ除クノ外組合會ノ會議ヲ傍聽スルコトヲ得

施行令第三十七條　議員ニ對スル旅費ノ支給及報酬ノ補償

施行令第三十七條　議員ハ其ノ職務ノ爲要スル旅費ノ支給ヲ組合ヨリ受クルコトヲ得

被保險者タル議員ハ其ノ職務ヲ行フニ因リ平常ノ業務ニ對スル報酬ヲ受クルコトヲ得サル場合ニ於テハ其ノ補償ヲ組合ヨリ受クルコトヲ得

第一項ノ旅費及前項ノ補償ノ額及支給方法ハ規約ノ定ムル所ニ依ル

施行令第七十二條　組合會ノ强制解散

施行令第七十二條　厚生大臣ハ組合會ノ解散ヲ命スルコトヲ得

組合會解散ノ場合ニ於テハ一月以内ニ議員ノ選定及選擧ヲ爲スヘシ

施行規則第四十三條　組合會ノ會議錄

施行規則第四十三條　組合會ノ會議錄ニハ議長及出席議員二人以上之ニ署名スヘシ

臺本

組合ノ役員

施行令第三十八條　理事數　選定理事　互選理事　理事長

施行令第三十八條　組合ニ理事ヲ置ク

理事ノ定數ハ四人以上ノ偶數トシ其ノ半數ハ事業主ノ選定シタル議員ニ於テ、他ノ半數ハ被保險者タル組合員ノ互選シタル議員ニ於テ之ヲ互選ス

理事ノ中一人ヲ理事長トシ事業主ノ選定シタル議員タル理事中ニ就キ理事之ヲ選擧ス

施行令第三十九條　理事長ノ職務權限

施行令第三十九條　理事長ハ組合ヲ代表ス

理事長故障アルトキハ規約ノ定ムル所ニ依リ他ノ理事其ノ職務ヲ代理ス

施行令第四十條　理事ノ職務權限　組合事務ノ執行

施行令第四十條　組合ノ事務ハ規約ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外理事ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ理事長ノ決スル所ニ依ル

施行令第四十一條　組合會ノ議決事項ヲ議決セサル場合ノ處置

施行令第四十一條　組合會成立セス又ハ其ノ議決スヘキ事項ヲ議決セサルトキハ理事ハ監督官廳ノ指揮ヲ請ヒ其ノ議決スヘキ事項ヲ處置スルコトヲ得

施行令第四十二條　急施事項ノ專決

施行令第四十二條　組合會ニ於テ議決スヘキ事項ニ關シ臨時急施ヲ要スル場合ニ於テ組合會成立セサルトキ又ハ之ヲ招集スルノ暇ナキトキハ理事ハ之ヲ專決スルコトヲ得

臺本

施行令第四十三條　處置事項及專決事項ノ報告
施行令第四十五條　書類備付義務
施行令第四十六條　理事異動ノ公示　旅費ノ支給、報酬ノ補償、理事ニ關スル規約ノ規定事項
施行規則第五十二條　組合員ノ權利義務ニ關スル規定ヲ定メ又ハ改廢シタル場合
施行規則第五十三條　理事長ノ異動アリタル場合
組合ノ財務

施行令第四十三條　前二條ノ規定ニ依リ處置ヲ爲シタルトキハ理事ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ組合會ニ報告スヘシ

施行令第四十五條　理事ハ規約、財産目錄、事業報告書、組合原簿及組合會ノ會議錄ヲ事務所ニ備フヘシ

組合員カ前項ノ書類ノ閲覽ヲ求メタルトキハ理事ハ正當ノ事由アルニ非サレハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

施行令第四十六條　第二十三條、第二十六條及第三十七條ノ規定ハ理事及理事長ニ之ヲ準用ス

施行規則第五十二條　組合ニ於テ組合員ノ權利義務ニ關スル規定ヲ定メ又ハ改廢シタルトキハ遲滯ナク之ヲ地方長官ニ報告シ且組合員ニ周知セシムヘシ

施行規則第五十三條　理事長カ就職、退職又ハ死亡シタルトキハ組合ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ地方長官ニ屆出ツヘシ

組合ノ財務

臺本

施行令第四十七條　組合ノ會計年度
施行令第四十八條　豫算ト認可豫算科目ノ流用
施行令第四十九條　繼續費
施行令第五十條　豫備費
施行令第五十一條　出納閉鎖期限
施行令第五十二條　保險料率ノ變更
施行令第五十三條　準備金ノ積立

施行令第四十七條　組合ノ會計年度ハ政府ノ會計年度ニ依ル

施行令第四十八條　組合ハ毎會計年度收入支出ノ豫算ヲ調製シ監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ豫算ヲ更正又ハ追加シタルトキ亦同シ

豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ス

豫算ニ定メタル各項ノ金額ハ組合會ノ議決ヲ經テ之ヲ流用スルコトヲ得

施行令第四十九條　組合ハ組合會ノ議決ヲ經テ繼續費ヲ設クルコトヲ得

施行令第五十條　組合ハ豫算超過ノ支出ニ充ツル爲豫備費ヲ設クヘシ

豫備費ハ規約ヲ以テ定メタル費途以外ノ費途ニ之ヲ充ツルコトヲ得ス

施行令第五十一條　組合ニ於テ其ノ收入金ヲ收納スルハ翌年度五月三十一日、其ノ支出金ヲ支拂フハ翌年度四月十五日限トシ其ノ出納ヲ閉鎖ス

施行令第五十二條　組合ハ保險料率ヲ變更セントスルトキハ監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

施行令第五十三條　組合ハ少クトモ保險給付ニ要シタル費用ノ前三年度（既往ノ年度三年未滿ナルトキハ既往年度）ノ平均年額ニ相當スル額ニ達スル迄毎年度

臺本

ノ剩餘金中ヨリ該平均年額ノ百分ノ五ニ達セサルトキハ其ノ全額）ヲ準備金トシテ積立ツヘシ

前項ノ限度內ノ準備金ハ保險給付ニ要スル費用ニ不足ヲ生シタルトキニ非サレハ之ヲ使用スルコトヲ得ス

準備金ノ使用

施行令第五十四條　準備金其ノ他財產ノ管理方法ノ要綱ハ規約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

準備金ノ管理方法

施行令第五十四條　準備金其ノ他財產ノ管理方法ノ要綱ハ規約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

施行令第五十五條　組合ハ支拂上現金ニ不足ヲ生シタルトキハ準備金ニ屬スル現金ヲ繰替使用シ又ハ一時借入金ヲ爲スコトヲ得

準備金ノ繰替使用

施行令第五十五條　組合ハ支拂上現金ニ不足ヲ生シタルトキハ準備金ニ屬スル現金ヲ繰替使用シ又ハ一時借入金ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ繰替使用シタル金額及前項ノ一時借入金ハ當該會計年度ニ之ヲ返還スヘシ

第一項ノ一時借入金ヲ爲シ得ヘキ限度ハ毎年度監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

一時借入金

施行令第五十六條　組合ハ組合債ヲ起シ、起債ノ方法、利息ノ定率若ハ償還ノ方法ヲ定メ又ハ之ヲ變更セントスルトキハ監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

施行令第五十七條　組合ハ重要ナル財產ノ處分ヲ爲サントスルトキハ監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

財產ノ處分

施行令第五十七條　組合ハ重要ナル財產ノ處分ヲ爲サントスルトキハ監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

施行令第七十四條　組合ノ監督官廳

施行令第七十四條　第二十五條第三項、第四十一條、第四十八條第一項、第五十二條、第五十五條第三項、第五十六條及第五十七條ニ於テ監督官廳トアルハ保險院長官トス

施行規則第四十四條　豫算ノ調製

施行規則第四十四條　收入支出ノ豫算ハ樣式第八號ニ依リ之ヲ調製シ毎年二月末日迄ニ認可申請ヲ爲スヘシ

豫算決算ノ樣式

樣式第八號（第四十四條及第四十六條）

昭和何年度何職員健康保險組合收入支出豫算書

收入

一金		收入豫算高
又ハ		
一金		經常部豫算高
一金		臨時部豫算高
合計		

支出

一金		支出豫算高
又ハ		
一金		經常部豫算高

一金
合計
差引

臨時部豫算高

昭和何年度何職員健康保險組合收入支出豫算

收入

豫算科目 款	豫算科目 項	豫算額 種目	本年度豫算額	前年度豫算額	增減	附記	豫算說明
一職員健康保險收入	一保險料	一何々					
	二國庫負擔金收入						
	三徵收金	一何々					
		一何々					
		二何々					

四何々							
	一何々						
二繰越金							
一前年度繰越金							
	一何々						
三繰入金							
一準備金繰入							
	一何々						
四組合債							
一組合債							
	一何々						
五寄附金							
一寄附金							
	一何々						
	二何々						

科目	豫算額	種目	本年度豫算額	前年度豫算額	增減	附記
六財産收入						
一準備金利子	一何々					
七何々						
一何々	一何々					
八雜收入						
一利子	一何々					
二利用料	一何々					
三何々	一何々					
收入合計	二何々					

支出

科目款	豫算額	種目	本年度豫算額	前年度豫算額	增減	附記
一事務所費						
一俸給						
二諸給						
三需用費						
四雜費						

二組合會費	二何々
一諸給	一何々
二需用費	二何々
三雜費	一何々
三保險給付費	二何々
一療養諸費	一何々
二傷病手當金	三何々

臺本

三埋葬諸費	一何々
四分娩費	二何々
五助產費	一何々
六出產手當金	一何々
四診療所費	一何々
一何々	二何々

臺本

五保健施設費		
一保健施設費	一何々	一何々
六組合債費		
一元金償還	二何々	一何々
二利子	一何々	一何々
七營繕費		
一事務所營繕費	一何々	一何々
二診療所營繕費	一何々	一何々

三何々	二何々	
八何々		
一何々	二何々	
九雜支出		
一何々	一何々	
十豫備費		
一豫備費	一何々	一豫備費

支出合計			

備考

一　豫算ハ必要アルトキハ經常、臨時ノ二部ニ大別シテ之ヲ編製スルコトヲ得

二　「增減」欄ノ減ハ朱書ト爲シ又ハ△印ヲ附スベシ

三　「附記」欄ニハ豫算ノ計算ノ基ク所ヲ明細ニ記載スベシ

四　診療所費又ハ產院費ハ保險給付費中ニ項ヲ設ケテ記載スルモ妨ゲズ

五　追加豫算ノ場合ニ於テハ「豫算額」トアルヲ「追加豫算額」、「前年度豫算額」トアルヲ「既定豫算額」、「增減」トアルヲ「增」ト爲スベシ

更正豫算ノ場合ニ於テハ「豫算額」トアルヲ「更正豫算額」、「本年度豫算額」トアルヲ「更正豫算額」、「前年度豫算額」トアルヲ「既定豫算額」ト爲スベシ

六　決算ノ場合ニ於テハ「豫算書」トアルヲ「決算書」、「豫算高」トアルヲ「決算高」、「豫算」トアルヲ「決算」、「豫算說明」トアルヲ「決算說明」、「豫算額」トアルヲ「決算額」、「本年度豫算額」トアルヲ「決算額」、「前年度豫算額」トアルヲ「豫算額」、「增減」トアルヲ「過不足」ト爲シ「附記」欄ニハ決算額ノ豫算額ニ對スル過不足ノ事由ヲ記載スベシ

差引殘額アルトキハ準備金ニ積立テタル額ト翌年度ニ繰越シタル額トニ區別シ內譯トシテ記載スベシ

七　繼續費ヲ設ケタル場合ニ於テハ別ニ年度割表ヲ添附スベシ

施行規則第四十五條　保險料率認可申請書ノ添附書類

施行規則第四十六條　決算、事業報告ノ調製、組合會ノ認定ト屆出

事業報告書ノ樣式

施行規則第四十五條　保險料率ノ認可申請書ニハ計算ノ基礎ヲ示シタル書面ヲ添附スヘシ

施行規則第四十六條　決算ハ樣式第八號ニ依リ、事業報告ハ樣式第九號ニ依リ之ヲ調製シ年度經過後四月以內ニ組合會ノ認定ニ付スヘシ

決算及事業報告ハ組合會ノ認定ヲ經クル後遲滯ナク之ヲ保險院長官ニ屆出ツヘシ

前二項ノ規定ニ依リ事業報告ヲ組合會ノ認定ニ付シ又ハ保險院長官ニ屆出ツル場合ニ於テハ之ニ年度末現在ニ依リ調製シタル財產目錄ヲ添附スヘシ

樣式第九號（第四十六條）

昭和何年度事業報告書

何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地
何職員健康保險組合

一　事業概況

本項ニハ事業ノ狀況ノ大體ヲ簡單ニ記載スベシ

二　事務所

本項ニハ事務所ノ所在地ヲ記載スベシ（主タル事務所ト從タル事務所トヲ有スル組合ニ在リテハ之ヲ區別シテ記載スルコト）

三　組合員

(一) 事業主數

前年度末現在	本年度中增	本年度中減	本年度末現在

(二) 被保險者數

イ 異動及現在

種別	前年度末現在	本年度中增	本年度中減	本年度末現在
强制被保險者				
選擇包括被保險者				
任意包括被保險者				
合計				

備考

一 樣式中强制被保險者トアルハ法第十八條ノ規定ニ依ル被保險者、選擇包括被保險者トアルハ法第二十條ノ規定ニ依ル被保險者、任意包括被保險者トアルハ法第二十二條ノ規定ニ依ル被保險者ヲ謂フ以下之ニ倣フ

二 組合ノ設立アル事業所二以上ノ組合ニ在リテハ本表ニ事業所毎ノ別表ヲ附スベシ

三 組合ノ設立アル事業所ノ事業ノ種類ヲ附記スベシ

四 法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者アルトキハ「種別」欄ニ任意繼續被保險者ノ欄ヲ設ケ本樣式ニ從ヒ其ノ數ヲ記載スベシ

ロ 標準報酬等級別

種別	强制被保險者			選擇包括被保險者			任意包括被保險者			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第一級												
第二級												
第三級												
第四級												
第五級												
第六級												
第七級												
第八級												
第九級												
第十級												
計												

備考

一　年度末現在ニ依ルベシ

二　日給ヲ受クル被保險者ノ數ヲ當該欄ノ左側ニ括弧ヲ附シ再掲スベシ

三　法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者アルトキハ「種別」欄ニ任意繼續被保險者ノ欄ヲ設ケ本樣式ニ從ヒ其ノ數ヲ記載スベシ

四　組合會

本項ニハ組合會ノ開會年月日及議決事項ヲ記載スベシ

五　理事

種別	氏名	職名	住所	備考
事業主ノ選定シタル議員中ヨリ互選シタル者				
被保險者タル				

臺本

議員中ヨリ互選シタル者		

臺本

備考

一　年度末現在ニ依ルベシ

二　「職名」欄ニハ其ノ者ノ事業所ニ於ケル職名ヲ記載スベシ

三　理事長、理事長代理者又ハ常務理事ニ付テハ「備考」欄ニ「理事長」、「理事長代理」又ハ「常務理事」ト記載スベシ

六　保險成績

(一)　保險給付ノ件數、日數及費用額

種別	件數 男	件數 女	件數 計	日數 男	日數 女	日數 計	費用額 男	費用額 女	費用額 計	備考
療養費										
療養ノ給付										
傷病手當金										
埋葬料										

埋葬費						
分娩費	一	一	一	一	一	一
產院收容	一		一		一	一
助產ノ手當	一		一		一	一
出產手當金	一	一	一	一	一	
合計						

備考

一　同一ノ疾病又ハ負傷及之ニ因リ發シタル疾病ニ付數回ニ分チテ給付ヲ爲シタル場合トヽ雖モ此ノ數回分ヲ合シテ一件トシ之ヲ記載スベシ以下之ニ倣フ一ノ分娩ニ付數回ニ分チテ給付ヲ爲シタル場合亦同ジ

二　組合ガ診療所、產院其ノ他ノ設備ヲ有スル場合ニ於テ其ノ設備ニ依リ療養ノ給付、產院收容又ハ助產ノ手當ヲ爲シタルトキハ之ニ要シタル費用額ハ見積額ヲ記載スベシ

三　前年度ヨリ繰越シタル給付ノ件數ヲ「備考」欄ニ記載スベシ

四　日給ヲ受クル者ノ傷病手當金ノ件數、日數及費用額ヲ當該欄ノ左側ニ括弧ヲ附シ再揭スベシ

（二）療養費及傷病手當金ノ期間別件數

種別	療養費									傷病					
	疾病			負傷			合計			疾病					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
三日以下															
七日以下															
十五日以下															
三十日以下															
六十日以下															
九十日以下															
百二十日以下															
百五十日以下															
百八十日以下															
計															
備考															

手當金				
負傷		合計		
女	計	男	女	計

備考

一 本表ノ療養費ニハ療養ノ給付ヲ爲シタルモノヲ含ムモノトス

二 疾病又ハ負傷ガ治癒セザルモ制限期間ヲ超エタルニ因リ給付ヲ止メタルモノノ件數ヲ「備考」欄ニ記載スベシ

三 日給ヲ受クル者ノ傷病手當金ノ件數ヲ當該欄ノ左側ニ括弧ヲ附シ再掲スベシ

（三）療養費及傷病手當金ノ支給ヲ爲シタル疾病又ハ負傷ノ轉歸別

傷病ノ類別		何々 男	何々 女	何々 計	何々 男	何々 女	何々 計	何々 男	何々 女	何々 計	何々 男	何々 女	何々 計	合計 男	合計 女	合計 計	備考
治癒シタルモノ	療養費件數																
	療養費日數																
	傷病手當金日數																
死亡シタルモノ	療養費件數																
	療養費日數																
	傷病手當金日數																
治癒セザルモ制限期間ヲ超エタルニ因リ給付ヲ止メタルモノ	療養費件數																
	療養費日數																
	傷病手當金日數																
其ノ他ノ事由ニ因リ給付ヲ止メタルモノ	療養費件數																
	療養費日數																
	傷病手當金日數																
未ダ治癒セザルモノ	療養費件數																
	療養費日數																
	傷病手當金日數																
計	療養費件數																
	療養費日數																
	傷病手當金日數																

臺本

一　本表ノ療養費ニハ療養ノ給付ヲ爲シタルモノヲ含ムモノトス

二　埋葬料又ハ埋葬費ヲ支給シタルモノニシテ療養費ノ支給ヲ爲サザルモノハ其ノ件數ヲ死亡原因別（本表ノ傷病類別ニ準ズルコト）ニ分チ備考トシテ記載スベシ

（四）保險料

調定額	收入濟額	收入未濟額	保險料率（標準報酬月額十圓ニ付）	保險料分擔割合 被保險者	保險料分擔割合 事業主
四	四	四			

七　療養機關

本項ニハ診療所、醫師、齒科醫師、藥劑師、看護婦其ノ他療養ノ機關ニ關スル事項ヲ記載スベシ

八　保健施設

本項ニハ法第七十條ノ規定ニ依リ施設シタル事項及其ノ成績ノ概要ヲ記載スベシ

九　積立金

種別	前年度末現在額	本年度積立額	本年度處分額	本年度末現在額
準備金	四	四	四	四
何積立金				
何積立金				

臺本

施行規則第四十七條　財產目錄ノ調製

備考

事業報告書ニ記載スベキ事實ノ屬スル年度ノ決算ノ結果準備金ニ積立ツベキ豫定額ヲ備考トシテ記載スベシ

十　組合債

前年度末現在額	本年度借入額	本年度償還額	本年度末現在額
四	四	四	四

十一　其ノ他重要ナル事項

本項ニハ組合ニ於テ重要ト認メタル事項ヲ記載スベシ

右及報告候也

昭和何年何月何日

理事長　何　某

施行規則第四十七條　財產目錄ハ樣式第十號ニ依リ之ヲ調製スベシ

樣式第十號（第四十七條）

何職員健康保險組合財產目錄

昭和何年何月何日現在

臺本

財產目錄ノ樣式

種別	數量	金額又ハ價格	備考
準備金			
金員			
銀行預金	一	円	
郵便貯金			
現金	一		
何々	一		
計	一		
有價證券			
國債證券			
地方債證券			
何々			
計			
何々	一		
合計	一		
其ノ他			
土地			
建物			

臺本

種別	數量	金額又ハ價格	備考
ノ財產			
器具及機械			
何々			
合計	一		
總計	一		

臺本

備考

一 預金又ハ貯金ニ付テハ其ノ預入口座數ヲ「備考」欄ニ記載スベシ

二 有價證券ノ「金額又ハ價格」欄ニハ額面額ヲ記載シ尙其ノ種類及時價ヲ「備考」欄ニ記載スベシ

三 土地、建物又ハ器具及機械ノ「金額又ハ價格」欄ニハ時價ヲ記載シ尙土地及建物ハ其ノ用途ヲ「備考」欄ニ記載スベシ

四 積立金アル場合ニ於テハ「準備金」ノ欄ニ準ジ別ニ一欄ヲ設クベシ

施行規則第四十八條 組合ハ事業報告ニ付組合會ノ認定ヲ經タルトキハ年度末現在ニ依リ調製シタル財產目錄ト共ニ之ヲ公示スヘシ

三 「療養費」欄及「療養ノ給付」欄ニハ入院診療ニ係ル件數及日數ヲ當該欄ノ左側ニ括弧ヲ附シ再掲スベシ

三 收支狀況

收入

施行規則第四十八條 事業報告ト財產目錄ノ公示

法第四十五條

種別	本年度豫算額	本月收入額	本年度收入累計額	備考
何々	円	円	円	
何々				
何々				
何々				
何々				
合計				

支出

種別	本年度豫算額	本月支出額	本年度支出累計額	備考
何々	円	円	円	
何々				
何々				
何々				
何々				
合計				

臺本

合計				

一時借入金等

種別	本月借入額	本月返還額	本月末現在額
一時借入金	円	円	円
準備金繰替使用			
前年度收支殘金一時充當			
合計			

備考

一　四月分及五月分ノ收支狀況ニ付テハ其ノ年度ニ屬スル分ト前年度ニ屬スル分トハ之ヲ別表ト爲スベシ此ノ場合ニ於テハ所屬年度ヲ附記スベシ

二　收入又ハ支出ノ「種別」欄ニハ豫算ノ款項ヲ記載スベシ

三　費目流用又ハ豫備費充當ヲ爲シタル場合ニ於テハ其ノ額ヲ當該ノ「備考」欄ニ記載スベシ

四　收入ノ調定ヲ爲シタルモ未ダ收入セザル金額竝ニ支拂ノ請求ヲ受ケタルモ未ダ支出セザル金額及支拂ノ請求ヲ受ケザルモ支拂義務ノ既ニ發生シタル金額ヲ當該ノ表ノ末尾ニ附記スベシ

五　過年度支出ノ科目ヨリ支出シタル金額ニ付テハ其ノ種類ヲ當該ノ表ノ末尾ニ附記スベ

臺本

シ

四　保健施設

本ニ項ハ法第七十條ノ規定ニ依リ施設シタル事項及其ノ成績ヲ記載スベシ

五　議員及理事ノ異動

本項ニハ就職又ハ退職若ハ死亡シタル議員又ハ理事ノ數ヲ選定議員若ハ互選議員又ハ選定議員タル理事若ハ互選議員タル理事ニ區別シ記載スベシ尚月末現在ニ於テ缺員數アルトキハ其ノ數ヲ同樣ニ區別シ記載スベシ

施行規則第四十九條　組合ハ樣式第十一號ニ依リ毎月ノ事業狀況ヲ翌月十五日迄ニ地方長官ニ報告スヘシ

施行規則第四十九條
事業狀況ノ報告

樣式第十一號（第四十九條）

事業狀況報告ノ樣式

昭和何年何月分事業狀況報告

何府（縣）何市（郡）何町（村）大字何何番地
何職員健康保險組合

一　標準報酬等級別被保險者數

第一級	第二級	第三級	第四級	第五級	第六級	第七級	第八級	第九級	第十級	計

備考

臺本

二　保險給付狀況

月末現在ニ依ルベシ

種別	件數	日數	備考
療養費			
療養ノ給付			
傷病手當金			
埋葬料		1	
埋葬費		1	
分娩費		1	
產院收容			
助產ノ手當			
出產手當金		1	

備考

一　療養費、傷病手當金、埋葬料、埋葬費、分娩費及出產手當金ニ在リテハ事故發生ノ日ノ屬スル月ノ如何ニ拘ラズ之ガ支拂ヲ爲シタル月ノ分ノ報告ニ記載スベシ

二　同一ノ疾病又ハ負傷及之ニ因リ發シタル疾病ニ付數回ニ分チテ給付ヲ爲シタル場合ト

臺本

雖モ此ノ數回分チ合シテ一件トシ之ヲ記載スベシ一ノ分娩ニ付數回ニ分チテ給付ヲ爲シタル場合亦同ジ

施行規則第五十條　組合原簿ハ樣式第十二號ニ依リ之ヲ調製スヘシ

施行規則第五十條　組合原簿ノ調製

樣式第十二號（第五十條）

組合原簿ノ樣式

組合ノ名稱其ノ他

名稱	設立年月日	事務所所在地	組合ノ設立アル事業所ノ名稱、所在地及事業ノ種類	理事	摘要

臺本

氏名	生年月日	住所	就職年月日	種別	任期	摘要

議員

定員　人　事業主ノ選定シタル議員中ヨリ互選シタル者　人　被保險者タル議員中ヨリ互選シタル者　計　人

任期　年

臺本

定員　人　事業主ノ選定シタル者　人　被保險者中ヨリ互選シタル者　計　人

任期　年

氏名	生年月日	住所	就職年月日	職種別	任期	摘要

事業主タル組合員

氏名	生年月日	住所	組合ノ設立アル事業所	組合員タル資格取得ノ年月日	組合員タル資格取得ノ事由	摘要

備考

一　記載事項ニ變更アリタルトキハ之ヲ改訂スルト共ニ變更ノ事項及年月日ヲ「摘要」欄ニ記載スベシ

二　理事若ハ議員ガ退職若ハ死亡シタルトキ又ハ事業主タル組合員ガ其ノ資格ヲ喪失シタ

臺本

ルトキハ朱線ヲ以テ抹消シ年月日及事由ヲ「摘要」欄ニ記載スベシ

三　他ノ組合ヲ合併シタルトキ又ハ組合ガ分割シタルトキハ其ノ年月日及合併又ハ分割ノ組合名ヲ「組合ノ名稱其ノ他」ノ部ノ「摘要」欄ニ記載スベシ

四　理事ノ部ノ「種別」欄ニハ事業主ノ選定シタル議員中ヨリ互選シタル者、被保險者タル議員中ヨリ互選シタル者ノ別ヲ記載スベシ「議員」ノ部ノ「種別」欄亦之ニ準ズ

五　理事長、理事長代理者又ハ常務理事ニ付テハ「理事」ノ部ノ氏名ノ右肩ニ「理事長」「理事長代理」又ハ「常務理事」ト記載スベシ

六　「理事」ノ部及「議員」ノ部ノ「任期」欄ハ「自昭和何年何月何日至昭和何年何月何日」ノ如ク記載スベシ

七　本樣式ニ定ムル事項ノ外必要アリト認ムル事項ハ別ニ欄ヲ設ケテ之ヲ記載スルコトヲ得

施行規則第五十一條　組合ハ被保險者臺帳、歳入簿、歳出簿及現金出納簿ノ備付ヘシ

前項ノ帳簿ノ樣式ハ別ニ之ヲ定ム

組合ノ分合

施行令第五十八條　組合ハ合併又ハ分割ヲ爲サントスルトキハ關係アル組合ノ組合會ニ於テ議員定數ノ四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ之ヲ議決シ厚生大臣ノ認可ヲ受クヘシ

施行規則第五十一條　被保險者臺帳、歳入簿、歳出簿及現金出納簿ノ備付

組合ノ分合

施行令第五十八條　合併又ハ分割ノ手續

前項ノ場合ニ於テ規約ノ變更ヲ要スルトキハ前項ノ議決ト共ニ之ヲ議決スヘシ

施行令第五十九條　分割ノ制限

施行令第五十九條　組合ノ分割ハ組合ノ設立アル事業所ノ一部ニ付之ヲ爲スコトヲ得ス

施行令第六十條　分割ノ要件

施行令第六十條　分割ヲ爲ス場合ニ於テハ分割後存續スル組合又ハ分割ニ因リテ成立スル組合ノ被保險者タル組合員ノ員數ハ常時三百人以上タルヘキコトヲ要ス

施行令第六十一條　合併ニ因リテ成立スル組合ノ規約其ノ他ノ認可

施行令第六十一條　合併ニ因リテ成立スル組合ノ規約、保險料率及初年度ノ收入支出ノ豫算ハ各組合ニ於テ選任シタル者共同シテ之ヲ定メ厚生大臣ノ認可ヲ受クヘシ

施行令第六十二條　分割ニ因リテ成立スル組合ノ規約其ノ他ノ認可

施行令第六十二條　分割ニ因リテ成立スル組合ノ規約、保險料率及初年度ノ收入支出ノ豫算ハ其ノ組合員タルヘキ事業主之ヲ定メ厚生大臣ノ認可ヲ受クヘシ

施行令第六十三條　合併、分割ト權利義務承繼ノ限度

施行令第六十三條　合併後存續スル組合又ハ合併ニ因リテ成立シタル組合ハ合併ニ因リテ消滅シタル組合ノ權利義務ヲ承繼ス

分割ニ因リテ成立シタル組合ハ分割ニ因リテ消滅シタル組合又ハ分割後存續スル組合ノ權利義務ノ一部ヲ承繼ス

前項ノ規定ニ依リ承繼スル權利義務ノ限度ハ分割ノ議決ト共ニ之ヲ議決シ厚生大臣ノ認可ヲ受クヘシ

施行令第六十四條　合併、分割ノ認可ト告示事項

施行令第六十四條　組合ノ合併又ハ分割ノ認可ヲ爲シタルトキハ厚生大臣ハ合併又ハ分割ニ因リテ成立又ハ消滅シタル組合及合併又ハ分割後存續スル組合ニ付左ニ掲クル事項ヲ告示スヘシ

一　組合ノ名稱

二　事務所ノ所在地

三　組合ノ設立アル事業所ノ名稱及所在地

四　認可ノ年月日

施行令第六十五條　合併、分割ト事業主及元理事ノ義務

施行令第六十五條　第十八條乃至第二十條ノ規定ハ合併又ハ分割ニ因リテ成立シタル組合ニ之ヲ準用ス

合併又ハ分割ノ際其ノ合併又ハ分割シタル組合ノ理事タリシ者カ合併又ハ分割ニ因リテ成立シタル組合ノ組合員タル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ依リ事業主ノ行フヘキ職務ハ其ノ理事タリシ者之ヲ行フ

施行規則第三十六條　合併認可申請書ノ記載事項

施行規則第三十六條　組合合併ノ認可申請書ニハ合併スル各組合ノ名稱及被保險者ノ員數竝ニ合併後存續スル組合又ハ合併ニ因リテ成立スル組合ノ名稱ヲ記載シ左ニ掲クル書類ヲ添附スヘシ

一　合併後ニ於ケル事業計畫書

二　認可申請前一月以内ノ現在ニ以テ調製シタル各組合ノ財産目錄

三　合併ニ因リテ成立スル組合アル場合ニ於テハ其ノ組合ノ規約、保險料率及

其ノ計算ノ基礎ヲ示シタル書面竝ニ初年度ノ收入支出ノ豫算

合併後存續スル組合アル場合ニ於テハ合併ニ伴フ規約變更ノ認可申請ハ合併ノ認可申請ハ合併ノ認可申請ト同時ニ之ヲ爲スヘシ

施行規則第三十七條　組合分割ノ認可申請書ニハ分割スル組合、分割後存續スル組合及分割ニ因ニ因リテ成立スル組合ノ名稱及被保險者ノ員數ヲ記載シ左ニ掲クル書類ヲ添附スヘシ

一　分割後ニ於ケル各組合ノ事業計畫書

二　認可申請前一月以內ノ現在ニ於テ調製シタル分割スル組合ノ財產目錄

三　分割ニ因リテ成立スル組合ノ承繼スル權利義務ノ限度ヲ示シタル書面

四　分割ニ因リテ成立スル組合ノ規約、保險料率及其ノ計算ノ基礎ヲ示シタル書面竝ニ初年度ノ收入支出ノ豫算

前條第二項ノ規定ハ分割後存續スル組合ノ分割ニ伴フ規約變更ノ認可申請ニ之ヲ準用ス

施行規則第四十一條　組合カ合併又ハ分割シタル場合ニ於テハ理事又ハ理事タリシ者ハ其ノ組合員タリシ被保險者ノ保險ヲ管掌スル組合ノ理事ニ對シ遲滯ナク其ノ事務ノ引繼ヲ爲スヘシ

事務引繼完了シタルトキハ引繼ヲ爲シタル者及引繼ヲ受ケタル者ハ連署ノ上完了ノ日ヨリ五日以內ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ屆出ツヘシ

施行規則第三十七條　分割認可申請書ノ記載事項

施行規則第四十一條　合併、分割ト事務ノ引繼及屆出

施行規則第四十二條　解散及事業削除ト事務引繼

組合ノ設立アル事業所ノ編入及削除

施行令第六十九條　編入又ハ削除ノ要件

施行令第七十條　削除ノ制限

施行令第七十一條　編入、削除ノ場合ニ於ケル同意書

法第四十五條

施行規則第四十二條　前條ノ規定ハ組合カ解散シタル場合及組合カ其ノ設立アル事業所ヲ削除シタル場合ニ之ヲ準用ス

組合ノ設立アル事業所ノ編入及削除

施行令第六十九條　組合ノ設立アル事業所ヲ增減セントスルトキハ編入又ハ削除セラルヘキ事業所ノ事業主ノ全部及其ノ事業所ニ使用セラルル被保險者ノ二分ノ一以上ノ同意アルコトヲ要ス

編入又ハ削除セラルヘキ事業所二以上アル場合ニ於テハ前項ノ被保險者ノ同意ハ各事業所ニ付之ヲ得ルコトヲ要ス

前二項ノ規定ニ於テ被保險者トアルハ職員健健保險法第十九條第一項又ハ第二十一條第一項ノ規定ニ依ル認可ノ申請ト同時ニ事業所編入ニ關スル規約變更ノ認可ノ申請ヲ爲ス場合ニ在リテハ被保險者ト爲ルヘキ者トス

施行令第七十條　事業所ノ削除ヲ爲ス場合ニ於テハ削除後ニ於テモ組合ノ被保險者タル組合員ノ員數ハ常時三百人以上タルヘキコトヲ要ス

施行令第七十一條　組合ハ第六十九條ノ同意ヲ求メントスルトキハ事業所ノ編入ノ場合ニ在リテハ第十三條各號ニ掲クル事項ヲ記載シタル書面ヲ、事業所ノ削除ノ場合ニ在リテハ削除ノ理由ヲ記載シタル書面ヲ編入又ハ削除ニ因リ組合員タル資格ヲ取得又ハ喪失スヘキ者ノ全部ニ送付スヘシ

施行規則第四十條　編入又ハ削除ニ關スル認可申請書及添附書類

施行規則第四十條　組合ノ設立アル事業所ノ編入又ハ削除ニ關スル規約變更ノ認可申請書ニハ左ニ掲クル書類ヲ添附スヘシ

一　規約變更後ニ於ケル事業計畫書

二　令第七十一條ノ書面ノ寫（被保險者ニ送附ノ年月日ヲ記載スルコト）

三　事業所ノ編入又ハ削除ニ付令第六十九條第一項ノ同意アリタルコトヲ認ムルニ足ル書類

組合ノ解散

施行令第六十六條　解散ノ手續

施行令第六十六條　組合ハ解散ヲ爲サントスルトキハ組合會ニ於テ議員定數ノ四分ノ三以上ノ多數ヲ以テ之ヲ議決シ厚生大臣ノ認可ヲ受クヘシ

施行令第六十七條　組合員ノ一時的欠缺ト解散

施行令第六十七條　組合ハ被保險者タル組合員ナキニ至ルモ其ノ欠缺カ一時的ナル場合ニ於テハ解散スルコトナシ

施行令第六十八條　解散ノ告示

施行令第六十八條　組合解散シタルトキハ厚生大臣ハ第六十四條ノ例ニ依リ之ヲ告示スヘシ

施行規則第三十八條　解散認可申請書及添附書類

施行規則第三十八條　組合解散ノ認可申請書ニハ解散スル組合ノ名稱及被保險者ノ員數ヲ記載シ認可申請前一月以内ノ現在ニ於テ調製シタル財産目錄ヲ添附スヘシ

施行規則第三十九條　自然解散屆及添附書類

施行規則第三十九條　被保險者タル組合員常時ナキニ至リタル爲組合解散シタルトキハ其ノ事由、組合ノ名稱及解散ノ年月日ヲ理事タリシ者ニ於テ遲滯ナク厚生大臣ニ屆出ツヘシ

前項ノ屆書ニハ解散ノ日ノ現在ニ依リ調製シタル財産目錄ヲ添附スヘシ

第四十六條　同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル被保險者ノ保險者

施行規則第二條　同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル被保險者ノ保險者

第四十六條　同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル被保險者ノ保險者ハ命令ノ定ムル所ニ依ル

施行規則第二條　被保險者カ同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル場合ニ於テ保險者カ二以上アルトキ又ハ其ノ使用セラルル事業所カ異リタル道府縣ニ在ルトキハ被保險者ハ其ノ保險ヲ掌ルヘキ地方長官又ハ職員健康保險組合（以下組合ト稱ス）ヲ定メ其ノ旨ヲ其ノ地方長官又ハ組合ニ屆出ツヘシ

地方長官又ハ組合ハ前項ノ屆出ヲ受ケタルトキハ關係アル地方長官又ハ組合ニ之ヲ通知スヘシ

施行規則第二十條　同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル

施行規則第二十條　被保險者ハ同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルルニ至リタルトキハ其ノ各事業所ニ付左ニ掲クル事項ヲ十日以内ニ地方長官又ハ組合ニ屆出ツヘシ

ラルルニ至リタル場合ノ屆

一　事業主ノ氏名及住所
二　事業所ノ名稱及所在地

（註）本屆書ノ樣式ハ七五頁ニアリ參照

第四章　保險給付及保健施設

第四十七條　療養費

療養ノ給付

第四十七條　被保險者カ其ノ疾病又ハ負傷ニ關シ療養ヲ受ケタルトキハ療養費ヲ支給ス

前項ノ療養費ヲ支給スヘキ療養ノ範圍竝ニ療養費ノ額及支給方法ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

保險者ハ第一項ノ規定ニ拘ラス勅令ノ定ムル所ニ依リ被保險者ノ疾病又ハ負傷ニ關シ療養費ノ支給ニ代ヘテ療養ノ給付ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ者ヨリ費用ノ一部ヲ徵收スルコトヲ得

施行令第七十五條　療養費ヲ支給スベキ療養ノ範圍

施行令第七十六條　療養費ノ額

組合ニ於ケル特例

施行令第七十七條　療養費ノ支拂方

施行令第七十五條　職員健康保險法第四十七條第一項ノ療養費ヲ支給スヘキ療養ノ範圍ハ左ノ如シ

一　診察
二　藥劑又ハ治療材料ノ支給
三　處置、手術其他ノ治療
四　診療所收容
五　看護
六　移送

前項第三號ノ療養ハ緊急ノ場合其ノ他保險者カ必要アリト認ムル場合ヲ除クノ外之ニ要スル費用一回二十圓以下ノモノニ限ル

第一項第四號乃至第六號ノ療養ハ保險者カ必要アリト認ムルモノニ限ル

施行令第七十六條　療養費ノ額ハ療養ニ要スル費用ノ十分ノ六乃至十分ノ八ノ範圍內ニ於テ厚生大臣ノ定ムル割合ヲ標準トシテ算定シタル額トス

前項ノ療養ニ要スル費用ハ厚生大臣ノ定ムル所ニ依リ之ヲ算定ス

特別ノ事由アル場合ニ於テハ職員健康保險組合ハ前項ノ規定ニ拘ラス規約ヲ以テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

施行令第七十七條　被保險者カ保險者ノ指定シタル醫師、齒科醫師又ハ藥劑師ニ就キ療養ヲ受ケタル場合ニ於テハ保險者ハ其ノ被保險者カ當該醫師、齒科醫師

法
保險醫又ハ保險藥劑師ノ場合

又ハ藥劑師ニ對シ支拂フベキ療養ニ要シタル費用ニ付療養費トシテ被保險者ニ對シ支給スヘキ額ノ限度ニ於テ被保險者ニ代リ當該醫師、齒科醫師又ハ藥劑師ニ對シ之ヲ支拂フコトヲ得

保險醫又ハ保險藥劑師以外ノ場合

前條ノ規定ニ依リ醫師、齒科醫師又ハ藥劑師ニ對シ費用ヲ支拂ヒタル場合ニ於テハ其ノ限度ニ於テ被保險者ニ對シ療養費ヲ支給シタルモノト看做ス

施行令第七十八條

療養ノ給付ヲ爲ス場合

被保險者ノ指定シタル醫師、齒科醫師又ハ藥劑師以外ノ者ニ就キ療養ヲ受ケタル場合ニ於ケル療養費ノ支給方法ハ厚生大臣之ヲ定ム

施行令第七十八條　保險者カ診療所ヲ有スルトキハ其ノ他保險者ニ於テ必要アリト認ムルトキハ職員健康保險法第四十七條第三項ノ規定ニ依リ療養費ノ支給ニ代ヘテ療養ノ給付ヲ爲スコトヲ得

施行令第七十九條

一部負擔金ノ額

前項ノ場合ニ於テ保險者カ職員健康保險組合ナルトキハ規約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

施行令第七十九條　職員健康保險法第四十七條第三項ノ規定ニ依リ徵收スル一部負擔金ノ額ハ療養ノ給付ニ要スル費用ノ十分ノ二乃至十分ノ四ノ範圍內ニ於テ厚生大臣ノ定ムル割合ヲ標準トシテ算定シタル額トス

施行規則第五十四條

保險醫ノ診療ヲ受ケントスル場合

施行規則第五十四條　被保險者ハ保險者ノ指定シタル醫師又ハ齒科醫師（以下保險醫ト稱ス）ニ就キ診療ヲ受ケントスルトキハ其ノ都度保險者證ヲ其ノ保險醫ニ提示スヘシ但シ已ムヲ得ザル事由アルトキハ此ノ限ニ在ラス此ノ場合ニ於テハ其ノ事由止ミタル後遲滯ナク被保險者證ヲ其ノ保險醫ニ提示スヘシ

合ノ手續

被保險者證ノ提示

保險藥劑師ニ藥劑ノ支給ヲ受ケントスル場合ノ手續

前項ノ規定ハ被保險者カ保險醫ノ指定シタル藥劑師（以下保險藥劑師ト稱ス）ニ就キ處方箋ニ依ル藥劑ノ支給ヲ受ケントスル場合ニ之ヲ準用ス

被保險者證未交付被保險者資格證明書ノ樣式

樣式

被保險者證未交付被保險者資格證明書

（職員健康保險法施行規則第五十四條）

被保險者ノ氏名		生年月日	年　月　日		
職名					
資格取得年月日	昭和　年　月　日	資格取得屆出年月日	昭和　年　月　日		
事業所々在地					
同上名稱					

右記載事項ニ相違無之證明仕候也

追テ本證明ノ事實ニ相違アリ爲ニ診療費自辨トナリタル場合ハ本證明書發行者ニ於テ其ノ責ニ可任候

昭和　年　月　日

證明者　事業主若ハ代理人

住所氏名印

施行規則第五十五條　保險醫及保險藥師劑ノ被保險者證取扱方

施行規則第五十六條　疾病又ハ負傷ガ第三者ノ行爲ニ因ル場合ノ屆

第三者ノ行爲ニ因ル疾病又ハ負傷屆ノ樣式

施行規則第五十五條　前條ノ規定ニ依リ被保險者證ノ提示ヲ受ケタルトキハ保險醫又ハ保險藥劑師ハ所定ノ事項ヲ之ニ記入ノ上被保險者ニ返付スヘシ

施行規則第五十六條　療養費ノ支給ヲ受クル疾病又ハ負傷カ第三者ノ行爲ニ因ルモノナルトキハ被保險者ハ其ノ事實、第三者ノ氏名及住所（氏名又ハ住所不詳ナルトキハ其ノ旨）竝ニ疾病又ハ負傷ノ狀況ヲ遲滯ナク地方長官又ハ組合ニ屆出ツヘシ

樣式

第三者ノ行爲ニ因ル疾病又ハ負傷屆

（職員健康保險法施行規則第五十六條）

殿

被害ノ年月日及場所並其ノ他ノ事實	第三者ノ氏名及住所（不詳ナルトキハ其ノ旨）	疾病又ハ負傷ノ狀況

臺本

療養ノ給付ヲ受ケタル保險醫ノ氏名及住所

被保險者證ノ記號及番號　第　號　勤務、事業所ノ名稱

右職員健康保險法施行規則第五十六條ニ依リ及御屆候也

昭和　年　月　日

被保險者
住所氏名印

殿

臺本

施行規則第八十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一　第二十條、第二十五條第二項、第三十條第一項、第五十六條及第六十條第一項ノ規定ニ依ル屆出ヲ怠リ又ハ其ノ屆書ニ虛僞ノ記載ヲ爲シタル者

施行規則第五十七條　被保險者カ保險醫又ハ保險藥劑師ニ就キ療療ヲ受ケタル場合ニ於テハ地方長官又ハ組合ハ令第七十七條第一項ノ規定ニ依リ其ノ被保險者ニ對シ支給スヘキ療養費ヲ當該保險醫又ハ保險藥劑師ニ對シ支拂フモノトス

前項ノ規定ニ依ル療養費支拂ノ請求書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一　被保險者ノ氏名

罰則

施行規則第五十七條　療養費ノ支拂療養費請求書（保險醫又ハ保險藥劑師ニ就キ療養ヲ受ケタル場合）

二　被保險者證ノ記號及番號
三　事業所ノ名稱及所在地
四　傷病名及發病又ハ負傷ノ年月日竝ニ原因
五　疾病又ハ負傷ノ經過
六　療養ノ開始日及期間
七　療養ノ內容
八　療養ニ要シタル費用ノ額

療養費請求書ノ樣式

樣式　療養費請求書（第　回目請求）

（職員健康保險法施行規則第五十七條）

傷病名		發病又ハ負傷ノ年月日	昭和　年　月　日　傷病ノ原因
療養ノ經過			
療養ノ內容			
療養ノ開始日	昭和　年　月　日	療養期間	昭和　年　月　日ヨリ昭和　年　月　日マデ　日間
療養ニ要シタル費用額	金　圓　錢也		
被保險者證ノ記號及番號	第　號	被保險者ノ氏名	

臺本

事業所ノ名稱及所在地

右及請求候也

昭和　年　月　日

保險醫
住所氏名印

殿

拂渡希望ノ郵便局ノ名稱

注意　日本銀行本支店、代理店若ハ取扱店ナキ地ニ在リテハ拂渡希望ノ郵便局名ヲ「拂渡希望ノ郵便局ノ名稱」欄ニ記載スルコト

臺本

施行規則第五十八條　療養費支給申請書及添附書類（保險醫又ハ保險藥劑師以外ノ者ニ就キ療養ヲ受ケタル場合）

施行規則第五十八條　被保險者ハ保險醫又ハ保險藥劑師以外ノ者ニ就キ療養ヲ受ケタル場合ニ於テ療養費ノ支給ヲ受ケントスルトキハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル療養費支給ノ申請書ヲ各月分ニ付遲クトモ翌月十日迄ニ地方長官又ハ組合ニ提出スヘシ

一　前條第二項各號ニ掲クル事項
二　療養ヲ爲シタル者ノ氏名及住所

前項ノ申請書ニハ其ノ療養ニ要シタル費用ノ受領書其ノ他費用ノ額ニ關スル證

憑書類竝ニ被保險者證ヲ添附スヘシ

前項ノ規定ニ依ル被保險者證ノ提出アリタルトキハ地方長官又ハ組合ハ所定ノ事項ヲ之ニ記記入ノ上遲滯ナク被保險者ニ返付スヘシ

療養費支給申請書ノ樣式

樣式

療養費支給申請書

（保險醫又ハ保險藥劑師以外ノ者ニ就キ療養ヲ受ケタル場合）

（第　回目申請　月分）（職員健康保險法施行規則第五十八條）

傷病名	
傷病ノ經過	發病又ハ負傷ノ年月日　昭和　年　月　日　傷病ノ原因
療養ノ內容	
療養ノ開始日	昭和　年　月　日
療養ニ要シタル費用額	療養期間　昭和　年　月　日ヨリ　昭和　年　月　日マデ　日間
	圓　錢也　別紙證憑書ノ通
療養ヲ爲シタル者ノ氏名及住所	
被保險者證ノ記號及番號	第　號
	被保險者ノ氏名
事業所ノ名稱及所在地	

右及申請候也

昭和　年　月　日

臺本

法第四十七條

施行規則第五十九條

療養ヲ受ケントスル場合ノ申請書及添付書類

拂渡希望ノ郵便局ノ名稱	

注意　日本銀行本支店、代理店若ハ取扱店ナキ地ニ在リテハ拂渡希望ノ郵便局名ヲ「拂渡希望ノ郵便局ノ名稱」欄ニ記載スルコト

被保險者
住所氏名印

殿

臺本

施行規則第五十九條　被保險者ハ令第七十五條第一項第三號（一回ノ費用二十圓ヲ超ユル場合ニ限ル）乃至第六號ノ療養ヲ受ケントスルトキハ左ニ揭クル事項ヲ記載シタル申請書ヲ提出スヘシ但シ已ムヲ得サル事由アルトキハ此ノ限ニ在ラス此ノ場合ニ於テハ其ノ事由止ミタル後遲滯ナク申請書記載事項及已ムヲ得サル事由ヲ記載シタル届書ヲ提出スヘシ

一　被保險者證ノ記號及番號

二　發病又ハ負傷ノ年月日及原因

前項ノ申請書又ハ届書ニハ左ノ事項ヲ記載シタル醫師又ハ齒科醫師ノ意見書ヲ添附スヘシ

一　令第七十五條第一項第三號乃至第六號ノ療養ヲ必要ト認ムル事由

二　療養ノ內容及費用
三　入院診療ノ場合ニ在リテハ入院ノ期間

入院、一回ノ費用二十圓ヲ超ユル診療承認申請書ノ樣式

樣式

入院一回ノ費用二十圓ヲ超ユル診療　承認申請書

（職員健康保險法施行規則第五十九條）

被保險者氏名		性別及年月日	男　年　月　生 女		
被保險者證ノ記號及番號	第　號	事業所ノ名稱及所在地			
發病又ハ負傷ノ年月日及原因		療養ノ給付ヲ開始シタル年月日	昭和　年　月　日		
醫師ノ	傷病名	費用見積額	入院料	円	
	初診シタル年月日		手術料		
	入院所要日數		處置料		
	處置手術ノ種類		計		
意見	現症及入院診療ヲ必要ト認ムル事由				
	入院診療ヲ受ケタキ希望ノ病院名及其ノ所在地	昭和　年　月　日	診療所所在地 保險醫 公立病院保險醫 保險醫ニ非ザル醫師 氏名印		

臺本

右ニ依リ入院診療相受度候條御承認相成度及申請候也

昭和　年　月　日

被保險者
住所氏名印

殿

臺本

注意　一　本申請書中「處置手術ノ種類」欄ニハ一回ノ費用二十圓ヲ超ユルモノハ勿論一回ノ費用二十圓以下ノモノト雖モ之ヲ記載スルコト但シ入院料中ニ包含サレタルモノヲ除クコト

二　「費用見積額」欄ニハ其ノ種類毎ニ金額ヲ記載スルコト

三　醫師ノ氏名ノ上部ニ在ル「保險醫」「公立病院保險醫」及「保險醫ニ非ザル醫師」ノ其ノ該當スルモノヲ存置シ他ハ抹消スルコト

四　入院診療ノ追加申請ヲ爲ス場合ニ於テモ本樣式ニ依ルモノトス此場合ハ「入院診療追加申請書」ト記載スルコト

樣式

一回ノ費用二十圓ヲ超ユル　治療承認申請書

（職員健康保險法施行規則第五十九條）

一回ノ費用二十圓ヲ超ユル治療承認申請書ノ樣式

被保險者ノ氏名		生年月		入院中ノ病院	
被保險者證ノ記號及番號	第　號	事業所ノ名稱及所在地		入院年月日	
發病又ハ負傷ノ年月日及原因				入院ノ承認ヲ受ケタル年月日	
				入院ノ承認ヲ受ケタル入院豫定日數	
醫師ノ意見	傷病名		費用見積額		
	初診シタル年月日		計　円		
	治療ノ種類				
	現症及診療ヲ必要トスル事由				
	昭和　年　月　日・診療所所在地				
	保險醫 公立病院保險醫 保險醫ニ非ザル醫師　氏名印				

右ニ依リ一回ノ費用二十圓ヲ超ユル治療相受度候條御承認相成度及申請候也

昭和　年　月　日

被保險者
住所氏名印

殿

注意　一　入院診療ノ申請ト同時ニ一回ノ費用二十圓ヲ超ユル手術ノ申請ヲ爲シ其ノ承認ヲ受ケタルモノニ付テハ別ニ本申請書ヲ提出スルヲ要セズ

二　入院診療ノ承認ヲ受ケ現ニ入院中ノ者ニシテ一回ノ費用二十圓ヲ超ユル手術又ハ處置ノ申請ナルトキハ入院中ノ病院名、入院年月日、承認ヲ受ケタル年月日及入院豫定日數ヲ相當欄ニ記載スルコト

三　醫師ノ氏名ノ上部ニ在ル「保險醫」「公立病院保險醫」及「保險醫ニ非ザル醫師」ハ其ノ該當スルモノヲ存置シ他ハ抹消スルコト

臺本

看護承認申請書ノ樣式

樣式　看護承認申請書

（職員健康保險法施行規則第五十九條）

發病又ハ負傷ノ年月日	昭和　年　月　日	傷病ノ原因		
醫師又ハ歯科醫師ノ意見	傷病名	看護ヲ要スル日數		
	看護ヲ必要ト認ムル事由	費用見積額	計　円	
	昭和　年　月　日	診療所所在地及氏名印		

臺本

被保險者證ノ記號及番號	第　　號	事業所ノ名稱

右及申請候也

昭和　　年　　月　　日

被保險者
住所氏名印

殿

注意　一　「費用見積額」欄ニハ看護ニ要スル費用ノ見積額ノ内譯ヲ記載スルコト

二　一旦看護ノ給付ヲ受ケ其ノ後追加ノ申請ヲスルモノナルトキハ標題ヲ「看護追加申請書」トスルコト

三　已ムヲ得ザル事由ノ爲承認ヲ受ケズシテ看護ノ給付ヲ受ケタル場合ノ屆出ハ標題ヲ「看護屆」トシ其ノ「已ムヲ得ザル事由」ヲ※印欄ニ附記シ「右及申請候也」ヲ「右及御屆候也」トスルコト

移送承認申請書ノ樣式

樣式

移送承認申請書

（職員健康保險法施行規則第五十九條）

發病又ハ負傷ノ年月日	昭和　　年　　月　　日	傷病ノ原因	

臺本

傷病名		移送年月日	昭和　　年　　月　　日
移送ヲ必要ト認ムル事由			
移送ノ方法及區間	費用見積額	計　　円	
醫師又ハ齒科醫師ノ意見	昭和　　年　　月　　日	診療所所在地氏名及印	
※			
被保險者證ノ記號及番號	第　　號	事業所ノ名稱	

右及申請候也

昭和　　年　　月　　日

被保險者
住所氏名印

殿

注意　一　「費用見積額」欄ニハ移送ニ要スル費用ノ見積額ノ内譯ヲ記載スルコト

臺本

二　已ムヲ得ザル事由ノ爲メ承認ヲ受ケザリシ場合ノ屆出ハ標題ヲ「移送屆」トシ其ノ「已ムヲ得ザル事」ヲ※印欄ニ附記シ「右及申請候也」ヲ「右及御屆候也」トスルコト

療養費支給ニ關スル制限　第四十八條

主務大臣ノ指定スル場合　第四十九條

第四十八條　療養費ハ同一ノ疾病又ハ負傷及之ニ因リ發シタル疾病ニ關シ其ノ療養ヲ始メタル日ヨリ起算シ六月ヲ經過シタル後ノ療養ニ付テハ之ヲ支給セス

主務大臣ノ指定スル疾病ニ關シテハ保險者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ期間ヲ超エ尙六月以內ノ療養ニ付繼續シテ療養費ヲ支給スルコトヲ得但シ其ノ療養ヲ始メタル日前勅令ノ定ムル期間引續キ被保險者タリシ者ニ限ル

第四十九條　被保險者カ療養ノ爲引續キ勞務ニ服スルコト能ハサルトキハ勞務ニ服スルコト能ハサルニ至リタル日ヨリ起算シ三月ヲ經過シタル日ヨリ其ノ後ニ於ケル勞務ニ服スルコト能ハサル期間傷病手當金トシテ一日ニ付報酬日額ノ百分ノ五十ニ相當スル金額ヲ支給ス但シ日給ヲ受クル被保險者ニ付テハ勞務ニ服スルコト能ハサルニ至リタル日ヨリ起算シ十日ヲ經過シタル日ヨリ之ヲ支給ス

傷病手當金ノ減額　施行令第八十條

待期　施行令第八十一條

診療所收容被保險者ニ對スル傷病手當金ノ額

組合ニ於ケル傷病手當金ノ待期　施行規則第六十一條

前項ノ傷病手當金ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ減額スルコトヲ得

保險者ハ第一項ノ規定ニ拘ラス勅令ノ定ムル所ニ依リ傷病手當金ノ支給ノ待期ヲ短縮シ又ハ廢スルコトヲ得

施行令第八十條　診療所ニ收容セラレタル被保險者ニ對シ支給スヘキ傷病手當金ハ專ラ其ノ者ニ依リ生計ヲ維持スル者ナキ場合ニ於テハ標準報酬日額ノ百分ノ二十ニ相當スル金額トス

施行令第八十一條　職員健康保險組合ハ職員健康保險法第四十九條第三項ノ規定ニ依リ傷病手當金ノ支給ノ待期ヲ短縮シ又ハ廢スル場合ニ於テハ規約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

施行規則第六十一條　傷病手當金支給ノ請求書ニハ左ニ揭クル事項ヲ記載スヘシ

傷病手當金請求書及添付書類

一　被保險者證ノ記號及番號
二　發病又ハ負傷ノ年月日及原因
三　勞務ニ服スルコト能ハサリシ期間
四　日給ヲ受クル被保險者ナルトキハ其ノ旨
五　被保險者カ診療所ニ收容セラレタルモノナルトキハ其ノ診療所ノ名稱、所在地、收容セラレタル年月日及期間竝ニ專ラ被保險者ニ依リ生計ヲ維持スル者アルトキハ其ノ者ノ氏名、生年月及被保險者トノ續柄
六　傷病手當金カ令第八十九條但書ノ規定ニ依ルモノナルトキハ其ノ報酬ノ額及期間
七　傷病手當金カ令第九十條ノ規定ニ依ルモノナルトキハ受クルコトヲ得ヘカリシ報酬ノ額及期間、受クルコト能ハサリシ報酬ノ額及期間竝ニ令第八十九條但書ノ規定ニ依リ受ケタル傷病手當金ノ額及報酬ヲ受クルコト能ハサリシ事由

前項ノ請求書ニハ前項第三號ノ期間ニ關スル醫師又ハ齒科醫師ノ意見書及事業主ノ證明書ヲ添附スヘシ

樣式　傷病手當金請求書（第　回目請求）

（職員健康保險法施行規則第六十一條）

臺本

傷病手當金請求書ノ樣式

法第四十九條

發病又ハ負傷ノ年月日	昭和　年　月　日
傷病ノ原因	日給、非日給ノ別
標準報酬等級	第　級
傷病名	
療養開始年月日	昭和　年　月　日
勞務ニ服スルコト能ハザリシ期間	昭和　年　月　日ヨリ　昭和　年　月　日マデ　日間
傷病手當金カ施行令第八十條、第九十條、第八十九條但書又ハ第九十條ノ規定ニ依ルモノナルトキハ其ノ旨及必要事項	※
被保險者證ノ記號及番號	第　號
事業所ノ名稱	
被保險者ノ職名	

右ニ依リ傷病手當金　圓　錢也請求候也

昭和　年　月　日

被保險者
住所氏名印

殿

醫師又ハ齒科醫師ノ意見	勞務不能ト認メタル期間　昭和　年　月　日ヨリ　昭和　年　月　日マデ　日間
	勞務不能ト認メタル主症狀竝ニ其ノ經過ノ概要
	上記期間中ノ診療實日數　日間
	其ノ他參考事項

臺本

科	昭和　年　月　日	診療所所在地 氏名及印	
勞務ニ服セザリシ期間ニ關スル事業主ノ證明	昭和　年　月　日ヨリ 昭和　年　月　日マデ 右勞務ニ服セザリシコトヲ證明ス	事業主住所氏名印	
拂渡希望ノ郵便局ノ名稱			

注意　一　醫師又ハ齒科醫師ノ診療ヲ受ケザル場合ニ於テハ「醫師又ハ齒科醫師ノ意見」欄ニハ之ガ記載ヲ要セザルコトヲ此ノ場合ニハ其ノ旨ヲ請求書ノ末尾ノ餘白ニ記載スルコト

二　傷病ノ療養ノタメ勞務不能トナリ其ノ後勞務ニ服シ再ビ勞務不能トナリタルモノナルトキハ「勤務時間中中途退場ノ日ノ有無」及「中途退場當日受ケタル報酬額又ハ受クベキ報酬額」ヲ※印ノ下ニ備考トシテ記載スルコト

三　日本銀行本支店、代理店若ハ取扱店ナキ地ニ在リテハ拂渡希望ノ郵便局名ヲ「拂渡希望ノ郵便局ノ名稱」欄ニ記載スルコト

質疑

日給ヲ受クル被保險者ノ解釋

一　日給ヲ受クル被保險者トハ專ラ職員健康保險法施行令第五條第一項第三號ニ該當スル報酬ヲ受クル者及專ラ之ニ準ズル報酬ヲ受クル者トシ狹義ニ解釋スルコト

二　職員健康保險法施行令第五條第一項第三號ニ該當スル報酬ヲ受クルモノトハ一日ノ勞務ニ對シ毎日ニ付一定額ノ報酬ガ定メラレ勞務ニ服セザリシ日ハ全ク之ガ支給ヲ受クルコトヲ得ザルモノヲ謂ヒ之ニ準ズル報酬ヲ受クル者トハ日ニ依リ報酬ヲ定メラルル者ニ非ズト雖モ時間給稼高等ニ依リ毎日ニ付一定額ノ報酬ヲ受クル者ニシテ勞務ニ服セザリシ場合ニ於テハ所謂日給者同樣ナル狀態ニ在ルモノト認メラルベキ者ヲ謂フコト

三　普通ニ日給者ト謂ハルル者ト雖モ實質ニ於テハ月給者ノ如ク缺勤數日ニ亘ルモ報酬ヲ支給セラルルガ如キ者ハ日給ヲ受クル被保險者トシテ取扱ハザルコト（昭和十五年三月二十三日附社發第二八六號ヲ以テ社會保險局長ヨリ廳府縣長官（東京府ヲ除ク）宛通牒）

第五十條　傷病手當金ノ支給期間
傷病手當金支給期間ノ制限

第五十條　傷病手當金ノ支給期間ハ同一ノ疾病又ハ負傷及之ニ因リ發シタル疾病ニ關シテハ三月ヲ以テ限度トス但シ日給ヲ受ケタル被保險者ニ付テハ六月ヲ以テ限度トス

第四十八條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

傷病手當金ハ其ノ支給期間ヲ經過セサルトキト雖モ療養費ノ支給ヲ爲シ得ル期間ヲ經過スルニ至リタルトキハ之ヲ支給セス

第五十一條　埋葬料及埋葬費

第五十一條　被保險者カ死亡シタルトキハ被保險者ニ依リ生計ヲ維持シタル者ニシテ埋葬ヲ行フモノニ對シ埋葬料トシテ報酬月額ノ一月分ニ相當スル金額ヲ支給ス但シ其ノ金額カ三十圓ニ滿タサルトキハ之ヲ三十圓トス

被保險者カ死亡シタル場合ニ於テ前項ノ規定ニ依リ埋葬料ノ支給ヲ受クヘキモノナキトキハ埋葬ヲ行ヒタル者ニ對シ前項ノ金額ノ範圍內ニ於テ其ノ埋葬ニ要シタル費用ニ相當スル金額ヲ支給ス

施行規則第六十二條　埋葬料請求書及添附書類

施行規則第六十二條　埋葬料支給ノ請求書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ市町村長ノ埋火葬認許證ノ寫、死亡診斷書ノ寫又ハ被保險者ノ死亡ニ關スル事業主ノ證明書ヲ添附スヘシ

一　死亡シタル被保險者ノ氏名竝ニ被保險者證ノ記號及番號

二　死亡ノ年月日及原因

三　死亡カ第三者ノ行爲ニ因ルモノナルトキハ其ノ事實竝ニ第三者ノ氏名及住所（氏名又ハ住所不詳ナルトキハ其ノ旨）

四　被保險者ト請求者トノ續柄

埋葬料請求書ノ樣式

樣式　埋葬料請求書

（職員健康保險法施行規則第六十二條）

死亡年月日	昭和　年　月　日	死亡ノ原因	
事業所ノ名稱		死亡シタル被保險者ノ氏名	第　號
死亡ガ第三者ノ行爲ニ因ルモノナルトキハ其ノ事實竝ニ第三者ノ氏名及住所（氏名及住所不詳ナルトキハ其ノ旨）		死亡シタル被保險者ノ報酬等級	第　級
被保險者證ノ記號及番號			

右ニ依リ埋葬料金　　圓也請求候也

昭和　年　月　日

請求者
死亡シタル被保險者ト
ノ續柄及住所氏名印

殿

被保險者ノ死亡ニ關スル事業主ノ證明	事業主ノ住所氏名印
拂渡希望ノ郵便局ノ名稱	

注意　一　被保險者ノ死亡ニ關スル市町村長ノ埋火葬認許書ノ寫又ハ死亡診斷書ノ寫ヲ添附スルトキハ「被保險者ノ死亡ニ關スル事業主ノ證明」欄ニハ之ガ記載ヲ要セザルコト

二　日本銀行本支店、代理店若ハ取扱店ナキ地ニ在リテハ拂渡希望ノ郵便局名ヲ「拂渡希望ノ郵便局ノ名稱」欄ニ記載スルコト

施行規則第六十三條

埋葬費請求書及添附書類

施行規則第六十三條　法第十一條第二項又ハ法第五十七條第二項ノ埋葬費支給ノ請求書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ市町村長ノ埋火葬認許證ノ寫、死亡診斷書ノ寫又ハ被保險者ノ死亡ニ關スル事業主ノ證明書及埋葬ニ要シタル費用ノ額ニ關スル證憑書類ヲ添附スヘシ

一　前條第一號乃至第三號ニ掲クル事項

二　埋葬ヲ行ヒタル年月日

三　埋葬ニ要シタル費用ノ額

樣式　埋葬費請求書

（職員健康保險法施行規則第六十三條）

臺本

埋葬費請求書ノ樣式

死亡年月日	昭和　年　月　日	死亡ノ原因	
事業所ノ名稱			
埋葬ヲ行ヒタル年月日	昭和　年　月　日	埋葬ニ要シタル費用ノ額	金　圓　錢也別紙證憑書類ノ通
死亡ガ第三者ノ行爲ニ因ルモノナルトキハ其ノ事實並ニ第三者ノ氏名及住所（氏名及住所不詳ナルトキハ其ノ旨）			
被保險者證ノ記號及番號	第　號	死亡シタル被保險者ノ氏名	
		死亡シタル被保險者ノ標準報酬等級	第　級

右ニ依リ請求候也

昭和　年　月　日

住所
氏名印

殿

被保險者ノ死亡ニ關スル事業主ノ證明	事業主ノ住所氏名印
拂渡希望ノ郵便局ノ名稱	

注意　一　此ノ請求書ニハ必ズ埋葬ニ要シタル費用ノ額ニ關スル證憑書類ヲ添附スルコト

（此ノ證憑書類ハ其ノ費用ノ額ノ内譯ヲ記載シタルモノナルコト）

二　被保險者ノ死亡ニ關スル市町村長ノ埋火葬認許書ノ寫又ハ死亡診斷書ノ寫ヲ添附スルトキハ「被保險者ノ死亡ニ關スル事業主ノ證明」欄ニハ之ガ記載ヲ要セザルコト

三　日本銀行本支店、代理店若ハ取扱店ナキ地ニ在リテハ拂渡希望ノ郵便局名ヲ「拂渡希望ノ郵便局ノ名稱」欄ニ記載スルコト

第五十二條　分娩費及出產手當金

施行令第八十二條　出產手當金ノ支給期間

施行規則第六十四條　分娩費請求書及

第五十二條　被保險者カ分娩シタルトキハ分娩費トシテ二十圓ヲ、出產手當金トシテ分娩ノ前後勅令ヲ以テ定ムル期間一日ニ付報酬日額ノ百分ノ五十ニ相當スル金額ヲ支給ス

施行令第八十二條　出產手當金ハ被保險者カ分娩ノ日前二十八日、分娩ノ日以後四十二日以内ニ於テ勞務ニ服セサリシ期間之ヲ支給ス

分娩ノ日カ其ノ豫定日ヨリ後レタルトキハ保險者ハ前項ノ分娩ノ日前ノ期間ヲ七日以内延長スルコトヲ得

施行規則第六十四條　分娩費支給ノ請求書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ市町村長、醫師又ハ產婆ニ於テ出產又ハ死產ノ事實ヲ證明シタル書類ヲ添附スヘシ

添附書類

一　被保險者證ノ記號及番號

二　分娩ノ年月日

三　死產ナルトキハ其ノ旨

四　分娩費カ令第八十三條第一項ノ規定ニ依ルモノナルトキハ收容セラレタル產院ノ名稱及所在地又ハ助產ノ手當ヲ爲シタル醫師若ハ產婆ノ氏名及住所

分娩費請求書ノ樣式

樣式

分娩費請求書

（職員健康保險法施行規則第六十四條）

分娩ノ年月日	昭和　年　月　日	死產ナルトキハ其ノ旨
助產ノ手當ヲ受ケザルトキハ其ノ事由		
產院ニ收容セラレタルトキハ產院ノ名稱及所在地		
助產ノ手當ヲ爲シタル醫師又ハ產婆ノ氏名及住所		
被保險者證ノ記號及番號	第　號	事業所ノ名稱

右ニ依リ分娩費金　圓也請求候也

昭和　年　月　日

被保險者
住所氏名印

殿

出産若ハ死産ニ關スル産婆、醫師又ハ市町村長ノ證明	昭和　年　月　日出産シタルコトヲ證明ス	職名又ハ住所氏名印

注意　一　「死産ナルトキハ其ノ旨」欄ニハ姙娠何箇月目ノ死産ナルヤヲ記載スルコト

二　日本銀行本支店、代理店若ハ取扱店ナキ地ニ在リテハ拂渡希望ノ郵便局名ヲ「拂渡希望ノ郵便局ノ名稱」欄ニ記載スルコト

拂渡希望ノ郵便局ノ名稱	

施行規則第六十五條　出産手當金支給ノ請求書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一　被保險者證ノ記號及番號

二　分娩前ノ場合ニ於テハ分娩ノ豫定年月日、分娩後ノ場合ニ於テハ分娩ノ年月日

三　勞務ニ服セサリシ期間

四　被保險者カ産院又ハ診療所ニ收容セラレタルモノナルトキハ其ノ産院又ハ診療所ノ名稱、所在地、收容セラレタル年月日及期間竝ニ專ラ被保險者ニ依リ生計ヲ維持スル者アルトキハ其ノ者ノ氏名、生年月及被保險者トノ續柄

五　出産手當金カ令第八十九條但書ノ規定ニ依ルモノナルトキハ其ノ報酬ノ額及期間

六　出産手當金カ令第九十條ノ規定ニ依ルモノナルトキハ受クルコトヲ得ヘカリシ報酬ノ額及期間、受クルコト能ハサリシ報酬ノ額及期間竝ニ令第八十九條但書ノ規定ニ依リ受ケタル出産手當金ノ額及報酬ヲ受クルコト能ハサリシ事由

前項ノ請求書ニハ左ニ掲クル書類ヲ添附スヘシ

一　前項第三號ノ期間ニ關スル事業主ノ證明書

二　分娩ノ豫定年月日ニ關スル醫師又ハ産婆ノ意見書

施行規則第六十五條　出産手當金請求書及添附書類

出産手當金請求書ノ樣式

法第五十二條

樣式

出産手當金請求書（第　回目請求）

（職員健康保險法施行規則第六十五條）

分娩前分娩後ノ別	分娩前ニ請求スルトキハ分娩豫定年月日、分娩後ニ請求スルトキハ分娩アリタル年月日	昭和　年　月　日
勞務ニ服セザリシ期間	昭和　年　月　日ヨリ　昭和　年　月　日マデ　日間	標準報酬等級　第　級

出産手當金ガ施行令第八十三條第二項、第八十九條但書又ハ第九十條ノ規定ニ依ルモノナルトキハ其ノ旨及必要事項	
被保險者證ノ記號及番號	第　號
	事業所ノ名稱

右ニ依リ出産手當金　　圓　錢也請求候也

昭和　年　月　日

被保險者
住所氏名印

殿

勞務ニ服セザリシ期間ニ關スル事業主ノ證明	昭和　年　月　日ヨリ昭和　年　月　日マデ右勞務ニ服セザリシコトヲ證ス
事業主ノ住所氏名印	
分娩豫定年月日ニ關スル産婆又ハ醫師ノ意見	昭和　年　月　日分娩ノ豫定
産婆又ハ醫師ノ住所氏名印	
拂渡希望ノ郵便局ノ名稱	局

注意　一　分娩ニ於ケル出産手當ノ請求ニ在リテハ「分娩ノ豫定年月日ニ關スル産婆又ハ醫師ノ意見」欄ニハ之ガ記載ヲ要セザルコト

施行規則第七十條　保險給付ニ關スル手續ノ組合ニ於ケル特例

施行規則第七十一條　第四章（本章）ノ被保險者ノ範圍

二　第二回目以後ノ請求ニ在リテハ「分娩ノ豫定年月日ニ關スル産婆又ハ醫師ノ意見」欄ニハ之ガ記載ヲ要セザルコト（證明書ヲ添附スル場合モ亦同ジ）

三　分娩ノ日ガ其ノ豫定日ヨリ後レタルトキハ其ノ旨及其ノ後レタル日數ヲ本請求書ノ餘白ニ記入スルコト

四　日本銀行本支店、代理店若ハ取扱店ナキ地ニ在リテハ拂渡希望ノ郵便局名ヲ「拂渡希望ノ郵便局ノ名稱」欄ニ記入スルコト

施行規則第七十條　組合ハ其ノ管掌スル保險ノ給付ニ關スル手續ニ付第五十四條乃至第六十五條ノ規定ニ拘ラス別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

施行規則第七十一條　本章ニ於テ被保險者トアルハ被保險者ノ資格喪失後保險給付ヲ受クル者ヲ含ムモノトス

（註）　本條ニ本章トアルハ施行規則第四章ヲ指スモノニシテ即チ本書ニ於テ職員健康保險法第四章（保險給付及保健施設）ノ各條下ニ輯錄セル施行規則ノ全部之ニ該當ス

第五十三條　産院收容及助産ノ手當

第五十三條　保險者ハ被保險者ヲ産院ニ收容シ又ハ助産ノ手當ヲ爲スコトヲ得

産院ニ收容シ又ハ助産ノ手當ヲ爲シタル被保險者ニ對シテ支給スヘキ

分娩費及出産手當金ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ減額スルコトヲ得

施行令第八十三條　産院ニ收容シ又ハ助産ノ手當ヲ爲シタル被保險者ニ對シ支給スヘキ分娩費ノ額ハ十圓トス

第八十條ノ規定ハ産院ニ收容シタル被保險者ニ對シ支給スル出産手當金ニ之ヲ準用ス

産院收容及助産ノ手當ト分娩費ノ減額

施行令第八十三條

第五十四條　分娩ニ關スル保險給付ニ付テハ勅令ヲ以テ分娩前一定ノ期間被保險者タリシ者ニ非サレハ之ヲ爲ササルコトヲ定ムルコトヲ得

施行令第八十四條　分娩ニ關スル保險給付ハ分娩前一年以内ニ於テ百八十日以上被保險者タリシ者ニ非サレハ之ヲ爲サス

職員健康保險法第二十條ノ規定ニ依ル被保險者ニシテ同法第十九條ノ認可アリタル際健康保險ノ被保險者タリシモノニ關シテハ前項ノ期間ノ計算ニ付健康保險ノ被保險者タリシ期間ヲ合算ス

分娩ニ關スル保險給付ノ制限

施行令第八十四條

分娩ニ關スル保險給付ノ制限ノ範圍

第五十五條　出産手當金ノ支給ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ期間傷病手當金ハ之ヲ支給セス

出産手當金ト傷病手當金

第五十六條　被保險者ノ資格ヲ喪失シタル際疾病、負傷又ハ分娩ニ關シ保險給付ヲ受クル被保險者ハ被保險者トシテ保險給付ヲ受クルコトヲ得ヘカリシ期間繼續シテ同一保險者ヨリ其ノ給付ヲ受クルコトヲ得但シ被保險者ノ資格喪失ノ日前勅令ノ定ムル期間引續キ被保險者タリシ場合ニ非サレハ之ヲ受クルコトヲ得サルモノト爲スコトヲ得

資格喪失ノ際保險給付ヲ受クル者ノ權利

施行令第八十五條

施行令第八十五條　職員健康保險法第五十六條ノ規定ニ依ル保險給付ハ被保險者ノ資格喪失ノ日前六月以上引續キ被保險者タリシ者ニ非サレハ之ヲ爲サス

前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

資格喪失ノ際保險給付ヲ受クル者ニ對スル保險給付ノ要件

施行規則第六十條

施行規則第六十條　法第五十六條ノ規定ニ依リ疾病又ハ負傷ニ關シ繼續シテ療養費ヲ受ケントスル者ハ被保險者證ト共ニ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル屆書ヲ遲滯ナク地方長官又ハ組合ニ提出スヘシ

資格喪失ノ際保險給付ヲ受クル者繼續シテ療養

費ヲ受ケントスル屆書ト被保險者證

一　住所
二　資格喪失ノ年月日
三　被保險者證ノ記號及番號
四　資格喪失ノ際療養ヲ爲シタル者ノ氏名及住所

前項ノ規定ニ依リ被保險者證ノ提出アリタルトキハ地方長官又ハ組合ハ之ニ繼續シテ給付ヲ受クルコトヲ得ル旨ヲ記載シ之ヲ被保險者タリシ者ニ返付スヘシ

資格喪失後繼續療養費受給屆ノ樣式

樣式　資格喪失後繼續療養費受給屆（職員健康保險法施行規則第六十條）

傷病名	療養ヲ開始シタル年月日	資格喪失年月日	資格喪失ノ際療養ヲ爲シタル者ノ氏名及住所	被保險者證ノ記號及番號	資格取得ノ年月日	事業所ノ名稱及所在地
	昭和　年　月　日	昭和　年　月　日		第　號	昭和　年　月　日	

臺本

右及御屆候也

昭和　年　月　日

元被保險者
住所氏名印

殿

注意　本屆書ニハ必ズ被保險者證ヲ添附スルコト

施行規則第八十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一　第二十條、第二十五條第二項、第三十條第一項、第五十六條及第六十條第一項ノ規定ニ依ル屆出ヲ怠リ又ハ其ノ屆書ニ虚僞ノ記載ヲ爲シタル者

三　第三十三條第四項乃至第六項ノ規定ニ依ル被保險者證ノ返納又ハ同條第一項若ハ第六十條第一項ノ規定ニ依ル被保險者證ノ提出ヲ怠リタル者

罰則

第五十七條　資格喪失後ノ埋葬料及埋葬費

第五十七條　前條ノ規定ニ依リ保險給付ヲ受クル者カ死亡シタルトキ、前條ノ規定ニ依リ保險給付ヲ受ケタル者カ其ノ給付ヲ受ケサルニ至リタル日後三月以内ニ死亡シタルトキ又ハ其ノ他ノ被保險者タリシ者カ

臺本

被保險者ノ資格ヲ喪失シタル日後三月以内ニ死亡シタルトキハ被保險者タリシ者ニ依リ生計ヲ維持シタル者ニシテ埋葬ヲ行フモノハ最後ノ保險者ヨリ埋葬料ノ支給ヲ受クルコトヲ得

第五十一條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ埋葬料ノ支給ヲ受クル者ナキ場合及前項ノ埋葬料ノ金額ニ之ヲ準用ス

第五十八條　資格喪失後ノ分娩ト保險給付

第五十八條　被保險者タリシ者カ被保險者ノ資格ヲ喪失シタル日後勅令ヲ以テ定ムル期間内ニ分娩シタルトキハ分娩ニ關シ被保險者トシテ受クルコトヲ得ヘカリシ保險給付ヲ最後ノ保險者ヨリ受クルコトヲ得

施行令第八十六條　資格喪失後ノ分娩ニ關シ保險給付ヲ受クルコトヲ得ル場合

施行令第八十六條　職員健康保險法第五十八條ノ規定ニ依ル期間ハ之ヲ六月トス

第五十九條　健康保險又ハ船員保險ノ被保險者ト爲リタル場合ト保險給付

第五十九條　前三條ノ規定ニ拘ラス被保險者タリシ者カ健康保險又ハ船員保險ノ被保險者ト爲リタルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ保險給付ヲ爲サス

施行令第八十七條　重複給付ノ排除

施行令第八十七條　職員健康保險法第五十六條乃至第五十八條ノ規定ニ該當スル被保險者タリシ者カ健康保險又ハ船員保險ノ被保險者ト爲リタル場合ニ於テ健康保險法、船員保險法又ハ船員法ニ於テ職員健康保險法ノ規定ニ依ル保險給付ト同種ノ給付ヲ爲ストキハ職員健康保險法ノ規定ニ依ル保險給付ハ之ヲ爲サス

第六十條　保險給付ノ併給

第六十條　保險者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ本章ニ規定スル保險給付ニ併セテ其ノ他ノ保險給付ヲ爲スコトヲ得

施行令第八十八條　哺育上ノ手當、哺育手當金其ノ他ノ給付

施行令第八十八條　保險者ハ職員健康保險法第六十條ノ規定ニ依リ哺育上ノ手當、哺育手當金ノ支給其ノ他厚生大臣ノ定ムル給付ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル給付ニ關シ必要ナル事項ハ厚生大臣之ヲ定ム

第六十一條　繼續シテ報酬ヲ受ケ得ベキ者ノ傷病手當金又ハ出產手當金

施行令第八十九條　繼續シテ報酬ヲ受クルコトヲ得ベキ者ニ對スル傷病手當金又ハ出產手當金ノ額

第六十二條　繼續シテ報酬ヲ受ケ得ベキ者之ヲ受ケザリシ場合ノ傷病手當金又ハ出產手當金

施行令第九十條　繼續シテ報酬ヲ受クルコトヲ得ベキ者之ヲ受クルコト能ハザリシ場合ノ傷病手當金又ハ出產手當金ノ額

第六十一條　疾病ニ罹リ、負傷シ又ハ分娩シタル場合ニ於テ繼續シテ報酬ノ全部又ハ一部ヲ受クルコトヲ得ヘキ者ニ對シテハ之ヲ受クルコトヲ得ヘキ期間勅令ノ定ムル所ニ依リ傷病手當金又ハ出產手當金ノ全部又ハ一部ヲ支給セス

施行令第八十九條　疾病ニ罹リ、負傷シ又ハ分娩シタル場合ニ於テ繼續シテ報酬ノ全部又ハ一部ヲ受クルコトヲ得ヘキ者ニ對シテハ之ヲ受クルコトヲ得ヘキ期間傷病手當金又ハ出產手當金ヲ支給セス但シ其ノ受クルコトヲ得ヘキ報酬ノ額カ傷病手當金又ハ出產手當金ノ額ヨリ小ナルトキハ其ノ差額ヲ支給ス

第六十二條　前條ニ揭クル者カ其ノ受クルコトヲ得ヘカリシ報酬ノ全部又ハ一部ヲ受クル所ニ依リ傷病手當金又ハ出產手當金ノ全部又ハ一部ヲ支給ス

前項ノ規定ニ依リ保險者ノ支給シタル金額ハ事業主ヨリ之ヲ徵收ス

施行令第九十條　前條ニ揭クル者カ其ノ受クルコトヲ得ヘカリシ報酬ノ全部又ハ

第六十三條　繼續シテ報酬ヲ受クルコトヲ得ベキ者之ヲ受クルコト能ハザリシ場合ノ傷病手當金又ハ出產手當金ノ額

第六十三條　保險事故ガ被保險者ノ故意ニ因ル場合

第六十四條　保險事故ガ被保險者ノ鬪爭、泥醉又ハ不行跡ニ因ル場合

一部ニ付其ノ全額ヲ受クルコト能ハサリシトキハ傷病手當金又ハ出產手當金ノ全額、其ノ一部ヲ受クルコト能ハサリシ場合ニ於テ受ケタル額カ傷病手當金又ハ出產手當金ノ額ヨリ小ナルトキハ其ノ額ト傷病手當金又ハ出產手當金トノ差額ヲ支給ス但シ前條但書ノ規定ニ依リ傷病手當金又ハ出產手當金ノ一部ヲ受ケタルトキハ其ノ額ヲ支給額ヨリ控除ス

第六十三條　被保險者又ハ被保險者タリシ者カ自己ノ故意ノ犯罪行爲ニ因リ又ハ故意ニ事故ヲ生セシメタルトキハ保險給付ヲ爲サス

第六十四條　被保險者カ鬪爭、泥醉若ハ著シキ不行跡ニ因リ又ハ故意ニ危害豫防ニ關スル業務上ノ監督者ノ指揮ニ從ハサルニ因リ事故ヲ生セシメタルトキハ傷病手當金ノ全部又ハ一部ヲ支給セサルコトヲ得

第六十五條　保險給付ノ停止

第六十五條　被保險者又ハ被保險者タリシ者カ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ疾病、負傷又ハ分娩ニ關シ其ノ期間ニ係ル保險給付ハ之ヲ爲サス

一　陸海軍ニ徵集又ハ召集セラレタルトキ

二　本法施行區域外ニ在ルトキ

三　矯正院其ノ他之ニ準スヘキモノニ入院セシメラレタルトキ

四　監獄、留置場又ハ勞役場ニ拘禁又ハ留置セラレタルトキ

他ノ法令ニ依リ國又ハ公共團體ノ負擔ニ於テ診療所ニ收容セラレタル者ニ對シテハ療養費ヲ支給セス

第四十九條第二項及第五十三條第二項ノ規定ハ前項ニ揭クル者ニ之ヲ準用ス

保險者ハ被保險者又ハ被保險者タリシ者カ第一項各號ノ一ニ該當スル場合ト雖モ第一條第二項ノ保險給付ヲ爲スコトヲ妨ケス

施行令第九十一條　保險給付停止者ノ世帶員ヲ產院ニ收容シタル場合ノ出產手當金額

傳染病豫防法

結核豫防法

精神病院法

施行令第九十一條　第八十三條第二項ノ規定ハ職員健康保險法第六十五條第二項ニ揭クル者ニ對シ支給スヘキ出產手當金ニ之ヲ準用ス

傳染病豫防法第七條　傳染病豫防上必要ト認ムルトキハ當該吏員ハ傳染病患者ヲ傳染病院又ハ隔離病舍其他適當ノ場所ニ入ラシムベシ

結核豫防法第七條　地方長官ハ結核患者ニシテ療養ノ途ナキモノ及豫防上必要ト認ムルモノヲ前條ノ規定ニ依リ設置スル結核療養所ニ入所セシムルコトヲ得

前條ノ規定ニ依ル入所ノ費用ノ負擔及徵收ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

精神病院法第二條　地方長官ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル精神病者ヲ前條ノ規定ニ依リ設置スル精神病院ニ入院セシムルコトヲ得

一　精神病者監護法ニ依リ市區町村長ノ監護スベキ者

二　罪ヲ犯シタル者ニシテ司法管廳特ニ危險ノ虞アリト認ムルモノ

三　療養ノ途ナキ者

四　前各號ニ揭グル者ノ外地方長官特ニ入院ヲ必要ト認ムル者

前項ノ規定ニ依リ精神病者ヲ入院セシムルニハ命令ノ定ムル所ニ依リ醫師ノ診斷アルコトヲ要ス

第六十六條　被保險者療養ノ指揮ニ從ハザル場合

六十七條　詐欺其ノ他不正行爲者ニ對スル保險給付ノ停止

施行令第九十二條　詐欺其ノ他不正行爲者ニ對スル給付停止ノ範圍

第六十六條　保險者ハ正當ノ理由ナクシテ療養ニ關スル指揮ニ從ハサル者ニ對シ之ニ支給スヘキ傷病手當金ノ一部ヲ支給セラルコトヲ得

第六十七條　保險者ハ詐欺其ノ他不正ノ行爲ニ依リ保險給付ヲ受ケ又ハ受ケントシタル者ニ對シ勅令ノ定ムル所ニ依リ期間ヲ定メ保險給付ノ全部又ハ一部ヲ爲ササルコトヲ得

施行令第九十二條　詐取其ノ他不正ノ行爲ニ依リ保險給付ヲ受ケ又ハ受ケントシタル者ニ對シテハ保險者ハ六月以內ノ期間ヲ其メ其ノ者ニ支給スヘキ傷病手當金又ハ出產手當金ノ全部又ハ一部ヲ支給セサル旨ノ決定ヲ爲スコトヲ得但シ詐欺其ノ他不正ノ行爲アリタル日ヨリ一年ヲ經過シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ決定ハ保險者ニ於テ其ノ事實ヲ知リタルトキ遲滯ナク之ヲ爲シ本人ニ通知スヘシ

第六十八條　保險者ノ診斷ト之ヲ拒ム者ニ對スル保險給付

第六十九條　保險事故ガ第三者ノ行爲ニ因ル場合ト保險者ノ損害賠償請求權ノ取得

施行規則第六十六條　保險給付請求申請ニ關スル特例

意見書又ハ證明書ノ添附省略

第六十八條　保險者ハ必要アリト認ムルトキハ保險給付ヲ受クル者ノ診斷ヲ行フコトヲ得

保險者ハ正當ノ理由ナクシテ前項ノ診斷ヲ受ケサル者ニ對シ保險給付ノ全部又ハ一部ヲ爲ササルコトヲ得

第六十九條　保險者ハ事故カ第三者ノ行爲ニ因リテ生シタル場合ニ於テ保險給付ヲ爲シタルトキハ其ノ給付ノ價額ノ限度ニ於テ被保險者又ハ被保險者タリシ者カ第三者ニ對シテ有スル損害賠償請求ノ權利ヲ取得ス

保險給付請求申請ニ關スル特則

施行規則第六十六條　第五十九條第二項、第六十一條第二項、第六十二條乃至第六十四條及第六十五條第二項ノ規定ニ依リ醫師、齒科醫師若ハ產婆ノ意見書若ハ證明書又ハ事業主若ハ市町村長ノ證明書ヲ添附スヘキ場合ニ於テ保險給付ノ

請求書又ハ申請書ニ相當ノ記載ヲ受ケタルトキハ意見書又ハ證明書ノ添附ヲ省略スルコトヲ得

施行規則第六十七條　保險給付ヲ受ケントスル者ヨリ第六十一條第二項、第六十二條、第六十三條及第六十五條第二項ノ規定ニ依ル證明書ヲ求メラレタルトキハ事業主又ハ第十四條ノ規定ニ依ル代理人ハ正當ノ事由アルニ非サレハ之ヲ拒ムコトヲ得ス前條ノ規定ニ依ル證明ノ記載ヲ求メラレタルトキ亦同シ

施行規則第八十條　左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

三　正當ノ事由ナクシテ第六十七條ノ規定ニ依ル請求ニ應セス又ハ虚僞ノ證明ヲ爲シタル者

施行規則第六十八條　保險給付ヲ受ケントスル者ヨリ第五十九條第二項、第六十一條第二項若ハ第六十五條第二項ノ規定ニ依ル意見書又ハ第六十四條ノ規定ニ依ル證明書ヲ求メラレタルトキハ保險醫ハ正當ノ事由アルニ非サレハ之ヲ拒ムコトヲ得ス第六十六條ノ規定ニ依ル意見又ハ證明ノ記載ヲ求メラレタルトキ亦同シ

施行規則第六十九條　地方長官又ハ組合ハ保險醫又ハ保險藥劑師ニ就キ被保險者ニ對シ爲シタル診療又ハ藥劑ノ支給ニ關シ帳簿書類ヲ閲覽シ、説明ヲ求メ又ハ

施行規則第六十七條　事業主ノ證明義務

罰則

施行規則第六十八條　保險醫ノ證明義務

施行規則第六十九條　保險者ノ保險醫及保險藥劑師監督權

報告ヲ徵スルコトヲ得

施行規則第八十二條　廳府縣ノ職員、組合ノ職員若ハ役員又ハ其ノ職ニ在リタル者故ナク第六十九條ノ規定ニ依ル閲覽、説明又ハ報告ニ關シ知得シタル醫師、齒科醫師若ハ藥劑師ノ業務上ノ秘密又ハ個人ノ秘密ヲ漏洩シタルトキハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

施行規則第八十二條　秘密ヲ漏洩シタル場合ノ罰則

第七十條　保健施設

第七十條　保險者ハ被保險者ノ健康ヲ保持增進スル爲左ノ施設ヲ爲スコトヲ得

一　疾病又ハ負傷ノ豫防ニ關スル施設

二　健康診斷ニ關スル施設

三　保養ニ關スル施設

四　其ノ他健康ノ保持增進ニ關スル施設

第七十一條　保健施設ノ利用

第七十一條　保險者ハ事業ニ支障ナキ場合ニ限リ被保險者ニ非サル者ヲシテ保險者ノ施設ヲ利用セシムルコトヲ得

保險者ハ其ノ施設ヲ利用スル者ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ利用料ヲ請求スルコトヲ得

施行規則第十七條　利用料

施行規則第十七條　法七十一條第二項ノ規定ニ依ル利用料ニ關スル事項ハ保險者之ヲ定ム

保險者カ組合ナル場合ニ於テハ前項ノ利用料ニ關スル事項ハ規約ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

第七十二條　世帶員ノ保險給付ニ準用スル規定

第七十二條　第六十三條、第六十五條第一項及第二項、第六十八條並ニ第六十九條ノ規定ハ世帶員ニ之ヲ準用ス

第五十六條ノ規定ハ第一條第二項ノ保險給付ニ之ヲ準用ス

第七十三條　國庫負擔金

施行令第九十三條　組合ニ對スル國庫負擔金額

施行令第九十四條　國庫負擔金ノ概算拂

第七十四條　保險料

第五章　費用ノ負擔

第七十三條　國庫ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ毎年度豫算ノ範圍內ニ於テ職員健康保險事業ニ要スル費用ノ一部ヲ負擔ス

施行令第九十三條　職員健康保險組合ニ對ス國庫負擔金ハ厚生大臣カ大藏大臣ト協議シテ定ムル金額ニ其ノ組合ノ被保險者ノ員數ヲ乘シテ得タル額トス

前項ノ被保險者ノ員數ハ其ノ年度內ノ各月末ニ於ケル被保險者ノ總數ノ平均數トス

施行令第九十四條　職員健康保險組合ニ對シ交付スル國庫負擔金ニ付テハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

前項ノ概算拂ニ關シ必要ナル事項ハ厚生大臣大藏大臣ト協議シテ之ヲ定ムヘシ

第七十四條　保險者ハ職員健康保險事業ニ要スル費用ニ充ツル爲保險料ヲ徵收ス

保險料ノ算定ニ關スル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

施行令第九十五條　保險料額並其ノ算定法

施行令第九十五條　保險料額ハ毎月ニ付各被保險者ノ標準報酬月額ニ保險料率ヲ乘シテ得タル額トス但シ被保險者ノ資格ヲ取得シタル日カ十六日以後ナル場合又ハ被保險者ノ資格ヲ喪失シタル日カ二日以後十六日以前ナル場合ニ於テハ其ノ月分ノ保險料額ハ之ヲ半額トス

被保險者ノ資格ヲ取得シタル月ニ於テ其ノ資格ヲ喪失シタル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ拘ラス其ノ間ニ於ケル保險料額ハ被保險者タリシ日數カ十六日以上ナルトキハ其ノ月分ノ保險料額ノ全額、十五日以內ナルトキハ其ノ半額トス

施行令第九十七條　保險料率

施行令第九十七條　保險料率ハ保險者之ヲ定ム

保險料率ハ各被保險者ニ付同一ナルコトヲ要ス

第七十五條　保險料ノ負擔者及負擔割合

第七十五條　被保險者及被保險者ヲ使用スル事業主ハ各保險料額ノ二分ノ一ヲ負擔ス但シ第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ハ其ノ全額ヲ負擔ス

施行令第九十六條　職員健康保險法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ニ關スル保險料ハ其ノ被保險者ト爲リタル日カ十七日以後ナルトキハ其ノ翌月ヨリ、十六日以前ナルトキハ其ノ月ヨリ之ヲ算定ス

施行令第九十六條　職員健康保險法第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ニ關スル保險料ハ其ノ被保險者ト爲リタル日カ二日以後十六日以前ナルトキハ其ノ月分ノ保險料額ハ保險料額ノ半額トス

前項ノ場合ニ於テ毎月ノ保險料ノ算定方法ハ前條ノ例ニ依ル但シ前項後段ノ場合ニ於テ被保險者ト爲リタル日カ二日以後十六日以前ナルトキハ其ノ月分ノ保險料額ハ保險料額ノ半額トス

任意繼續被保險者ニ關スル保險料並其ノ算定法

第七十六條　事業主ノ保險料負擔增加

第七十六條　少額ノ報酬ヲ受クル被保險者ニ關スル保險料ニ付テハ勅令ヲ以テ事業主ノ負擔スヘキ割合ヲ增加スルコトヲ得

施行令第九十八條　第一級該當者ニ關スル負擔

施行令第九十八條　標準報酬ノ等級カ第一級ニ該當スル被保險者ニ關スル保險料ニ付テハ事業主ノ負擔額ハ標準報酬ノ等級カ第二級ニ該當スル被保險者ニ關スル保險料ニ付事業主ノ負擔スヘキ額ト同額トス但シ其ノ額カ保險料ノ全額ヲ超過スル場合ニ於テハ事業主ノ負擔額ハ保險料ノ全額トス

第七十七條　組合ニ於ケル保險料分擔割合ノ特例

第七十七條　職員健康保險組合ハ第七十五條ノ規定又ハ前條ニ基キテ發スル勅令ノ規定ニ拘ラス其ノ規約ヲ以テ事業主ノ負擔スヘキ保險料額

臺本
臺本

ノ負擔ノ割合ヲ增加スルコトヲ得

第七十八條　保險料徵收停止期間

施行令條九十九條

第七十八條　被保險者カ第六十五條第一項各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ期間保險料ヲ徵收セス

施行令第九十九條　被保險者カ職員健康保險法第六十五條第一項各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テ其ノ日カ其ノ屬スル月ノ全日數ニ亘ル場合ニ於テハ其ノ月分ノ保險料額ノ全額ヲ、其ノ屬スル月ノ全日數ニ亘ラサルモ十五日以上ナル場合ニ於テハ其ノ月分ノ保險料額ノ半額ヲ徵收セス

第七十九條　事業主ノ保險料納付義務

施行令第百二條

第七十九條　事業主ハ其ノ使用スル被保險者ノ負擔スヘキ保險料ヲ納付スル義務ヲ負フ但シ第二十七條ノ規定ニ依ル被保險者ノ負擔スル保險料ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

施行令第百二條　每月ノ保險料ハ翌月末日迄ニ之ヲ納付スベシ

保險料ノ納期限

施行令第百三條　組合ニ於ケル保險料ノ納期限ト控除ノ特例

施行令第百四條　保險料ノ繰上徵收

保險者ハ保險料ノ納入ノ告知ヲ爲シタル後ニ於テ告知シタル保險料額カ當該納付義務者ノ納付スヘキ保險料額ヲ超過スルコトヲ知リタルトキハ其ノ超過部分ニ對スル納入ノ告知ハ其ノ告知ヲ爲シタル後六月以內ノ期日ニ於テ納付セラルヘキ保險料ニ對シ納期ヲ繰上ケ之ヲ爲シタルモノト看做スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ納期ヲ繰上ケ納入ノ告知ヲ爲シタルモノト看做シタルトキハ保險者ハ其ノ旨ヲ當該納付義務者ニ通知スヘシ

施行令第百三條　職員健康保險組合ハ第百條又ハ前條ノ規定ニ拘ラス規約ヲ以テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

施行令第百四條　保險料納付義務者カ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ納期前ト雖モ保險料ハ總テ之ヲ徵收スルコトヲ得

一　國稅、府縣稅其ノ他ノ公課ノ滯納ニ因リ滯納處分ヲ受クルトキ
二　被保險者ノ使用セラルル事業所ヲ廢止シタルトキ
三　强制執行ヲ受クルトキ
四　破產ノ宣告ヲ受ケタルトキ
五　競賣ノ開始アリタルトキ
六　法人カ解散ヲ爲シタルトキ

第八十條　保險料納付ト事業主ノ保險料控除權

第八十條　事業主ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ前條ノ規定ニ依リ納付スヘキ保險料ヲ被保險者ニ支拂フヘキ報酬ヨリ控除スルコトヲ得

施行令第百條　保險料控除方法

施行令第百條　事業主ハ被保險者ニ對シ金錢ヲ以テ報酬ヲ支拂フ場合ニ於テハ被保險者ノ負擔スヘキ前月分ノ保險料ヲ報酬ヨリ控除スルコトヲ得

事業主ハ被保險者カ其ノ事業ニ使用セラレサルニ至リタルトキニ限リ前項ノ規定ニ拘ラス報酬支拂ノ際ニ於テ被保險者ノ負擔スヘキ前月分及其ノ月分ノ保險料ヲ控除スルコトヲ得

施行令第百一條　保險料控除計算書

施行令第百一條　事業主ハ保險料ノ控除ニ關スル計算書ヲ作製シ被保險者ノ請求ニ應シテ閲覽セシムヘシ

施行規則第十二條　保險料控除計算書ノ記載事項及備付

施行規則第十二條　令第百一條ノ規定ニ依ル保險料ノ控除ニ關スル計算書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ事業所毎ニ之ヲ備フヘシ

一　被保險者ノ氏名

二　控除シタル保險料ノ金額

三　控除シタル年月日

施行規則第八十條　左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

四　第十二條ノ規定ニ依ル保險料ノ控除ニ關スル計算書ノ備付若ハ記載ヲ怠リ

罰則

第八十一條　保險給付ニ關スル救濟

虛僞ノ記載ヲ爲シ又ハ故ナク被保險者ニ對シ閲覽ヲ拒ミタル者

第六章　審査ノ請求、訴願及訴訟

第八十一條　保險給付ニ關スル決定ニ不服アル者ハ第一次職員健康保險審査會ニ審査ヲ請求シ其ノ決定ニ不服アルトキハ第二次職員健康保險審査會ニ審査ヲ請求シ其ノ決定ニ不服アルトキハ通常裁判所ニ訴ヲ提起スルコトヲ得

前項ノ審査ノ請求ハ時效ノ中斷ニ關シテハ之ヲ裁判上ノ請求ト看做ス

施行規則第七十一條　審査請求手續

施行規則第七十一條　審査ノ請求ハ文書ヲ以テ之ヲ爲スヘシ但シ第一次職員健康保險審査會ニ對スル審査ノ請求ハ口頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得

施行規則第七十三條　審査請求書第一次審査會ニ對スル請求書

施行規則第七十三條　文書ヲ以テ審査ノ請求ヲ爲サントスル者ハ審査請求書ニ記名調印シ證據書類アルトキハ之ヲ添附シ當該職員健康保險審査會ニ提出スヘシ

第一次職員健康保險審査會ニ對スル審査請求書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　審査請求人ノ氏名、住所及生年月竝ニ審査請求人カ被保險者又ハ被保險者

タリシ者ニ非サルトキハ其ノ職業及被保險者又ハ被保險者タリシ者トノ關係

二　被保險者又ハ被保險者タリシ者ノ氏名竝ニ保險事故發生ノ際其ノ使用セラレタル事業所ノ名稱及所在地

三　保險給付ニ關スル處分ヲ爲シタル地方長官又ハ組合ノ名稱

四　保險給付ニ關スル處分ノ通知ヲ受ケタル年月日

五　請求ノ事件及一定ノ申立

六　認求ノ理由

七　立證

八　年月日

第二次審査會ニ對スル請求書

第二次職員健康保險審査會ニ對スル審査請求書ニハ前項第一號、第二號及第六號乃至第八號ノ事項ノ外左ノ事項ヲ記載シ第一次職員健康保險審査會ノ決定書又ハ其ノ謄本ヲ添附スヘシ

一　第一次職員健康保險審査會ノ決定書ノ交付ヲ受ケタル年月日

二　第一次職員健康保險審査會ノ決定ニ對スル不服ノ程度及變更ノ申立

施行規則第七十四條　口頭審査請求ト調書

施行規則第七十四條　口頭ヲ以テ審査ヲ請求シタル者アルトキハ書記ハ前條第二項各號ノ事項ヲ記載シタル審査請求調書ヲ作製シ讀聞カセタル上之ニ記名調印スシメ證據書類アルトキハ之ヲ提出セシムヘシ

前項ノ審査請求調書ニハ之ヲ作製シタル書記署名捺印スヘシ

臺本

施行規則第七十五條　審査請求書及審査請求調書ノ送付

答辯書

施行規則第七十六條　當事者ノ辯駁書及答辯書

施行規則第七十七條　審査決定書

施行規則第七十八條　決定書正本及副本ノ送達

送達不能ト決定

法第八十一條

施行規則第七十五條　職員健康保險審査會ハ審査ノ請求ヲ受ケタルトキハ保險給付ニ關スル處分ヲ爲シタル地方長官又ハ組合ニ對シ審査請求書又ハ審査請求調書ノ寫ヲ送付スヘシ

地方長官又ハ組合ハ前項ノ審査請求書又ハ審査請求調書ノ寫ノ送付ヲ受ケタルトキハ十日以內ニ答辯書及證據書類ヲ當該職員健康保險審査會ニ提出スヘシ

施行規則第七十六條　職員健康保險審査會ハ必要アリト認ムルトキハ期限ヲ指定シテ當事者交互ニ辯駁書及答辯書ヲ提出セシムルコトヲ得

施行規則第七十七條　審査ノ決定書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　審査請求人ノ氏名、住所及生年月

二　保險給付ニ關スル處分ヲ爲シタル地方長官又ハ組合ノ名稱

三　決定主文

四　決定ノ理由

五　年月日

前項ノ決定書ノ原本ニハ會長署名捺印スヘシ

施行規則第七十八條　職員健康保險審査會ハ前條ノ決定書ノ原本ニ基キ正本副本各一通ヲ作製シ職員健康保險審査會ノ印ヲ押捺シテ遲滯ナク正本ハ之ヲ審査請求人ニ交付シ副本ハ之ヲ關係アル地方長官又ハ組合ニ送付スヘシ

審査請求人ニ對シ決定書ヲ交付スルコトヲ得サルトキハ職員健康保險審査會ハ

臺本

書ノ揭示

施行規則第七十九條　審査決定書ノ謄本請求

第八十二條　保險料其ノ他徵收金ニ關スル處分ト救濟

訴願ト組合

第八十三條

其ノ決定書ヲ揭示板ニ揭示スヘシ

前項ノ揭示アリタル後七日ヲ經過シタルトキハ決定書ノ交付アリタルモノト看做ス

施行規則第七十九條　審査請求人ハ職員健康保險審査會ニ對シ決定書ノ謄本ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

第八十二條　保險料其ノ他本法ニ依ル徵收金ノ賦課若ハ徵收ノ處分又ハ第十三條ノ規定ニ依ル處分ニ不服アル者ハ主務大臣ニ訴願シ又ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル訴願ニ關シテハ職員健康保險組合ヲ訴願法ノ規定ニ依ル行政廳ト看做ス

第八十三條　保險料其ノ他本法ニ依ル徵收金ノ賦課又ハ徵收ノ處分ニ關シ訴願ノ提起アリタルトキハ主務大臣ハ第二次職員健康保險審査會ノ審査ヲ經テ裁決ヲ爲スヘシ

訴願ト裁決

第八十四條　職員健康保險審査會

審査會ノ組織

施行令第百五條　審査會ノ地位及權限

施行令第百六條　審査會ノ種類、管轄區域、名稱位置

施行令第百七條　審査會ノ組織

第八十四條　本法ニ規定スルモノノ外職員健康保險審査會ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

審査會ノ組織

施行令第百五條　職員健康保險審査會ハ厚生大臣ノ監督ニ屬シ職員健康保險法第八十一條及第八十三條ノ審査ヲ爲ス

施行令第百六條　職員健康保險審査會ハ第一次職員健康保險審査會及第二次職員健康保險審査會トス

第一次職員健康保險審査會ノ管轄區域ハ道府縣ノ區域トシ第二次職員健康保險審査會ノ管轄區域ハ全國ノ區域トス

職員健康保險審査會ノ名稱及位置ハ厚生大臣之ヲ定ム

施行令第百七條　職員健康保險審査會ハ會長及委員ヲ以テ之ヲ組織ス

施行令第百八條　審査會ノ會長

施行令第百八條　第一次職員健康保險審査會ノ會長ハ地方長官ヲ以テ、第二次職員健康保險審査會ノ會長ハ保險院長官ヲ以テ之ニ充ツ

施行令第百九條　審査會ノ委員

施行令第百九條　第一次職員健康保險審査會ノ委員ハ左ニ掲クル者ヲ以テ之ニ充ツ

一　官吏、公吏又ハ學識經驗アル者　二人又ハ三人
二　被保險者ヲ使用スル事業主　二人又ハ三人
三　被保險者　二人又ハ三人

第二次職員健康保險審査會ノ委員ハ左ニ掲クル者ヲ以テ之ニ充ツ

一　官吏、公吏又ハ學識經驗アル者　五人
二　被保險者ヲ使用スル事業主　五人
三　被保險者　五人

第一項第一號ノ規定ニ依ル委員中一人ハ地方長官トシ同項ノ委員ハ同項各號ニ該當スル者各同數タルコトヲ要ス

第一項及第二項ニ於テ於テ被保險者ヲ使用スル事業主トアルハ事業主カ法人ナル場合ニ於テハ業務ヲ執行スル社員若ハ役員又ハ支配人トス

施行令第百十條　委員ノ制限

施行令第百十條　廳府縣（東京府ヲ除ク以下之ニ同シ）ノ官吏ニシテ主トシテ職員健康保險ノ事務ニ從事スル者ハ職員健康保險審査會ノ委員タルコトヲ得ス

職員健康保險審査會ノ委員ハ他ノ職員健康保險審査會ノ委員ヲ兼ヌルコトヲ得

施行令第百十一條　委員ノ任命

施行令第百十一條　第一次職員健康保險審査會ノ委員ハ地方長官タル委員ヲ除クノ外厚生大臣之ヲ命シ第二次職員健康保險審査會ノ委員ハ厚生大臣ノ奏請ニ依リ內閣ニ於テ之ヲ命ス

施行令第百十二條　委員ノ任期

施行令第百十二條　委員ノ任期ハ官吏又ハ公吏トシテ委員タルモノヲ除クノ外三年トス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ任期中之ヲ解任スルコトヲ妨ケス

施行令第百十三條　會長ノ職務權限

施行令第百十三條　會長ハ會務ヲ總理シ會議ノ議長ト爲ル

會長事故アルトキハ第一次職員健康保險審査會ニ在リテハ地方長官ノ、第二次職員健康保險審査會ニ在リテハ厚生大臣ノ指名シタル委員其ノ職務ヲ代理ス

施行令第百十四條　幹事

施行令第百十四條　職員健康保險審査會ニ幹事ヲ置ク

第一次職員健康保險審査會ノ幹事ハ其ノ審査會ノ所在地ヲ管轄スル廳府縣ノ官吏中ヨリ厚生大臣之ヲ命シ第二次職員健康保險審査會ノ幹事ハ厚生大臣ノ奏請ニ依リ厚生部內ノ高等官中ヨリ內閣ニ於テ之ヲ命ス

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

施行令第百十五條　法第八十四條

施行令第百十五條　職員健康保險審査會ニ書記ヲ置ク

第一次職員健康保險審査會ノ書記ハ其ノ審査會ノ所在地ヲ管轄スル廳府縣ノ判

書記
審査ノ手續
施行令第百十六條　保險給付ニ關スル第一次審査會ノ管轄區域
施行令第百十七條　審査會議ノ定足數
施行令第百十八條　議決方法
施行令第百十九條　書面審理及口頭審問

任官中ヨリ地方長官之ヲ命シ第二次職員健康保險審査會ノ書記ハ保險院ノ判任官中ヨリ厚生大臣之ヲ命ス

書記ハ會長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

審査ノ手續

施行令第百十六條　保險給付ニ關スル決定ニ不服アル者ハ第一次職員健康保險審査會ニ審査ヲ請求スル場合ニ於テハ其ノ保險給付ニ關スル決定ヲ爲シタル地方長官又ハ職員健康保險組合ノ管轄區域又ハ事務所ノ所在地ヲ管轄スル職員健康保險審査會ニ之ヲ爲スヘシ

施行令第百十七條　審査ハ委員定數ノ半數以上出席シ且第百九條第一項又ハ第二項各號ノ委員各一人以上出席スルニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス但シ同一ノ事件ニ付招集再回ニ及フ場合ハ此ノ限ニ在ラズ

施行令第百十八條　審査ハ出席委員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

施行令第百十九條　審査ハ文書ニ就キ之ヲ爲ス但シ必要アリト認ムルトキハ口頭審問ヲ爲スコトヲ妨ケス

前項但書ノ規定ニ依リ口頭審問ヲ爲ス爲出頭ヲ命セラレタル場合ニ於テ已ムコ

施行令第百二十條　審査請求ノ却下
移送
補正
施行令第百二十一條　審査ノ公開禁止及口頭審問ノ公開
施行令第百二十二條　關係官吏ノ審査會出席

トヲ得サル事故ノ爲出頭スルコトヲ得サルトキハ當事者ハ其ノ法定代理人、親族又ハ同居者ヲシテ代リテ出頭セシムルコトヲ得

口頭審問ノ爲出頭シタル當事者及之ニ代リテ出頭シタル者ニ對シテハ命令ノ定ムル所ニ依リ旅費ヲ給スルコトヲ得

施行令第百二十條　審査ノ請求アリタル場合ニ於テ其ノ事件カ審査ノ請求ヲ爲スヘカラサルモノナルトキ又ハ審査ノ請求カ適法ノ手續ニ違反シタルモノナルトキハ職員健康保險審査會ハ決定ヲ以テ之ヲ却下スヘシ

審査ノ請求アリタル場合ニ於テ其ノ事件カ管轄違ナルトキハ之ヲ所轄職員健康保險審査會ニ移送スヘシ

審査ノ請求ニシテ手續ノ方式ニ欠缺アルモノハ職員健康保險審査會之ヲ補正セシムヘシ

施行令第百二十一條　審査ハ之ヲ公開セス但シ口頭審問ハ之ヲ公開ス

口頭審問ヲ爲ス場合ニ於テ議長必要アリト認ムルトキハ前項但書ノ規定ニ拘ラス傍聽ヲ制限又ハ禁止スルコトヲ得

施行令第百二十二條　關係官吏ハ職員健康保險審査會ノ請求ニ依リ又ハ其ノ承認ヲ受ケ會議ニ出席シ意見ヲ述フルコトヲ得

施行令第百二十三條　事件ノ一部決定

施行令第百二十四條　決定ノ形式

施行令第百二十五條　審査請求ノ受繼

施行令第百二十六條　審査規定ノ省令委任

第八十五條　審査請求、訴、訴願及行政訴訟ノ提起期間

施行令第百二十三條　事件ノ一部カ審査ノ決定ヲ爲スニ熟スルトキハ其ノ部分ニ付先ツ決定ヲ爲スコトヲ得

施行令第百二十四條　審査ノ決定ハ理由ヲ附シ文書ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

施行令第百二十五條　審査請求人カ審査ノ決定前ニ死亡シタルトキハ其ノ承繼人ニ於テ審査請求手續ヲ受繼クモノトス

施行令第百二十六條　本節ニ規定スルモノノ外審査ニ關シ必要ナル事項ハ厚生大臣之ヲ定ム

第八十五條　審査ノ請求、訴ノ提起又ハ訴願若ハ行政訴訟ノ提起ハ處分ノ通知又ハ決定書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ之ヲ爲スヘシ此ノ場合ニ於テ審査ノ請求ニ付テハ訴願法第八條第三項ノ規定ヲ、訴ノ提起ニ付テハ民事訴訟法第百五十八條第二項及第百五十九條ノ規定ヲ準用ス

第八十六條　質問又ハ檢査違背者ニ對スル罰則

第八十七條　事業主ノ事務執行ノ義務違反ニ對スル罰則

第八十八條　法第八十六條　法第八十七條　法第八十八條

第七章　罰則

第八十六條　正當ノ理由ナクシテ第十條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ質問ニ對シ答辯ヲ爲サス若ハ虚僞ノ答辯ヲ爲シ又ハ其ノ檢査ヲ拒ミ、妨ケ若ハ忌避シタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第八十七條　第九條ノ規定ニ依ル保險者ノ請求アリタル場合ニ於テ正當ノ理由ナクシテ報告ヲ爲サス、虚僞ノ報告ヲ爲シ又ハ文書ノ提示ヲ爲サヽル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第八十八條　事業主ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ

事業主ト代理人其ノ他ノ者ノ違反行爲ニ對スル罰則

第八十九條

事業主法人ナル場合及未成年者又ハ禁治産者ナル場合ノ罰則適用者

第九十條

組合强制設立遲延ニ對スル罰則

從業者カ其ノ業務ニ關シ前條ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

第八十九條　第八十七條ノ罰則ハ其ノ者カ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第九十條　職員健康保險組合ノ設立ヲ命セラレタル事業主カ正當ノ理由ナクシテ主務大臣ノ指定スル期日迄ニ設立ノ認可ヲ申請セサルトキハ其ノ手續ヲ遲延シタル期間其ノ負擔スヘキ保險料額ノ二倍ニ相當スル金額以下ノ過料ニ處ス

第九十一條

主務大臣ノ命令又ハ處分等ニ違背シタル場合ノ罰則

施行令ノ附則

第九十一條　職員健康保險組合カ第四十一條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ又ハ處分ヲ拒ミ、妨ケ若ハ忌避シタルトキハ其ノ役員ヲ百圓以下ノ過料ニ處ス

職員健康保險法附則

本法施行ノ期日ハ保險給付、保健施設及費用ノ負擔ニ關スル規定竝ニ其ノ他ノ規定ニ付各別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

職員健康保險法施行令附則

本令ハ昭和十四年十二月二十六日ヨリ之ヲ施行ス但シ保險給付及費用ノ負擔ニ關スル規定ハ職員健康保險法中保險給付及費用ノ負擔ニ關スル規定施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十五年四月一日ニ於テ現ニ被保險者ノ資格ヲ有スル者ニ對スル標準報酬ハ第四條第一項但書ノ規定ニ拘ラス昭和十五年四月一日ノ現在ニ依リ之ヲ定ム但シ其ノ者カ昭和十五年四月二日以後ニ於テ被保險者ノ資格ヲ喪失シタル後更ニ被保險者ノ資格ヲ取得シタル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

昭和十五年六月一日迄ニ被保險者ノ資格ヲ取得シタル者ニ對シ定メタル標準報酬ハ第四條第一項ノ規定ニ拘ラス其ノ定メタル日ヨリ昭和十六年七月三十一日迄其ノ效力ヲ有ス但シ其ノ者カ昭和十五年六月二日以後ニ於テ被保險者ノ資格ヲ喪失シタル後更ニ被保險者ノ資格ヲ取得シタル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

職員健康保險法施行規則附則

第一條、第八條、第十三條、第十五條、第十六條、第二十一條乃至第二十三條、第二十七條、第三十四條乃至第五十三條、第七十條及第八十條ノ規定ハ昭和十四年十二月二十六日ヨリ、第二條乃至第五條、第七條、第十四條、第十八條乃至第二十條、第二十四條乃至第二十六條、第二十八條乃至第三十三條及第八十一條ノ規定ハ昭和十五年四月一日ヨリ、第六條、第九條乃至第十二條、第十七條、第五十四條乃至第六十九條、第七十一條乃至第七十九條及第八十二條ノ規定ハ職員健康保險法中保險給付、保健施設及費用ノ負擔ニ關スル規定施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十八條第一項ノ規定ニ依ル屆出ノ期間ハ昭和十五年四月一日以前ニ於テ被保險者ノ資格ヲ取得シタル者ニ關シテハ昭和十五年四月一日ヨリ五日以內トス

職員健康保險法ノ一部施行期日ノ件

勅令第八百五十七號（昭和十四年十二月二十三日）

職員健康保險法ハ保險給付、保健施設及費用ノ負擔ニ關スル規定ヲ除クノ外昭和十四年十二月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

終

雜則

職員健康保險事務取扱規程

（昭和十五年三月二十八日厚生省訓令第百二十號）

廳府縣（東京府ヲ除ク）

職員健康保險事務取扱規程左ノ通定ム

職員健康保險事務取扱規程

第一章　總則
第二章　帳簿ニ關スル事項
第三章　標準報酬ニ關スル事項
第四章　被保險者ニ關スル事項
第五章　事業主及事業所ニ關スル事項
第六章　保險給付ニ關スル事項

第七章　保險料ニ關スル事項
第八章　雜　則

職員健康保險事務取扱規程

第一章　總　則

第一條　職員健康保險事務ニ從事スル職員ハ職員健康保險ニ關スル法令、通牒等ニ通曉シ常ニ事務取扱上過誤ナキコトヲ期スベシ

第二條　職員健康保險事務ニ從事スル職員ハ被保險者其ノ他ノ者ト應接スル場合ニ於テハ特ニ懇切叮嚀ヲ旨トスベシ

第三條　被保險者其ノ他ノ者ニ對スル通知、照會、掲示其ノ他ノ文書ハナルベク平易ナル文體ヲ用ヒ必要アルトキハ註釋ヲ加フル等適宜ノ方法ヲ講ジ記載事項ヲ了解スルニ便ナラシムベシ

第四條　事業主又ハ被保險者ヨリ受ケタル申請書、屆書等ニシテ其ノ記載事項ニ輕微ナル誤謬アル場合ニ於テ其ノ誤謬ガ直ニ訂正シ得ベキモノナルトキハ便宜之ヲ訂正スベシ

第五條　本規程ニ依ル公示ハ廳府縣ノ公報ヲ以テ之ヲ爲シ又ハ其ノ掲示板ニ少クトモ七日間掲示シテ之ヲ爲スベシ

第六條　事業主又ハ被保險者ヨリ口頭ニ依リ屆出、申請又ハ請求ヲ受ケタルトキハ必要ナル事項ヲ聽取シ之ニ基キ書類ヲ作製シ讀聞カセタル上之ニ記名調印セシムベシ

職員健康保險法施行規則（以下則ト稱ス）第十六條第二項ノ規定ニ依リ被保險者ヨリ提出アリタル書類ハ前項ノ書類ニ之ヲ添附シ置クベシ

第二章　帳簿ニ關スル事項

第七條　廳府縣ニハ左ノ帳簿ヲ備フベシ

一　職員健康保險組合臺帳　　樣式第一號
二　職員健康保險被保險者臺帳　　樣式第二號
三　職員健康保險强制適用事業所臺帳　　樣式第三號
四　職員健康保險任意包括事業所臺帳　　樣式第四號
五　職員健康保險選擇包括事業所臺帳　　樣式第四號ニ準ズ
六　職員健康保險事業主代理人名簿　　樣式第五號
七　職員健康保險任意繼續被保險者名簿　　樣式第六號

八　法第六十五條該當者名簿　　様式第七號
九　職員健康保險被保險者證再交付簿　　様式第八號
十　職員健康保險被保險者證未返納整理簿　　様式第九號
十一　職員健康保險療養費繼續受給簿　　様式第十號
十二　職員健康保險入院手術等承認簿　　様式第十一號
十三　職員健康保險看護承認簿　　様式第十二號
十四　職員健康保險移送承認簿　　様式第十三號
十五　職員健康保險產院收容承認簿　　様式第十四號
十六　職員健康保險檢査證交付簿　　様式第十五號
十七　職員健康保險徵收金滯納者財產差押證票交付簿　様式第十五號ニ準ズ

第八條　職員健康保險被保險者臺帳(以下被保險者臺帳ト稱ス)ハ「カード」毎ニ記號及番號ヲ附スベシ

一　被保險者臺帳ノ記號ハ左ノ方法ニ依リ事業所毎ニ異ナルモノヲ附スベシ

(イ)　記號ハ平假名「いろは」(ゐ、ゑ、を、及んノ四字ヲ除キゐハい、えハゑ、おハをト看做シ取扱フモノトス以下之ニ準ズ)ノ中事業所ノ名稱ノ第一音ニ「職」ノ文字ヲ加ヘタルモノヲ用フルモノトシ名稱中「何某」又ハ「合資會社」、「株式會社」等ノ文字ヲ完セルモノニ付テハ其ノ文字ハ名稱ニ屬セザルモノトシテ取扱フコト

(例)

事業所ノ名稱	記號
井上商事株式會社東京本店	職い
株式會社本田屋新宿支店	職ほ
武藏貯蓄銀行	職む
株式仲介業吉井三治商店	職よ
合資會社衞藤商店	職ゑ
住田書店	職す

(ロ)　(イ)ノ場合ニ於テ事業所ノ第一音ガ濁音又ハ半濁音ナルトキハ之ヲ清音ト看做シ又左ノ場合ニ於テハ各其ノ下段ノ文字ヲ第一音トシテ取扱フコト

ろう、ろふ、らう、らふ	ろ
によう、にやう、ねう、ねふ	に
とう、とふ、たう、たふ	と
ちよう、ちやう、ちやふ、てう、てふ	ち

臺本

臺本

りよう、りやう、れう、れふ
をう、をふ、おふ、わう、あう、あふ
よう、やう、えう、えふ、ゑふ
そう、そふ、さう、さふ
のう、のふ、なう、なふ
こう、こふ、かう、かふ、くわう
きよう、きやう、けう、けふ
ゆう、いう、いふ
みよう、みやう、めう、めふ
しよう、しやう、せう、せふ
ひよう、ひやう、ひう、へふ
もう、もふ、まう、まふ

（ハ）事業所ノ名稱ノ第一音ニ同ジキモノ二以上アルトキハ一ノ事業所ニ付テハ（イ）及（ロ）ノ規定ニ依リ他ノ事業所ニ付テハ（イ）及（ロ）ノ規定ニ依リテ附シタル假名ノ下ニ「いろは」ヲ順次一字宛附加スルコト此ノ場合ニ於テ「いろは」全部盡シタルモ尙名稱ノ第一音同ジキ事業所アルトキハ此ノ例ニ準ジ更

もひしみゆきこのそよをり

ニ「いろは」ヲ順次一字宛附加スルコト

（例）

事業所ノ名稱	記號
井上商事株式會社東京本店	職い
伊藤信託株式會社	職いい
池田銀行丸ノ內支店	職いろ
株式會社石澤洋行	職いは
、、、、、、、、	、、、
磯田自動車販賣株式會社	職いせ
今田百貨店	職いす
石橋倉庫株式會社	職いいい
岩井質店	職いいろ
、、、、、、、、	、、、
飯田橋市場	職いいせ

井口食料品店	職いいす
犬飼乾物店	職いろい
合名會社市川洋紙店	職いろろ
〃〃〃〃〃〃〃	〃〃〃〃
伊丹織布販賣所	職いはい
生田株式店	職いはろ
〃〃〃〃	〃〃〃〃

（ニ）被保險者臺帳ノ記載ハ必要アリト認ムル場合ニ於テハ市區等ノ別ニ從ヒ（イ）及（ロ）ニ規定スル方法ニ依リ之ヲ附スルコト此ノ場合ニ於テハ市區等ノ名稱ノ第一位ノ文字ヲ前項ノ規定ニ依ル平假名ニ冠スルコト（市區等ノ名稱ノ第一位ノ文字同ジキモノ二以上アルトキハ一ハ第一位ノ文字ニ依リ他ハ第二位又ハ第三位ノ文字ニ依ル等ノ方法ヲ講ジ其ノ區別ヲ明カナラシムルコト）

（例）

澁谷區市川商店	職澁い
本郷區本郷本場	職本ほ

臺本

本所區吉井硝子器販賣店	職本所よ
横濱市西井自動車株式會社	職横に
横須賀市大山銀行横須賀支店	職横須を

（ホ）任意繼續被保險者ニ付テハ其ノ被保險者臺帳ノ記號ハ（イ）乃至（ニ）ノ規定ニ拘ラズ「職繼」トスルコト

臺本

二　被保險者臺帳ノ番號ハ各記號毎ニ一ヨリ始ムルコト

三　被保險者臺帳ノ記號及番號ハ特別ノ事由アル場合ヲ除クノ外之ニ變更セザルコト

四　被保險者臺帳ノ記號及番號ニシテ人ノ嫌忌スル意味ヲ有スルモノハナルベク之ヲ避クルコト

第九條　被保險者臺帳「カード」ハ常ニ記號別ニ分チ其ノ順序ヲ一定シ更ニ記號毎ニ番號順ト爲シ必要ニ應ジ容易ニ抽出スルコトヲ得ベキ樣爲シ置クベシ

第十條　被保險者ノ資格ヲ喪失シタル者其ノ他保險ヲ掌ルコトヲ要セザルニ至リタル被保險者ノ被保險者臺帳「カード」ハ前條ニ準ジ別ニ之ヲ保存スベシ

第三章　標準報酬ニ關スル事項

第十一條　俸給、給料又ハ賃金ニ準ズベキ食事ノ給與、住宅ノ利益其ノ他金錢以外ノ給與又ハ利益ニ付テハ毎年五月一日ノ現在ヲ以テ其ノ管内ノ時價ニ依リ標準價格ヲ定メ五月二十日迄ニ之ヲ公示スベシ

前項ノ公示ニハ六月一日ヨリ効力ヲ生ズル旨ヲ記載スベシ

第十二條　被保險者報酬月額算定基礎届（則第三條第一項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　標準報酬ヲ決定シ其ノ月額及等級ヲ届書ノ「標準報酬」欄ニ記載シ必要アルトキハ被保險者臺帳、職員健康保險事業所臺帳（以下事業所臺帳ト稱ス）、職員健康保險選擇包括事業所臺帳（以下選擇包括事業所臺帳ト稱ス）又ハ職員健康保險任意包括事業所臺帳（以下任意包括事業所臺帳ト稱ス）ト照合スルコト

二　標準報酬決定通知書ヲ事業主ニ送付スルコト

三　被保險者臺帳及職員健康保險保險料算定表（以下保險料算定表ト稱ス）ヲ整理スルコト

第十三條　被保險者報酬月額變更届（則第四條）ヲ受ケタルトキ又ハ被保險者ノ報酬ガ其ノ増減アリタルニ因リ從前ノ報酬月額ニ基キ定メラレタル標準報酬ニ該當セザルニ至リタルコトヲ發見シタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　標準報酬ヲ決定シ其ノ月額及等級ヲ届書ノ「標準報酬」欄ニ記載スルコト

二　標準報酬決定通知書ヲ事業主ニ送付スルコト

臺本

三　被保險者臺帳及職員健康保險保險料控除明細表（以下保險料控除明細表ト稱ス）ヲ整理スルコト

臺本

第四章　被保險者ニ關スル事項

第十四條　被保險者資格取得届（則第十八條第一項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者資格ノ有無、取得ノ時期及標準報酬ヲ審査決定シ届書ノ「標準報酬」欄ニ月額及等級ヲ記載シ必要アルトキハ事業所臺帳、選擇包括事業所臺帳又ハ任意包括事業所臺帳ヲ整理スルコト

二　被保險者臺帳「カード」及被保險者證ヲ調製シ其ノ記號及番號ヲ資格取得届ノ當該欄ニ記載スルコト此ノ場合ニ於テ被保險者ノ資格ヲ再取得シタル者ナルトキハナルベク從來ノ被保險者臺帳「カード」ヲ使用スルコト

三　標準報酬決定通知書及被保險者證ヲ事業主ニ送付スルコト

四　最後ノ保險者ガ政府タリシ場合ニ於テ他ノ廳府縣ニ屬セシモノナルトキハ當該地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下之ニ同ジ）ニ對シ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方ヲ照會スルコト

五　最後ノ保險者ガ職員健康保險組合（以下組合ト稱ス）タリシトキハ當該組合ニ對シ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方ヲ照會スルコト

六　前二號ノ照會ニ基キテ回答又ハ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付アリタルトキハ之ニ基キ被保險

者臺帳ヲ整理スルコト

七　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

前項第四號ノ照會ヲ受ケタルトキハ當該地方長官ハ遲滯ナク被保險者臺帳「カード」ノ寫ヲ送付スベシ

第十五條　被保險者資格喪失屆（則第十八條第二項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者ノ資格ノ喪失事由ヲ審査シ必要アルトキハ事業所臺帳、選擇包括事業所臺帳又ハ任意包括事業所臺帳ヲ整理スルコト

二　被保險者臺帳及職員健康保健被保險者證未返納整理簿ヲ整理スルコト

三　被保險者證ヲ資格喪失屆ニ添付スベキモノナルニ拘ラズ添付セザルトキハ當該事業主ニ對シ送付方ヲ請求スルコト

四　被保險者ガ同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル者ナルトキハ關係アル地方長官又ハ組合ニ通知スルコト

五　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

第十六條　被保險者資格變更屆（則第十九條）ヲ受ケタルトキハ第十四條ニ準ジ手續ヲ爲スベシ此場合ニ於テ被保險者ガ從來其ノ廳府縣ニ屬スルモノナルトキハ被保險者臺帳「カード」ハ從前ノモノヲ改訂シ使用スベシ

臺本

第十七條　被保險者轉勤屆（則第二十九條第一項）ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ被保險者ガ從前ヨリ其ノ廳府縣ニ屬スルモノナルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

二　返納アリタル被保險者證ノ記號及番號其ノ他訂正ヲ要スベキ事項ヲ訂正ノ上之ヲ事業主ニ送付スルコト

三　被保險者證ノ返納ナキトキハ當該事業主ニ對シ送付方ヲ請求スルコト

四　報酬ニ異動アルモノニ付テハ標準報酬ヲ審査決定シ其ノ決定通知書ヲ事業主ニ送付スルコト

五　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

第十八條　被保險者轉勤屆（則第二十九條第一項）ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ被保險者ガ他ノ廳府縣ニ屬シタルモノナルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　當該廳府縣ニ對シ被保險者ガ轉勤シタルコト及轉勤ノ年月日ヲ通知シ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方ヲ照會スルコト

二　前號ノ照會ニ基キテ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付アリタルトキハ之ニ基キ被保險者臺帳「カード」ヲ調製スルコト

三　返納アリタル被保險者證ノ記號及番號其ノ他訂正ヲ要スベキ事項ヲ訂正ノ上之ヲ事業主ニ送付スル

臺本

コト

四　被保險者證ノ返納ナキトキハ當該事業主ニ對シ送付方ヲ請求スルコト

五　報酬ニ異動アルモノニ付テハ標準報酬ヲ審査決定シ其ノ決定通知書ヲ事業主ニ送付スルコト

六　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

前項第一號ノ照會アリタルトキハ當該地方長官ハ遲滯ナク被保險者臺帳「カード」ノ寫ヲ送付スベシ

第十九條　被保險者轉勤屆（則第二十九條第一項）ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ被保險者ガ組合ニ屬シタルモノナルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　當該組合ニ對シ被保險者ガ轉勤シタルコト及轉勤ノ年月日ヲ通知シ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方ヲ照會スルコト此ノ場合ニハ返納アリタル被保險者證ヲ添付スルコト

二　前號ノ照會ニ基キテ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付アルタルトキハ之ニ基キ被保險者臺帳「カード」ヲ調製スルコト

三　被保險者證ノ返納ナキトキハ當該事業主ニ對シ送付方ヲ請求スルコト

四　被保險者證ニ調製シ之ヲ事業主ニ送付スルコト

五　報酬ニ異動アルモノニ付テハ標準報酬ヲ審査決定シ其ノ決定通知書ヲ事業主ニ送付スルコト

六　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

臺本

第二十條　他ノ廳府縣ヨリ被保險者ノ轉勤ニ關スル通知ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

二　被保險者ガ同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル者ナルトキハ關係アル地方長官又ハ組合ニ通知スルコト

三　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

第二十一條　組合ヨリ被保險者ノ轉勤ニ關スル通知ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

二　組合ガ轉勤ノ通知ニ被保險者ヲ添付セザルトキハ當該組合ニ對シ送付方ヲ請求シ職員健康保險被保險者證未返納整理簿ヲ整理スルコト

三　被保險者ガ同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル者ナルトキハ關係アル地方長官又ハ組合ニ通知スルコト

四　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

第二十二條　被保險者所屬選定屆（則第二條第一項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

二　關係アル地方長官又ハ組合ニ對シ左ノ事項ヲ通知スルト共ニ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方

ヲ照會スルコト

(イ) 被保險者ノ氏名

(ロ) 事業主ノ氏名及住所

(ハ) 事業所ノ名稱及所在地

(ニ) 二以上ノ事業所ニ使用セラルルニ至リタル年月日

前項ノ規定ニ依ル照會ニ基キテ關係アル地方長官又ハ組合ヨリ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付ヲ受ケタルトキハ遲滯ナク左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

二　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

三　各事業主ニ對シ當該廳府縣ニ屬シタル旨及其ノ年月日竝ニ被保險者ノ報酬月額ヲ事業主別ニ分チタル額ヲ通知スルコト

第一項第二號ノ照會アリタルトキハ當該地方長官ハ遲滯ナク被保險者臺帳「カード」ノ寫ヲ送付スベシ

第二十三條　數事業所勤務屆（則第二十條）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　各事業主ニ對シ被保險者ノ報酬月額ヲ事業主別ニ分チタル額ヲ通知スルコト

二　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

三　保險料控除明細表ヲ整理スルコト

第二十四條　任意繼續ノ申請（則第二十四條）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ト照合シ任意繼續被保險者タル條件ヲ具備スルヤ否ヲ審査スルコト此ノ場合被保險者ガ資格喪失ノ際他ノ廳府縣又ハ組合ニ屬シタルモノナルトキハ當該地方長官又ハ組合ニ對シ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方ヲ照會シ其ノ送付ヲ受ケ審査スルコト

二　被保險者證ヲ訂正修補スルコト但シ被保險者ガ被保險者證ヲ其ノ屬シタル他ノ廳府縣又ハ組合ニ返納シタルモノナルトキハ新ニ被保險者證ヲ調製スルコト

三　申請者ガ任意繼續被保險者タルコトヲ得ルモノナルトキハ資格繼續期間ヲ附記シタル通知書及被保險者證ヲ送付シ任意繼續被保險者タルコトヲ得ザルモノナルトキハ其ノ旨ヲ申請者ニ通知スルコト

四　被保險者臺帳、職員健康保險任意繼續被保險者名簿（以下任意繼續被保險者名簿ト稱ス）及職員健康保險任意繼續被保險者保險料算定表（以下任意繼續被保險者保險料算定表ト稱ス）ヲ整理スルコト

前項第一號ノ照會ヲ受ケタルトキハ當該地方長官ハ遲滯ナク被保險者臺帳「カード」ノ寫ヲ送付スベシ

第二十五條　法第六十五條該當屆又ハ法第六十五條不該當屆（則第二十五條第一項又ハ第二項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳及法第六十五條該當者名簿ヲ整理スルコト

二　保險料控除明細表又ハ任意繼續被保險者保險料算定表ヲ整理スルコト

第二十六條　任意繼續被保險者氏名住所變更屆（則第三十條）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

二　舊住所ガ他ノ廳府縣ノ管轄區域ニ屬シタルモノナルトキハ當該地方長官ニ對シ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方ヲ照會スルコト

三　前號ノ照會ニ基キテ回答又ハ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ニ基キ被保險者臺帳、任意繼續被保險者名簿及任意繼續被保險者保險料算定表ヲ整理シ被保險者證ヲ改訂スベシ

前項第三號ノ照會アリタルトキハ當該地方長官ハ任意繼續被保險者名簿及任意繼續被保險者保險料算定表ヲ整理シ遲滯ナク被保險者臺帳「カード」ノ寫ヲ送付スベシ

第二十七條　被保險者證滅失屆、毀損屆又ハ無餘白屆（則第三十二條第七項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者證ヲ調製シ滅失再交付、毀損再交付又ハ無餘白再交付ノ印ヲ押捺スルコト

二　職員健康保險被保險者證再交付簿ヲ整理スルコト

三　被保險者證ヲ當該被保險者ヲ使用スル事業主ニ交付スルコト

被保險者證ヲ滅失シタル場合ニ在リテハ其ノ記號、番號、被保險者氏名及滅失年月日ヲ公示シ關係醫師會、齒科醫師會、藥劑師會及官公立病院ニ對シ其ノ旨通知スベシ

臺本

第五章　事業主及事業所ニ關スル事項

第二十八條　事業主變更屆（則第二十六條）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　事業所臺帳、選擇包括事業所臺帳、任意包括事業所臺帳、被保險者臺帳、保險料控除明細表、保險料算定表其ノ他ノ諸帳簿ヲ整理スルコト

二　記號改訂ノ必要アルトキハ記號ヲ改訂シ事業主ニ通知スルコト

第二十九條　法第二十三條該當屆（則第二十七條）及事業ノ種類等變更ノ屆（則第二十八條第一項）ノ屆出ヲ受ケタルトキハ前條ニ準ジ其ノ取扱ヲ爲スベシ

前項前段ノ場合ニ於テハ事業主ニ對シ同條ノ規定ニ依リ任意包括被保險者ト看做ス旨ノ通知ヲ爲スベシ

第三十條　被保險者ニ對スル報酬支拂方法變更屆（則第二十八條第二項）ヲ受ケタルトキハ被保險者臺帳ヲ整理スベシ

第三十一條　代理人選任屆（則第十四條第二項）ヲ受ケタルトキハ職員健康保險事業主代理人名簿ヲ整理スベシ

臺本

第六章　保險給付ニ關スル事項

第三十二條　入院手術等ノ承認申請（則第五十九條第一項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ト照合シ其ノ必要ノ有無及入院期間ヲ審査決定スルコト

二　職員健康保險入院手術等承認簿（以下入院手術等承認簿ト稱ス）及被保險者臺帳ヲ整理スルコト

三　被保險者ニ對シ承認書ヲ送付スルコト

四　不承認ノ場合ハ其ノ旨被保險者ニ通知スルコト

第三十三條　看護ノ承認申請又ハ移送ノ承認申請（則第五十九條第一項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ト照合シ看護又ハ移送ノ必要ノ有無ヲ決定シ尙看護承認ノ場合ニ於テハ附添期間ヲ決定スルコト

二　看護承認ニ付テハ入院手術等承認簿ト照合スルコト

三　職員健康保險看護承認簿又ハ職員健康保險移送承認簿ヲ整理スルコト

四　被保險者ニ對シ承認書ヲ送付スルコト

五　不承認ノ場合ハ其ノ旨被保險者ニ通知スルコト

臺本

臺本

第三十四條　療養費繼續受給ノ屆出（則第六十條）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ト照合シ受給資格ヲ具備スルヤ否ヲ審査スルコト

二　屆出者ガ受給資格ヲ具備スルモノナルトキハ被保險者證ニ繼續シテ給付ヲ受クルコトヲ得ル旨及繼續受給期間ヲ記載シ之ヲ屆出者ニ返付スルコト

三　被保險者臺帳及職員健康保險療養費繼續受給簿ヲ整理スルコト

四　屆出者ガ受給資格ヲ具備セザルモノナルトキハ其ノ旨通知スルコト

第三十五條　療養費支拂ノ請求（則第五十七條第二項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　內容ヲ審査シ支拂ノ決定ヲ爲スコト

二　支拂決定通知書ヲ請求者ニ送付スルコト

三　被保險者臺帳及入院手術等承認簿ヲ整理スルコト

第三十六條　療養費支給ノ申請（則第五十八條第一項）ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　內容ヲ審査シ給付ノ決定ヲ爲スコト

二　療養費支給決定通知書ヲ請求者ニ送付スルコト

三　被保險者臺帳及入院手術等承認簿、職員健康保險看護承認簿又ハ職員健康保險移送承認簿ヲ整理スルコト

四　被保險者證ニ所定ノ事項ヲ記入ノ上遲滯ナク被保險者ニ返付スルコト

第三十七條　傷病手當金、埋葬料、埋葬費、分娩費又ハ出產手當金ノ請求（則第六十一條乃至第六十五條）ヲ受ケタルトハ左ノ手續ヲ爲スベシ

一　被保險者臺帳ト照合シ給付ノ決定ヲ爲スコト

二　保險給付決定通知書ヲ請求者ニ送付スルコト

三　被保險者臺帳ヲ整理スルコト

第三十八條　第三者ノ行爲ニ因リテ生ジタル保險事故ニ付給付ヲ爲シタル場合ニ於テ第三者ニ對シ損害賠償ノ請求ヲ爲スベキモノニ付テハ遲滯ナク其ノ手續ヲ爲スベシ

第三十九條　職員健康保險法施行令第九十二條第一項ノ決定ヲ爲シタルトキ又ハ職員健康保險法第六十三條、第六十四條、第六十六條若ハ第六十八條第二項ノ規定ニ依リ保險給付ノ全部又ハ一部ヲ爲サザリシトキハ遲滯ナク被保險者臺帳ヲ整理スベシ

第七章　保險料ニ關スル事項

第四十條　同時ニ二以上ノ事業所ニ使用セラルル被保險者ニ付各事業主ノ納付スル保險料額ハ其ノ被保險者ノ保險料額ヲ各事業所ニ於ケル報酬月額ニ依リ按分シタル額トス

臺本

第四十一條　强制被保險者、選擇包括被保險者又ハ任意包括被保險者ニ付事業主ヨリ徵收スベキ每月ノ保險料額ハ左ノ方法ニヨリ處理シタル保險料算定表（樣式第十六號）及保險料控除明細表（樣式第十七號）ニ依リ之ヲ決定スベシ

一　保險料算定表ハ左ノ順序ニ依リ之ヲ處理スルコト

（イ）「前月末現在人員」欄ニハ前月分ノ「前月末現在人員」欄ノ人員ニ「其ノ後ノ增減」ヲ差引シ記入スルコト

（ロ）「其ノ後ノ增減」欄ニハ保險料控除明細表ヨリ資格取得及資格喪失數ヲ轉記スルコト

（ハ）「調定人員」欄ニハ其ノ月ニ於テ被保險者タリシ總人員（前月末現在人員ニ「其ノ後ノ增減」欄ノ增ノミヲ加ヘタルモノ）ヲ記入スルコト

（ニ）「金額」欄ニハ各等級ノ保險料月額ニ「調定人員」欄ニ記載ノ人員ヲ乘ジタルモノヲ記入スルコト

（ホ）「超過金額」欄ニハ職員健康保險法施行令第百二條ノ超過金額ヲ記入スルコト

（ヘ）「控除金額」欄ニハ保險料控除明細表ノ控除金額總計ヲ轉記スルコト

（ト）「差引告知額」欄ニハ「金額」欄ノ合計金額ヨリ起過金額及控除額ヲ差引タル額ヲ記入スルコト

二　保險料控除明細表ハ左ノ順序ニ依リ之ヲ處理スルコト

（イ）被保險者資格取得屆及被保險者資格變更屆ヲ受ケタルトキハ其ノ屆書ニ基キ各相當欄ニ其ノ番號、氏名、等級及取得月日ヲ記載シ「控除額」欄ノ相當欄ニ其ノ取得日ガ當該月ノ十六日以後ナルトキハ「0.5」ト記載スルコト

（ロ）被保險者資格喪失屆ヲ受ケタルトキハ其ノ屆書ニ基キ各相當欄ニ其ノ番號、氏名、等級及喪失月日ヲ記載シ「控除額」欄ノ相當欄ニ其ノ喪失日ガ當該月ノ二日以後十六日以前ナルトキハ「0.5」ト、一日ナルトキハ「1」ト記載スルコト

（ハ）資格取得ノ當該月ニ於テ資格ヲ喪失セル者ノ被保險者資格喪失屆ヲ受ケタルトキハ其ノ者ノ資格取得ニ關シ記載シアル欄ト同行ノ欄ヲ使用シテ之ヲ整理シ「日數」欄ニ「取得月日」欄ト「喪失月日」欄トニ記載シアル日ニ依リ計算シタル當該月ニ於ケル被保險者タリシ日數ヲ記載シ「控除額」ノ相當欄ニ其ノ日數ガ十五日以內ナルトキハ「0.5」ト記載スルコト但シ當該月ニ於ケル資格取得ノ日ガ十六日以後ナル爲メ相當欄ニ既ニ「0.5」ト記載シアルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラザルコト

（ニ）被保險者報酬月額變更屆ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ變更ノ日ガ當該月ノ初日ナルトキハ其ノ屆ニ依リ各相當欄ニ番號、氏名及變更後ノ等級ヲ、「喪失月日」欄ニ其ノ變更月日ヲ記載シ「控除額」欄ノ相當欄ニ「1」ト記載スルト共ニ其ノ次ノ欄ヲ用ヒ各相當欄ニ番號、氏名及變更後ノ等級ヲ、「取得月日」欄ニ其ノ變更月日ヲ記載シ兩欄ノ「備考」欄ニ「報酬變更」ト記載スルコト

臺本

（ホ）被保險者報酬月額變更屆ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ變更ノ日ガ當該月ノ二日以後ナルトキハ翌月分ノ保險料控除明細表ニ前號ノ例ニ依リ之ヲ記載スルコト

（ヘ）被保險者轉勤屆ヲ受ケタルトキハ轉勤後ノ事業所ニ關スル保險料控除明細表ノ各相當欄ニ番號、氏名及等級ヲ記載シ「取得月日」欄ニ其ノ變更月日ヲ、「備考」欄ニ轉勤ノ旨ヲ記載スルノ外其ノ者ガ當該月ノ十六日以後ニ於テ被保險者ノ資格ヲ取得シタルモノナルトキハ「控除額」欄ノ相當欄ニ「0.5」ト記載スルコト尙其ノ被保險者ガ其ノ廳府縣ニ屬スルモノナルトキハ轉勤前ノ事業所ノ保險料控除明細表ノ各相當欄ニ番號、氏名及等級ヲ、「喪失月日」欄ニ其ノ變更月日ヲ、「備考」欄ニ轉勤ノ旨ヲ記載シ、「控除額」欄ノ相當欄ニ「1」ト記載スルコト

（ト）他ノ廳府縣ヨリ被保險者ノ轉勤ニ關スル通知ヲ受ケタルトキハ其ノ通知ニ依リ各相當欄ニ番號、氏名及等級ヲ、「喪失月日」欄ニ其ノ變更月日ヲ、「備考」欄ニ轉勤ノ旨ヲ記載シ、「控除額」ノ相當欄ニ「1」ト記載スルコト

（チ）組合ニ屬シタル被保險者ノ轉勤屆ヲ受ケタルトキ又ハ組合ヨリ被保險者ノ轉勤ニ關スル通知ヲ受ケタルトキハ被保險者ノ資格取得屆又ハ資格喪失屆ニ準ジ之ヲ處理スルコト

（リ）被保險者所屬選定屆ニ基ク照會ニ依リ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付ヲ受ケタルトキハ（ヘ）又ハ（チ）ノ例ニ準ジ處理スルコト

（ヌ）他ノ廳府縣又ハ組合ヨリ被保險者所屬選定屆ニ依リ被保險者臺帳「カード」ノ寫ノ送付方ノ照會ヲ受ケタルトキハ（ト又ハチ）ノ例ニ準ジ處理スルコト

（ル）數事業所勤務屆ヲ受ケタルトキハ（ニ及ホ）ノ例ニ準ジ「備考」欄ニ於テ處理スルコト

（ヲ）法第六十五條該當屆又ハ不該當屆ヲ受ケタルトキハ各相當欄ニ番號、氏名及等級ヲ、「取得月日」欄ニ該當スルニ至リタル月日ヲ「喪失月日」欄ニ該當セザルニ至リタル月日ヲ、「日數」欄ニ該當月ニ於ケル該當日數ヲ朱書シ「控除額」欄ノ相當欄ニ該當月數ガ當該月ノ全日數ニ亘ルトキハ「1」ト、全日數ニ亘ラザルモ十五日以上ナルトキハ「0・5」ト記載スルコト

（ワ）事業主變更屆（包括承繼ノ場合及月ノ初日ニ於テ變更アリタル場合ヲ除ク）ヲ受ケタルトキハ當該月ニ於ケル被保險者ノ異動ハ凡テ新事業主ノ保險料控除明細表ニ依リ整理スルコト但シ其ノ變更ノ日前ニ被保險者ノ資格ヲ喪失シタル者ニ關スルモノノミハ別ニ舊事業主ノ保險料控除明細表ニ依リ整理スルコト

隨時ニ徵收スベキ保險料額ハ前項ニ準ジ之ヲ決定スベシ

前二項ノ規定ニ依リ納入告知額ヲ決定シタルトキハ納入告知書ヲ事業主ニ送付スベシ

第四十二條　任意繼續被保險者ヨリ徵收スベキ毎月ノ保險料額ハ任意繼續被保險者保險料算定表（樣式第十八號）ニ依リ前條ニ準ジ之ヲ決定スベシ

臺本

第八章　雜則

臺本

第四十三條　組合ノ設立又ハ設立アル事業所ヘノ編入アリタル爲政府ノ管掌スル保險ノ被保險者ガ組合ノ管掌スル保險ノ被保險者ト爲リタルトキハ當該組合ノ理事ニ對シ遲滯ナク事務ノ引續ヲ爲スベシ

附則

本令ハ昭和十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

樣式第一號（職員健康保險組合臺帳）

名稱		
事務所所在地	主タル事務所	
	從タル事務所	
組合ノ設立アル事業所ノ名稱及所在地		
設立認可ノ年月日		

氏名	住所	就職年月日	退職年月日
理事長			

備考

一　分割又ハ合併ニ因リ成立シタル組合ニ付テハ「設立認可ノ年月日」欄ニ成立ノ年月日及事由ヲ記載スベシ

二　組合ガ解散又ハ消滅シタルトキハ其ノ年月日及事由ヲ欄外ニ記載スベシ

三　當該廳府縣ノ管轄區域内ニ主タル事務所ガ存セザル組合ニ在リテハ從タル事務所並ニ組合ノ設立アル事業所ノ名稱及所在地ノ記載ハ當該廳府縣ノ管轄區域内ニ存スルモノニ限ルモ差支ナシ

臺本

樣式第二號（職員健康保險被保險者臺帳）

臺本

番號	記號	番號	記

（一般）　（其ノ一）

及支給額	備考	傷病類號分番